

### Ⅲ 市町別標準化死亡比(2013～2022 年)

図 1 疾病地図 (2013～2022 年)

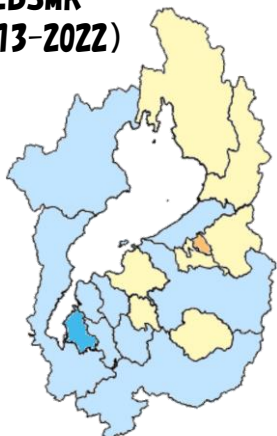
|                         |    |
|-------------------------|----|
| 1 全死因.....              | 8  |
| 2 悪性新生物(全がん) .....      | 10 |
| 3 胃がん.....              | 12 |
| 4 結腸がん.....             | 14 |
| 5 直腸がん.....             | 16 |
| 6 大腸がん.....             | 18 |
| 7 肝がん.....              | 20 |
| 8 膵がん.....              | 22 |
| 9 肺がん.....              | 24 |
| 10 乳がん .....            | 26 |
| 11 子宮がん.....            | 27 |
| 12 前立腺がん.....           | 28 |
| 13 糖尿病.....             | 29 |
| 14 高血圧性疾患.....          | 31 |
| 15 心疾患.....             | 33 |
| 16 急性心筋梗塞.....          | 35 |
| 17 その他の虚血性心疾患.....      | 37 |
| 18 虚血性心疾患.....          | 39 |
| 19 心不全.....             | 41 |
| 20 脳血管疾患.....           | 43 |
| 21 くも膜下出血.....          | 45 |
| 22 脳内出血 .....           | 47 |
| 23 脳梗塞.....             | 49 |
| 24 大動脈瘤及び解離.....        | 51 |
| 25 肺炎.....              | 53 |
| 26 慢性閉塞性肺疾患(COPD) ..... | 55 |
| 27 肝疾患.....             | 57 |
| 28 腎不全.....             | 59 |
| 29 老衰.....              | 61 |
| 30 不慮の事故.....           | 63 |
| 31 交通事故.....            | 65 |
| 32 自殺.....              | 67 |

図 2、図 3 レーダーチャート (2013～2022 年)

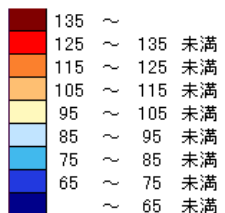
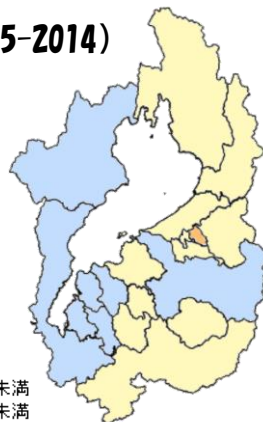
|                 |    |
|-----------------|----|
| 市町別 EBSMR ..... | 69 |
| 保健所別 SMR .....  | 74 |

# 図1-1-1 全死因（男性）

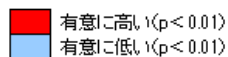
EBSMR  
(2013-2022)



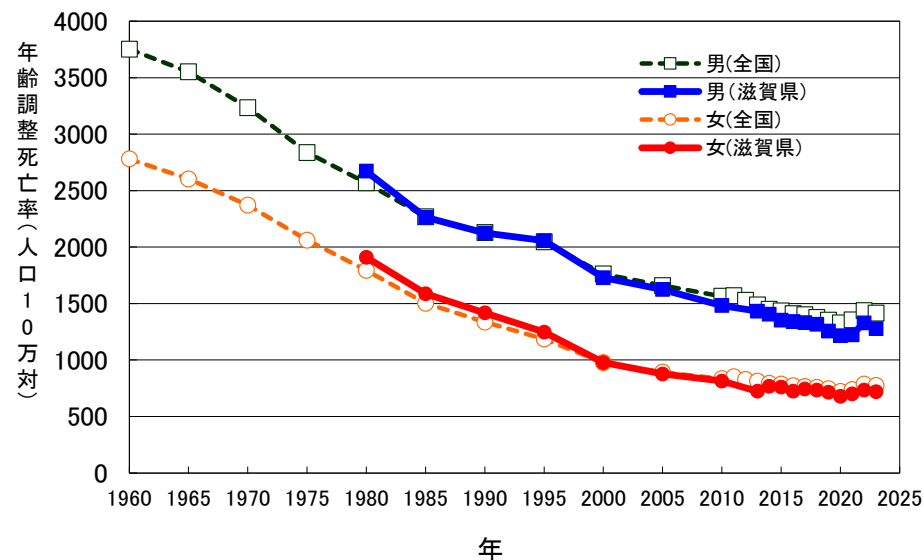
(2005-2014)



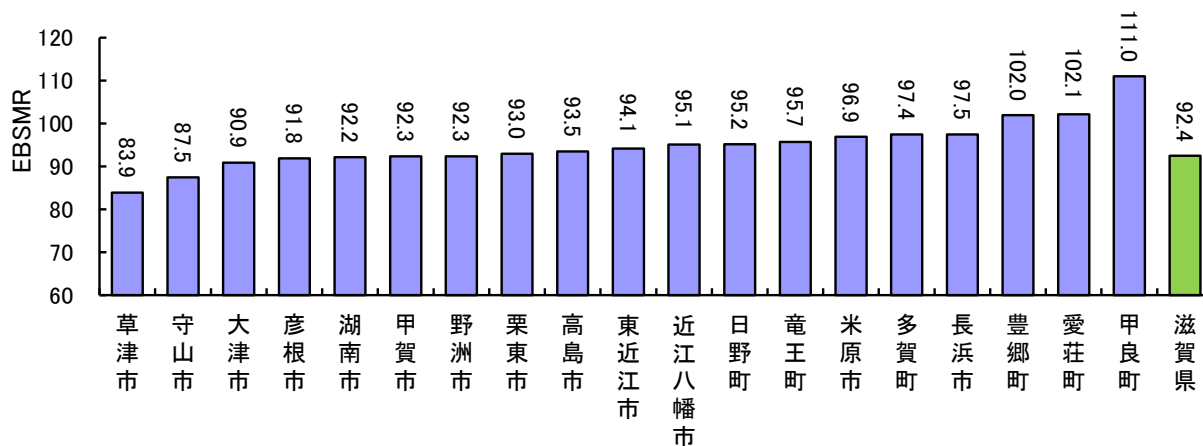
X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR  
(2013-2022)

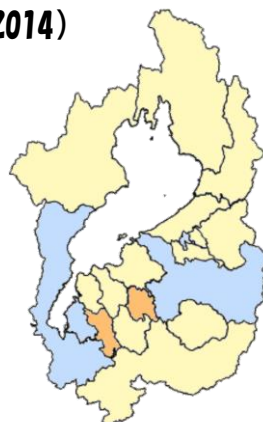


# 図1-1-2 全死因（女性）

EBSMR  
(2013-2022)

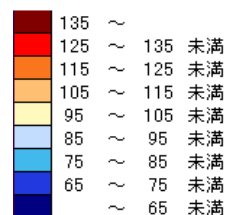


(2005-2014)



全死因の県のSMRは、男性92.4、女性97.0で、男女ともに全国より有意に低い。X<sup>2</sup>検定では、男女ともに甲良町が有意に高い。

(※SMR: 標準化死亡比<全国=100>)



X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

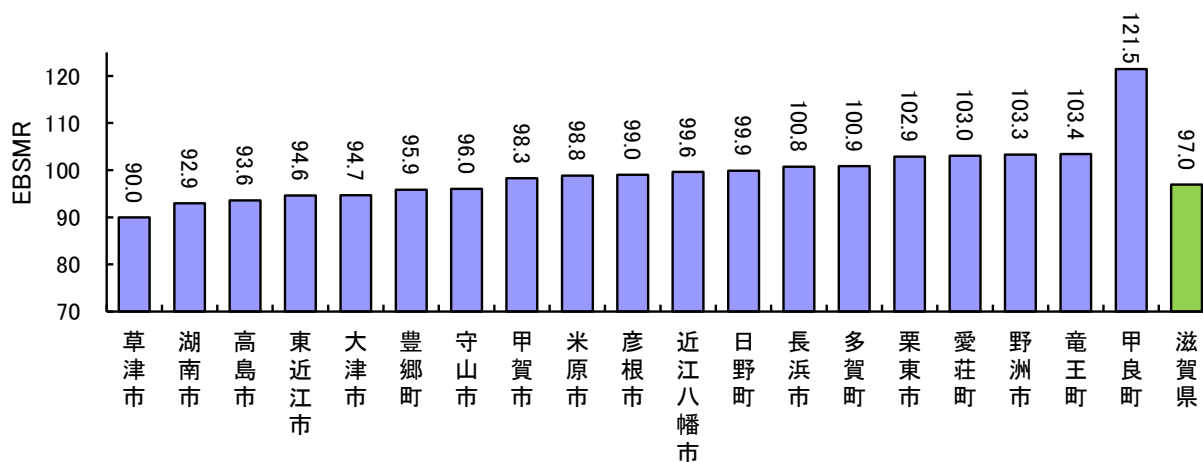
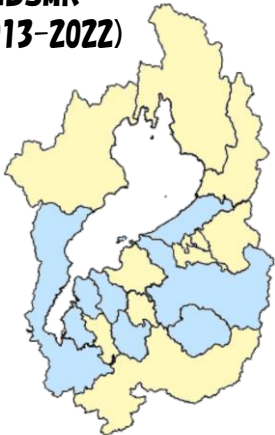
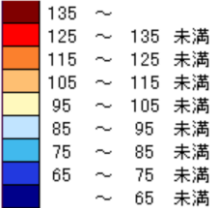
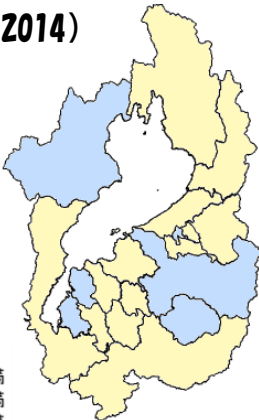


図1-2-1 悪性新生物（全がん）（男性）

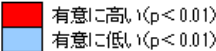
EBSMR  
(2013-2022)



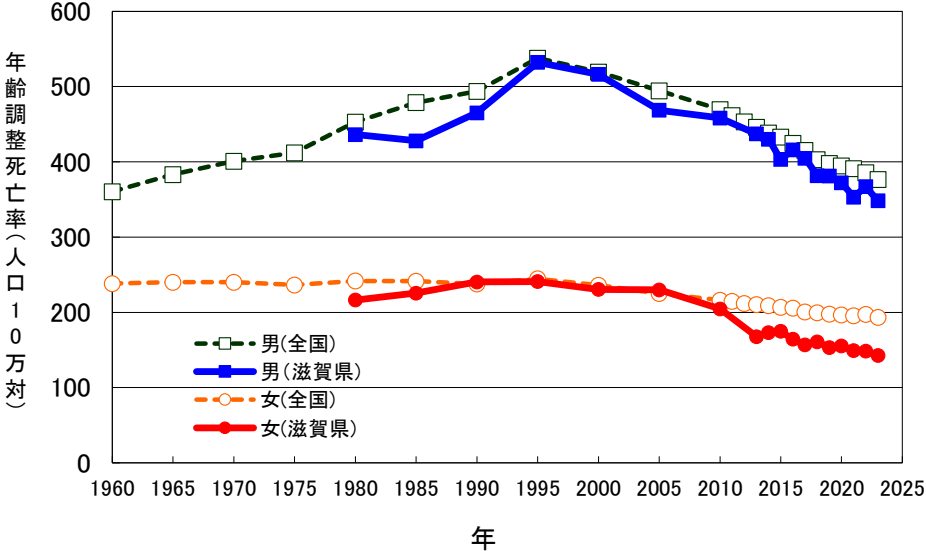
(2005-2014)



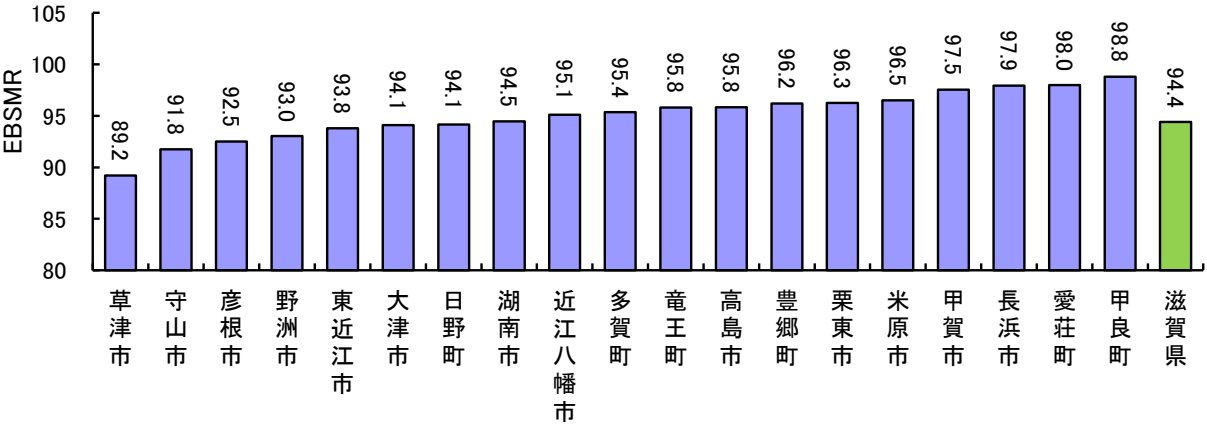
X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



年齢調整死亡率



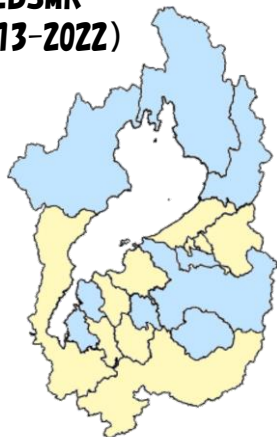
EBSMR  
(2013-2022)



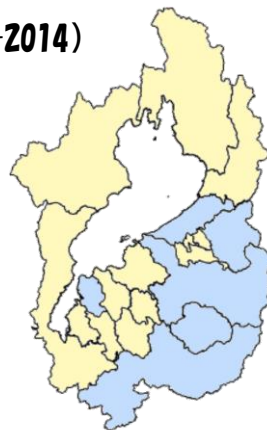


## 図1-2-2 悪性新生物（全がん）（女性）

EBSMR  
(2013-2022)

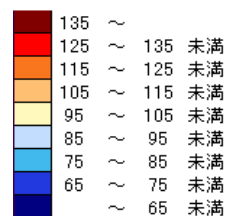


(2005-2014)

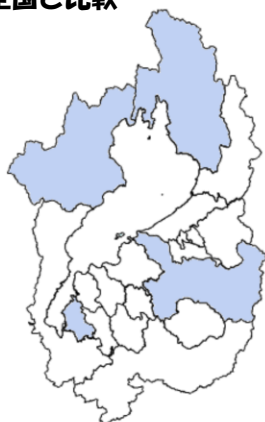


悪性新生物の県のSMRは男性94.4、女性95.4で、男女ともに全国より有意に低い。X<sup>2</sup>検定では、男性の甲良町が有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

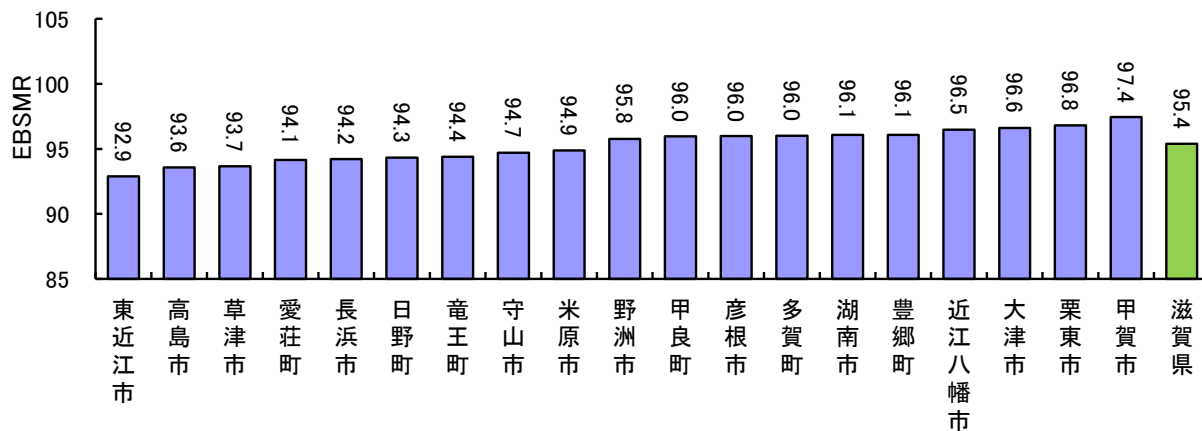


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較

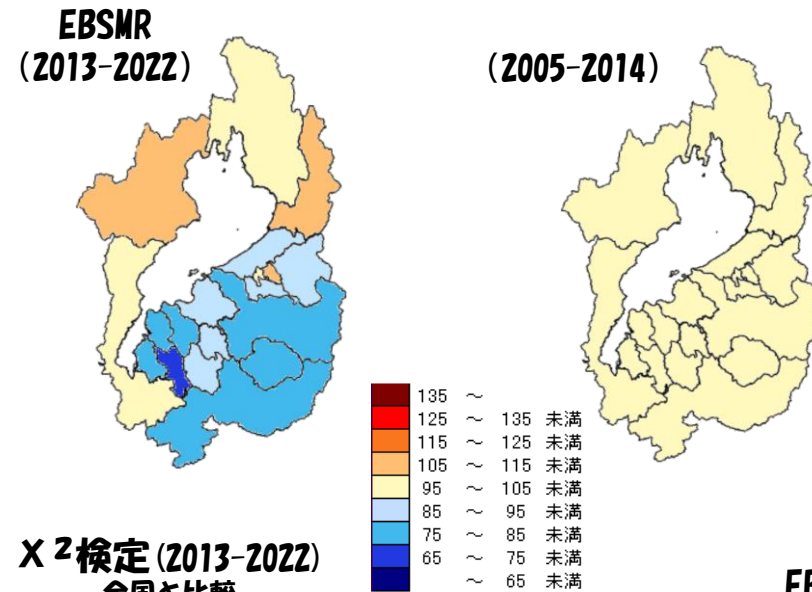


有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

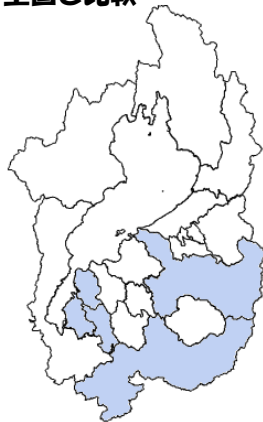
EBSMR  
(2013-2022)



# 図1-3-1 胃がん（男性）

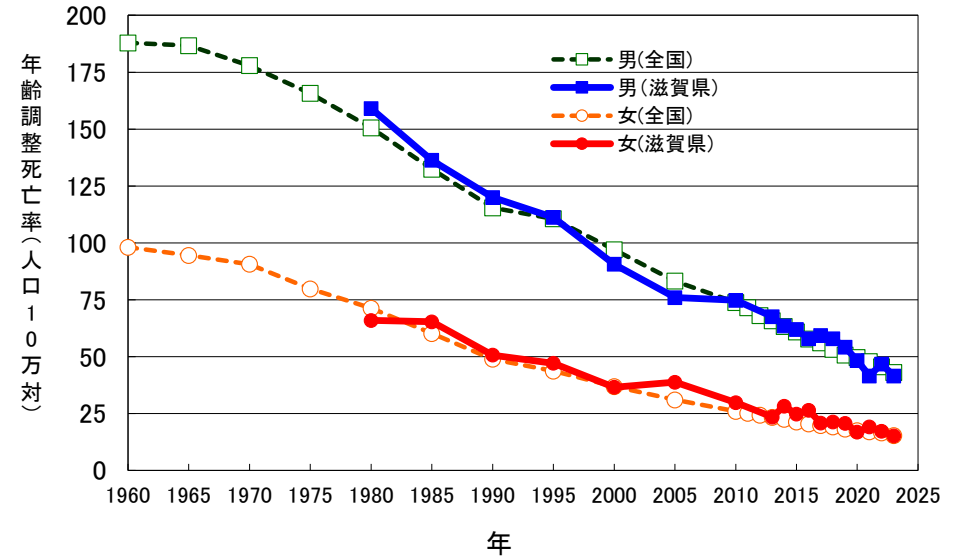


**X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)**  
全国と比較

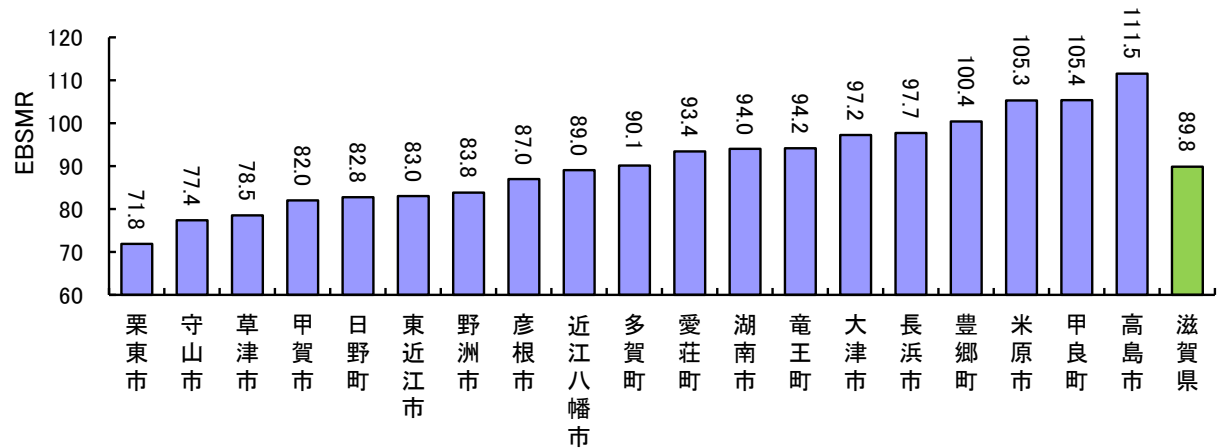


有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

**年齢調整死亡率**

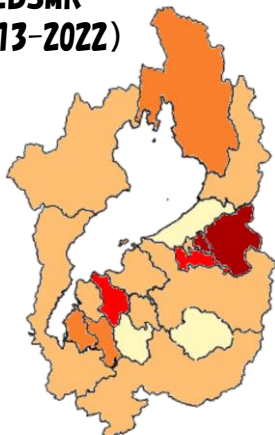


**EBSMR (2013-2022)**

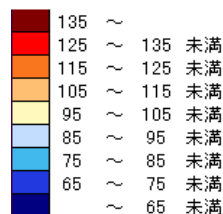
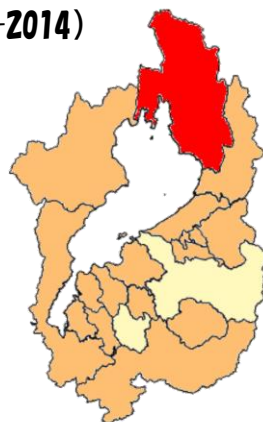


## 図1-3-2 胃がん（女性）

EBSMR  
(2013-2022)



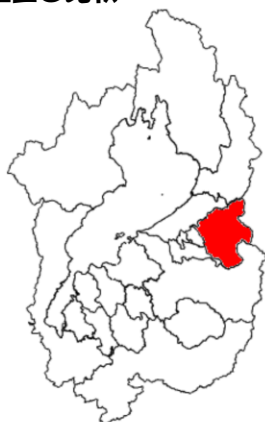
(2005-2014)



胃がんの県のSMRは、男性89.8、女性112.6で、男性は全国より有意に低く、女性は全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定では女性の多賀町が有意に高い。

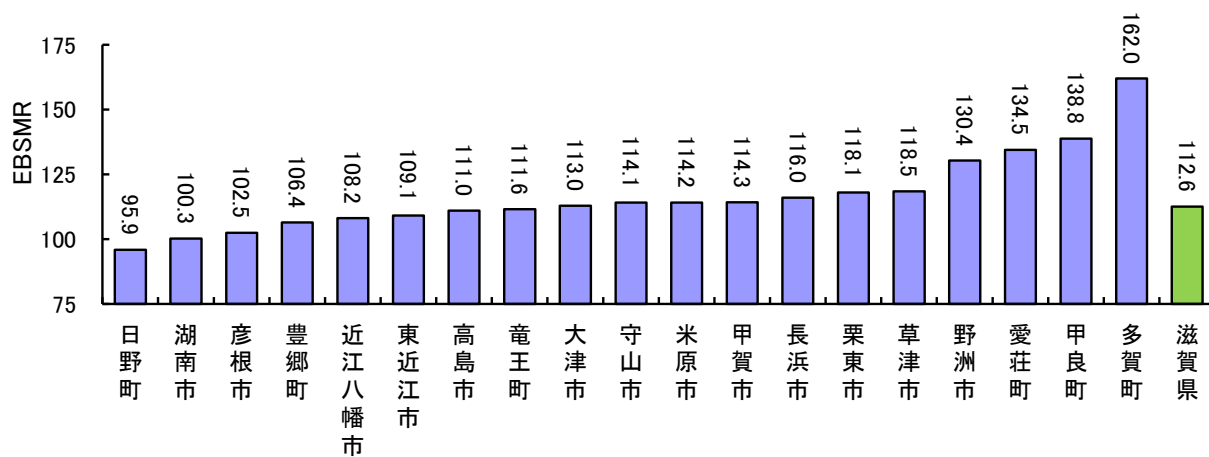
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



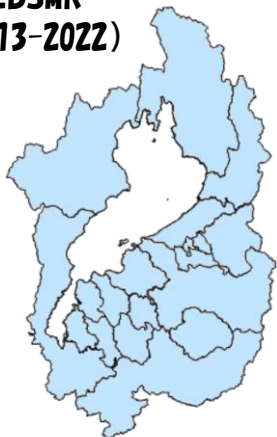
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

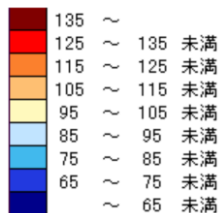
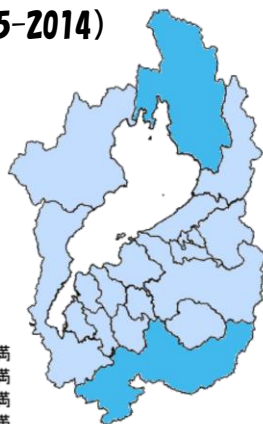


# 図1-4-1 結腸がん（男性）

EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

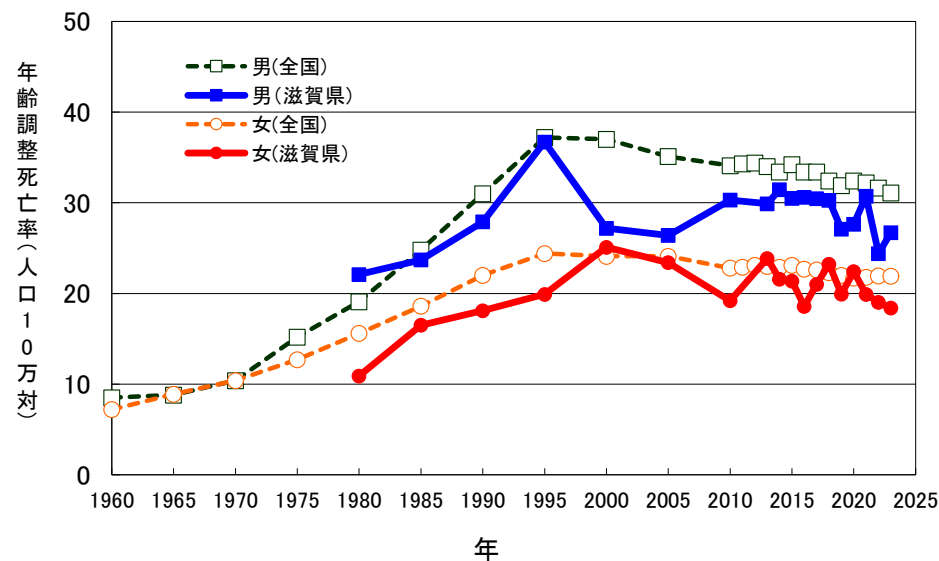


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較

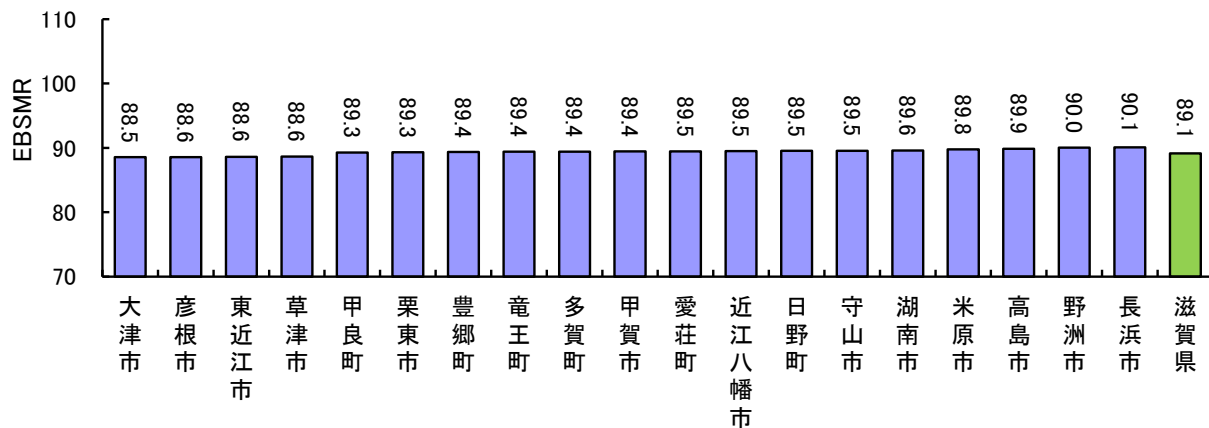


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

年齢調整死亡率

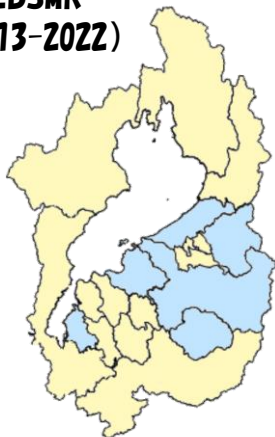


EBSMR  
(2013-2022)

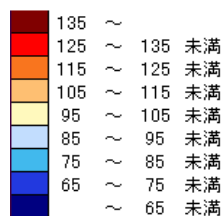
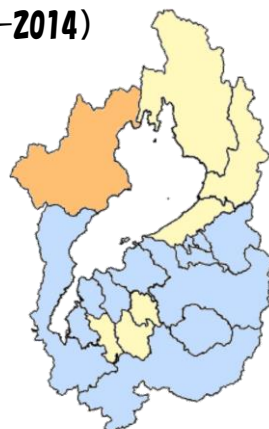


# 図1-4-2 結腸がん（女性）

EBSMR  
(2013-2022)



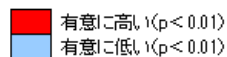
(2005-2014)



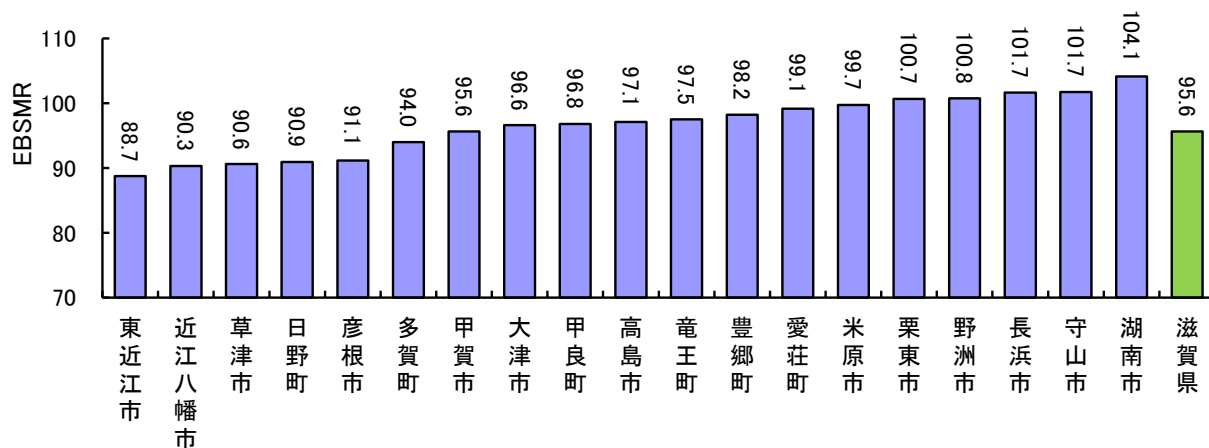
結腸がんの県のSMRは、男性89.1、女性95.6で、男性は全国より有意に低い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較

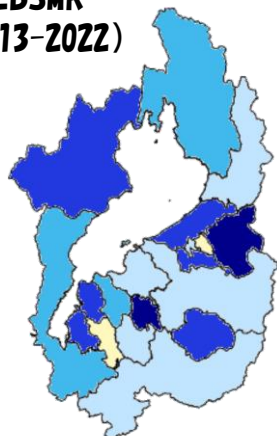


EBSMR  
(2013-2022)

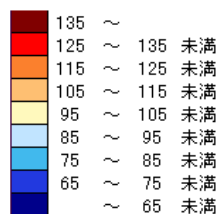
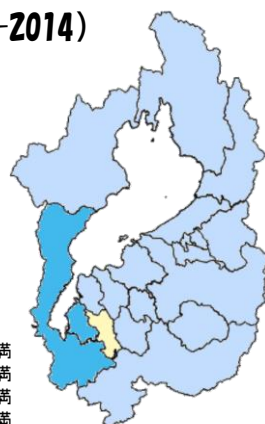


# 図1-5-1 直腸がん（男性）

EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

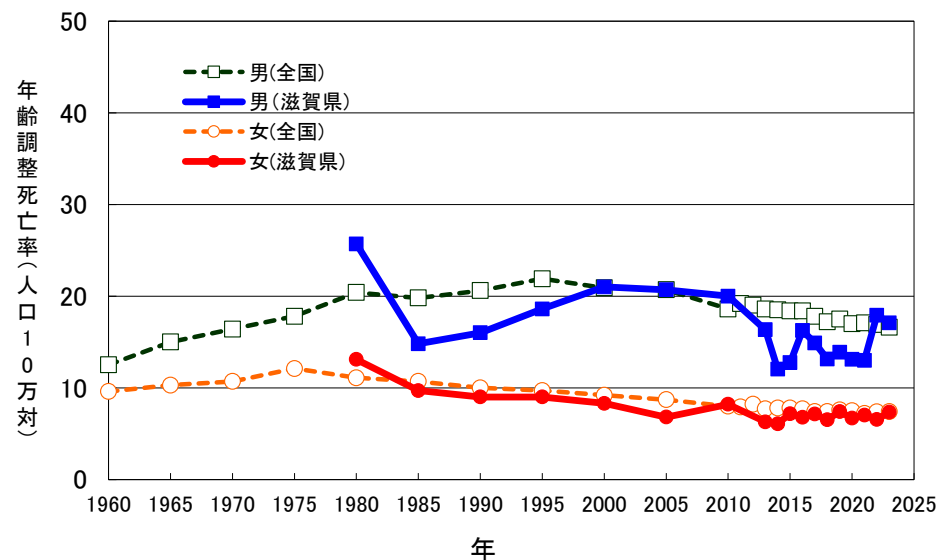


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較

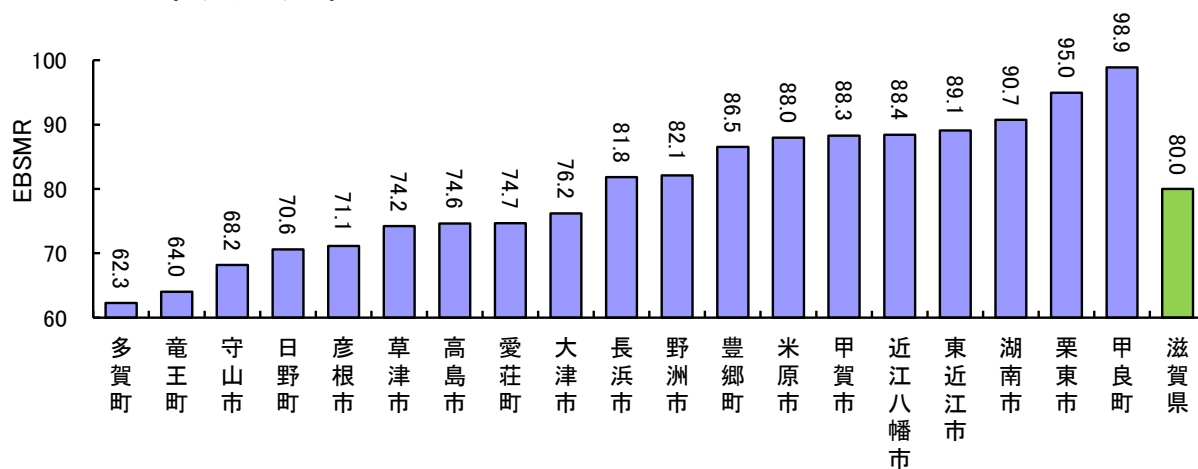


有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

年齢調整死亡率

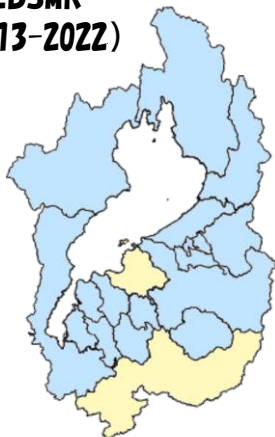


EBSMR  
(2013-2022)

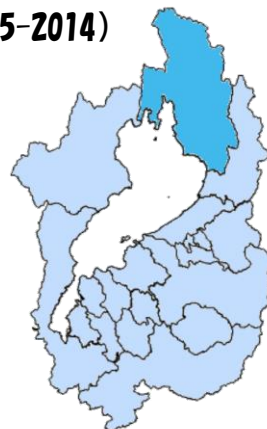


## 図1-5-2 直腸がん（女性）

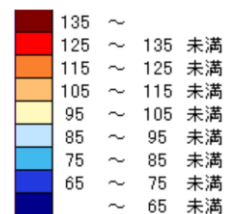
**EBSMR  
(2013-2022)**



**(2005-2014)**



直腸がんの県のSMRは、男性80.0、女性91.5で、  
男性は全国より有意に低い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

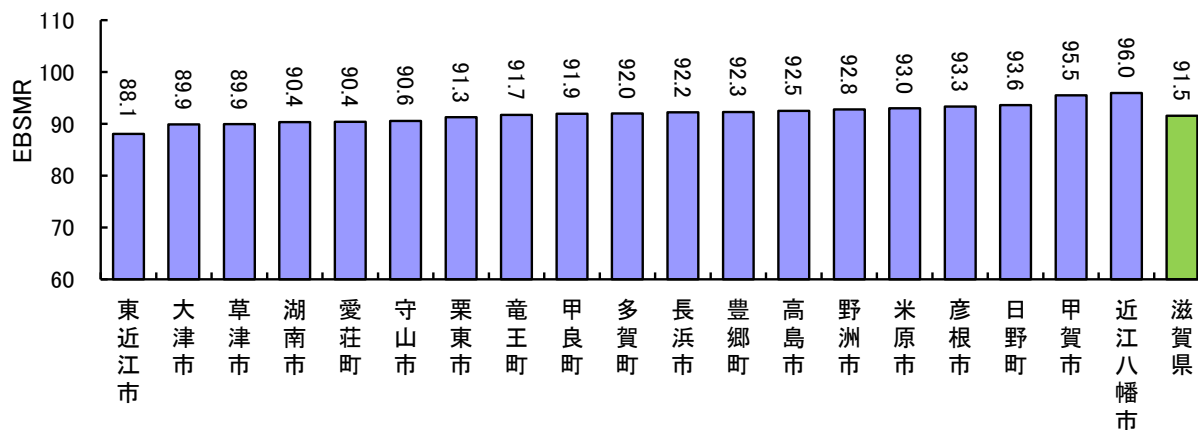


**X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)**  
全国と比較



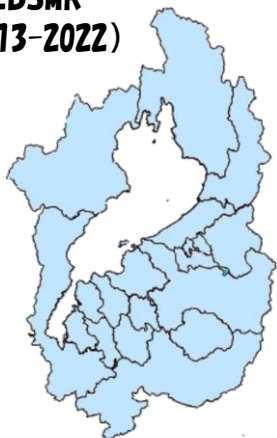
有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

**EBSMR  
(2013-2022)**

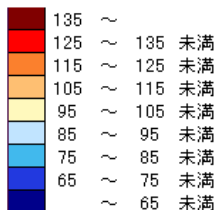
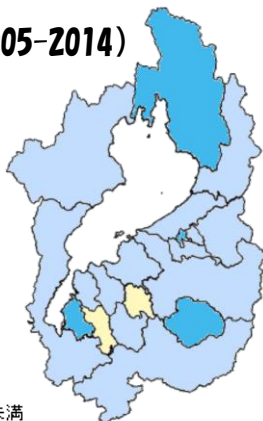


# 図1-6-1 大腸がん（男性）

EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

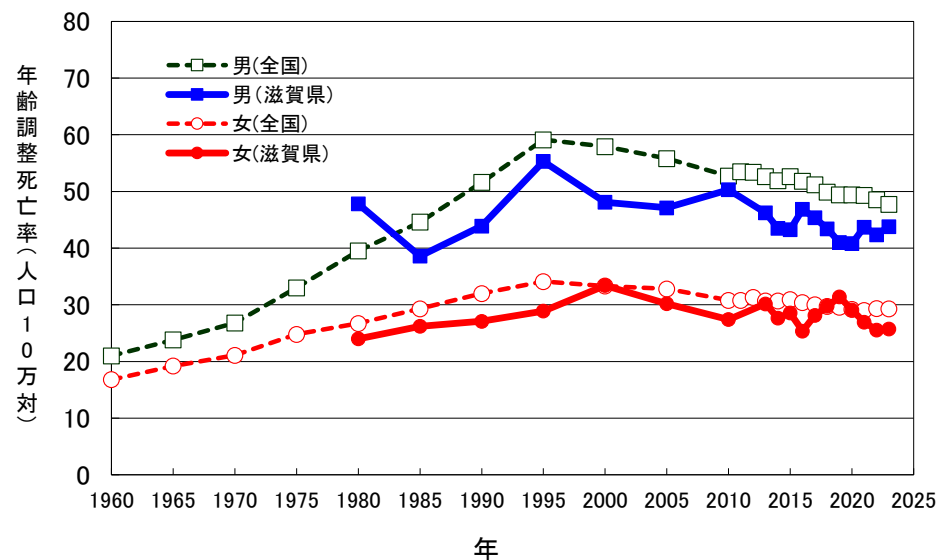


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較

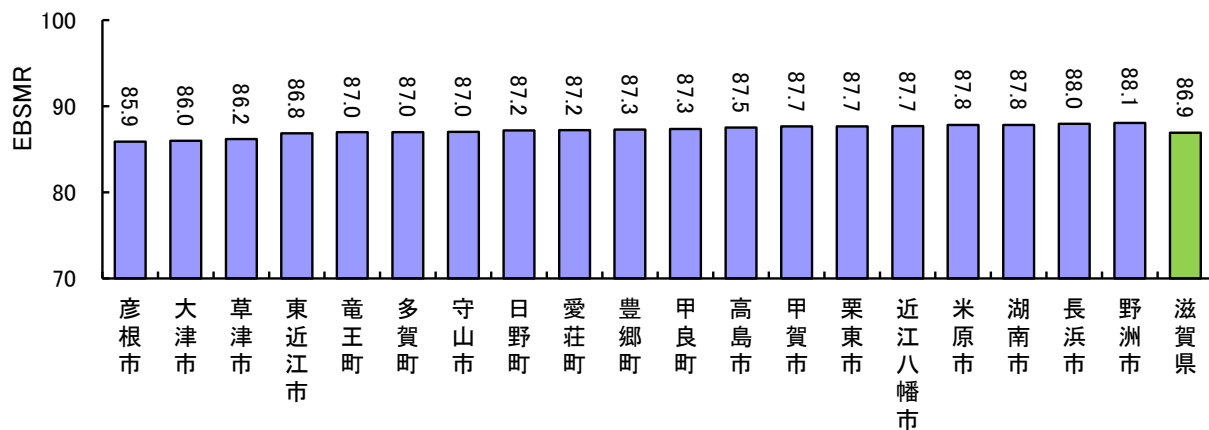


有意に高い(p<0.01)  
有意に低い(p<0.01)

年齢調整死亡率



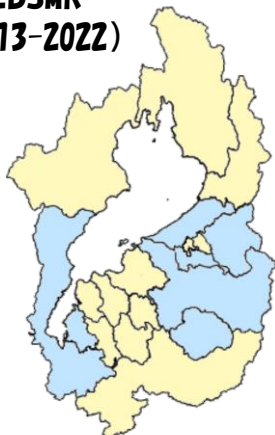
EBSMR  
(2013-2022)



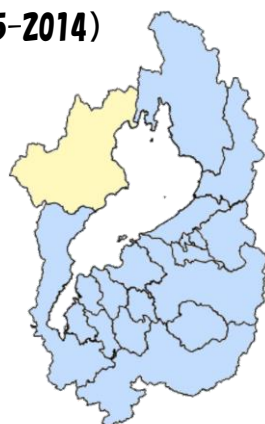


# 図1-6-2 大腸がん（女性）

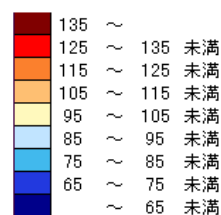
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)



大腸がんの県のSMRIは、男性86.9、女性94.6で、  
男女ともに全国より有意に低い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

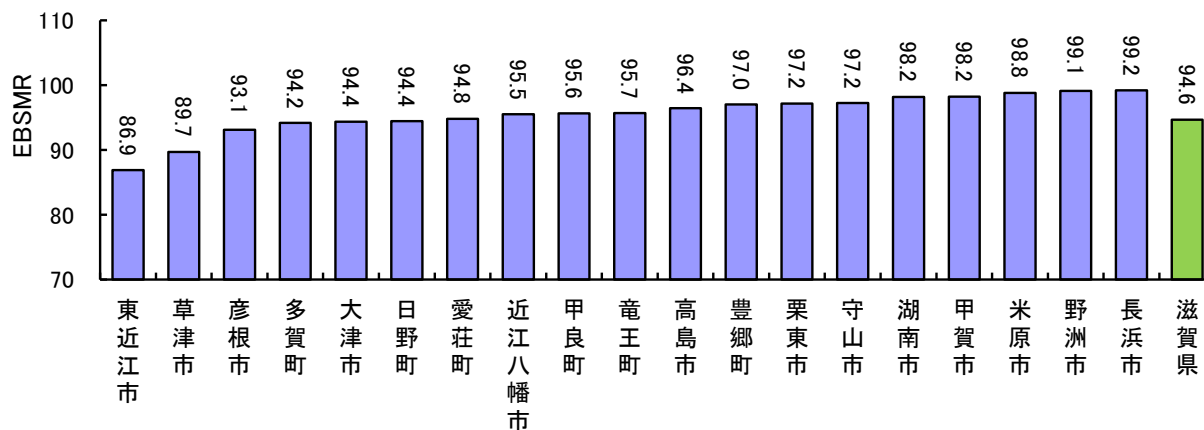


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



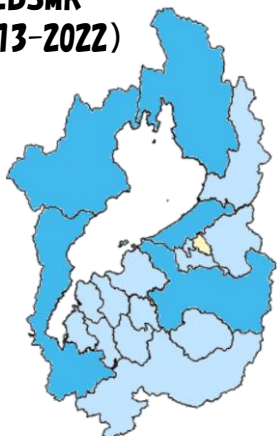
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

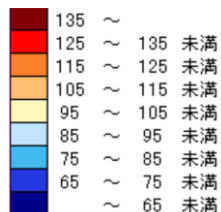
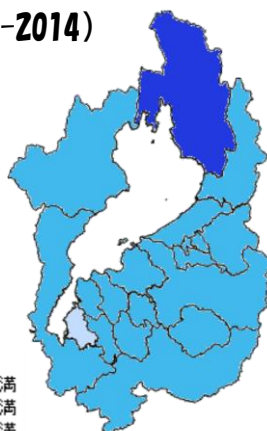


# 図1-7-1 肝がん（男性）

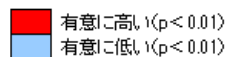
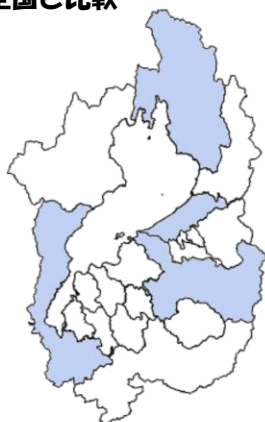
EBSMR  
(2013-2022)



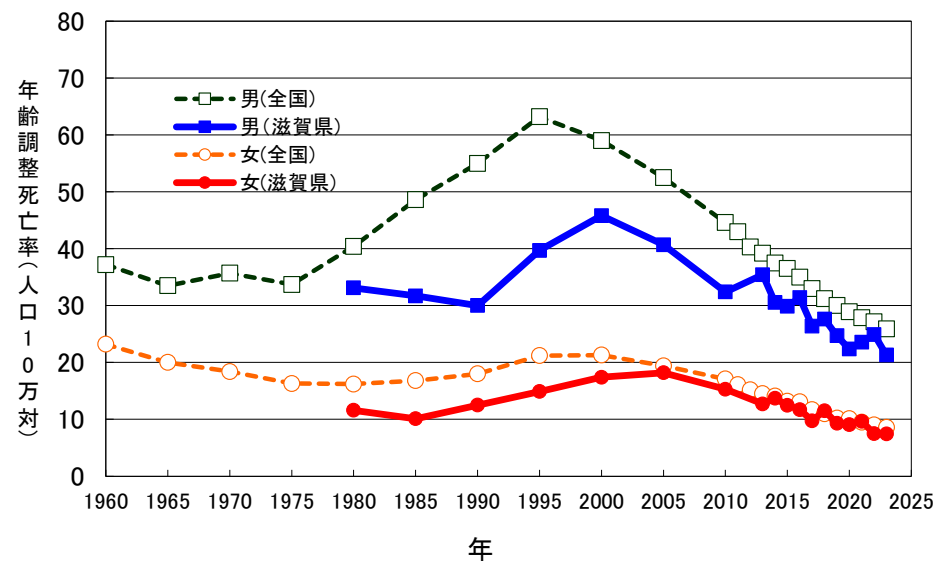
(2005-2014)



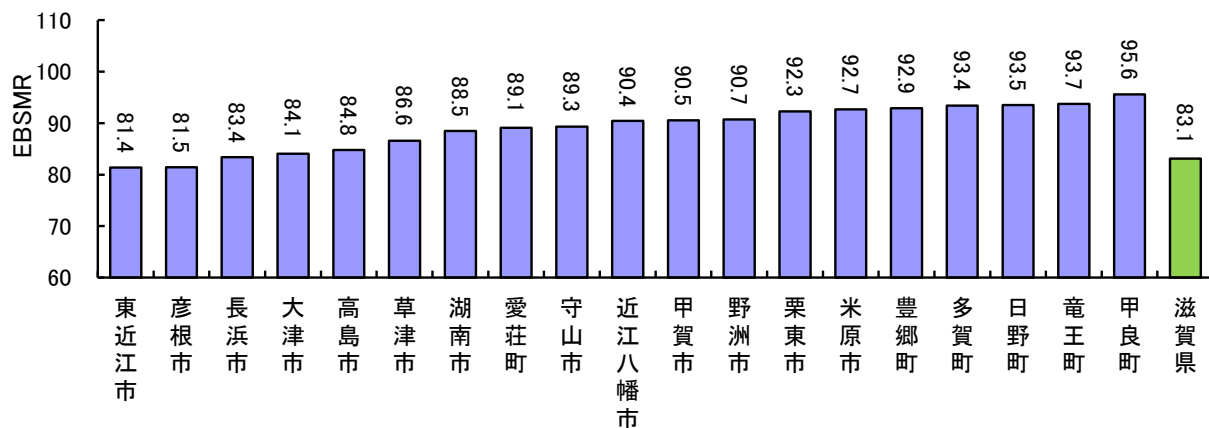
X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



年齢調整死亡率

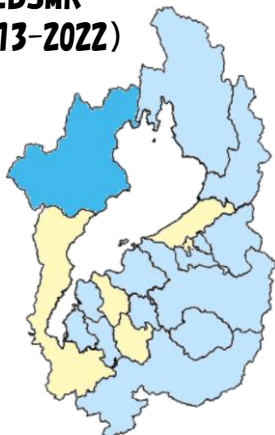


EBSMR  
(2013-2022)

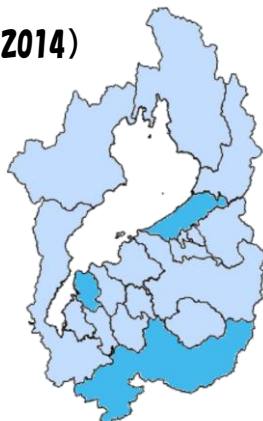


# 図1-7-2 肝がん（女性）

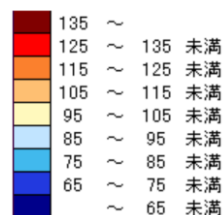
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)



肝がんの県のSMRは、男性83.1、女性93.2で、  
男性は全国より有意に低い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

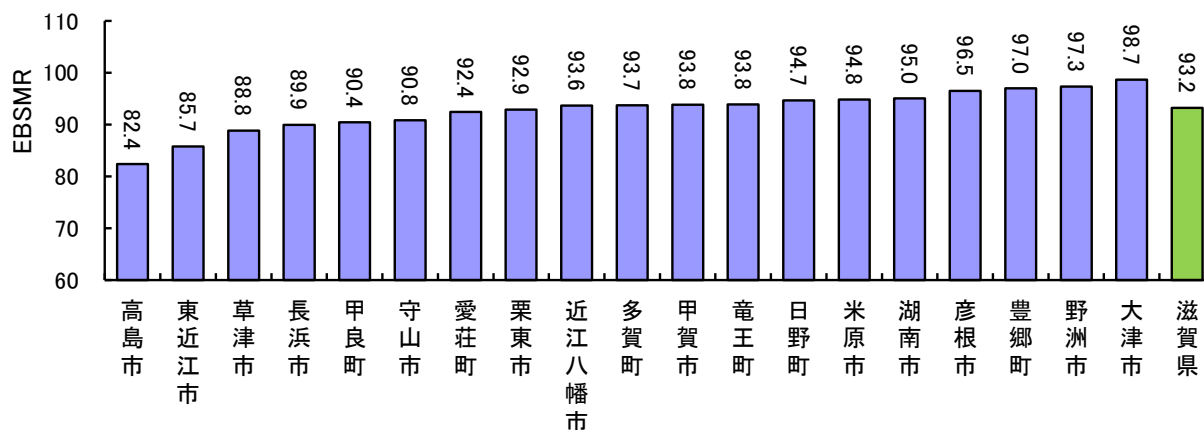


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



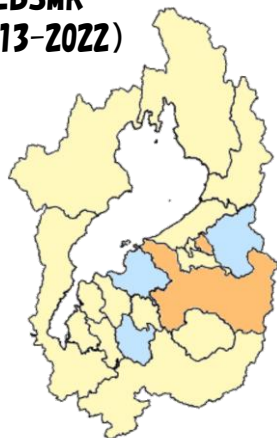
有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

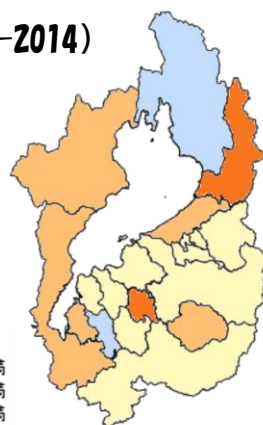


# 図1-8-1 膀胱がん（男性）

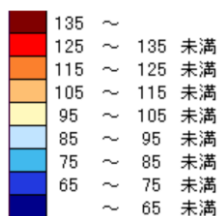
EBSMR  
(2013-2022)



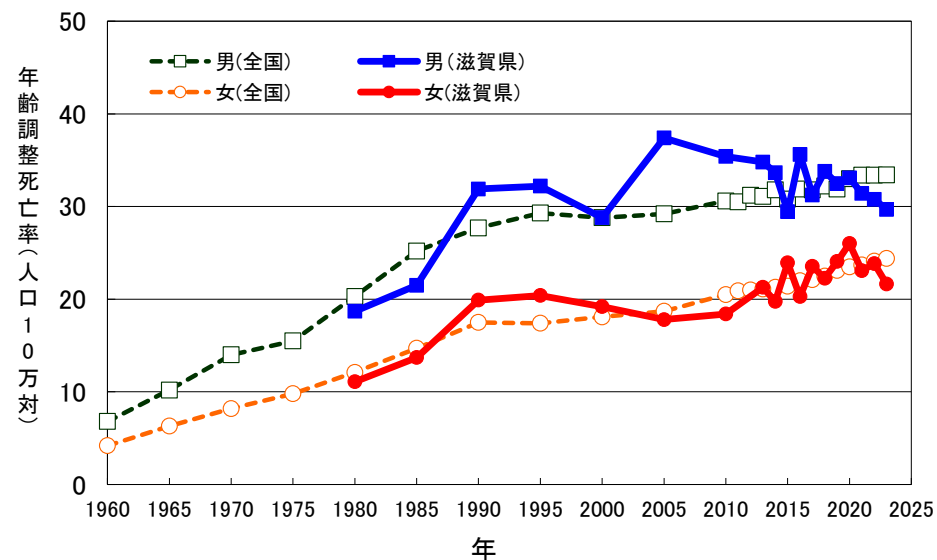
(2005-2014)



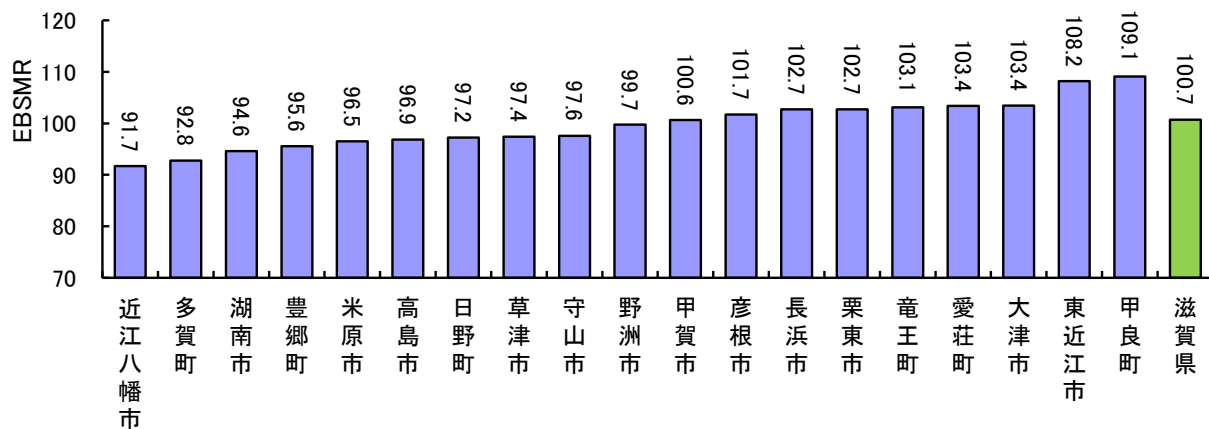
X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



年齢調整死亡率

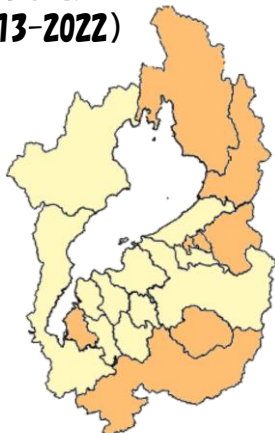


EBSMR  
(2013-2022)

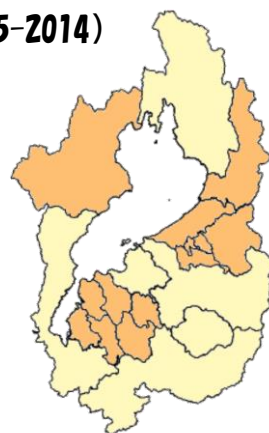


## 図1-8-2 膵がん（女性）

**EBSMR  
(2013-2022)**

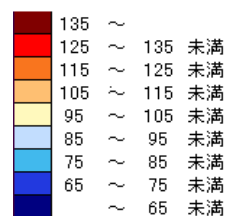


**(2005-2014)**



膵がんの県のSMRは、男性100.7、女性102.7である。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

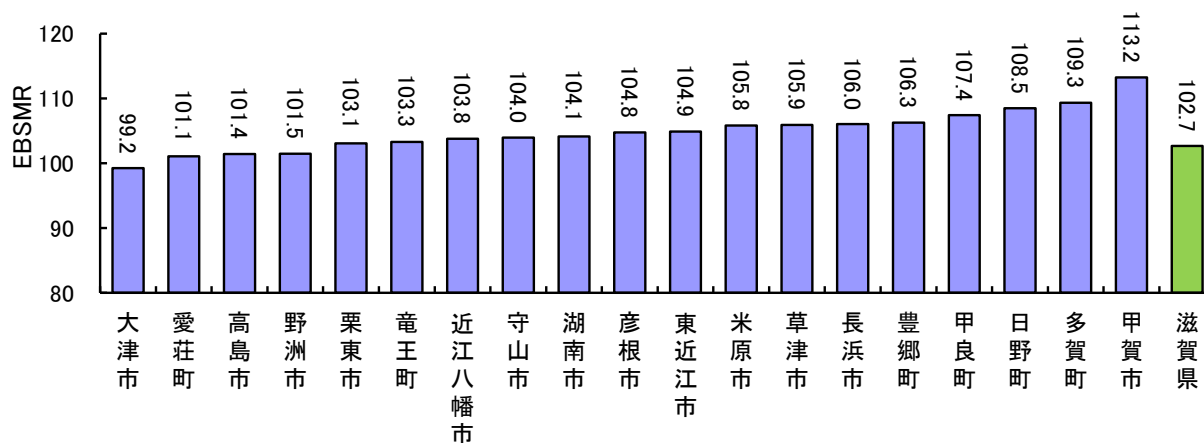


**X<sup>2</sup>検定(2013-2022)**  
全国と比較



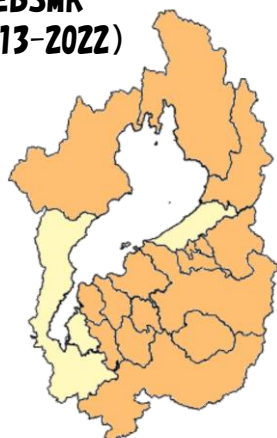
有意に高い ( $p < 0.01$ )  
有意に低い ( $p < 0.01$ )

**EBSMR  
(2013-2022)**

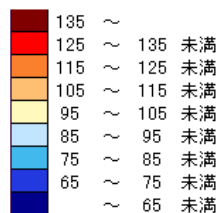
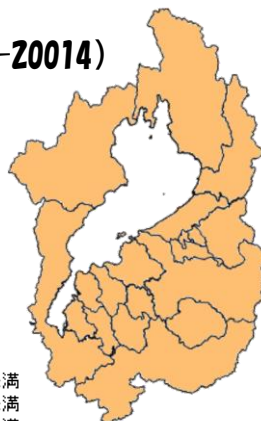


# 図1-9-1 肺がん（男性）

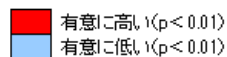
EBSMR  
(2013-2022)



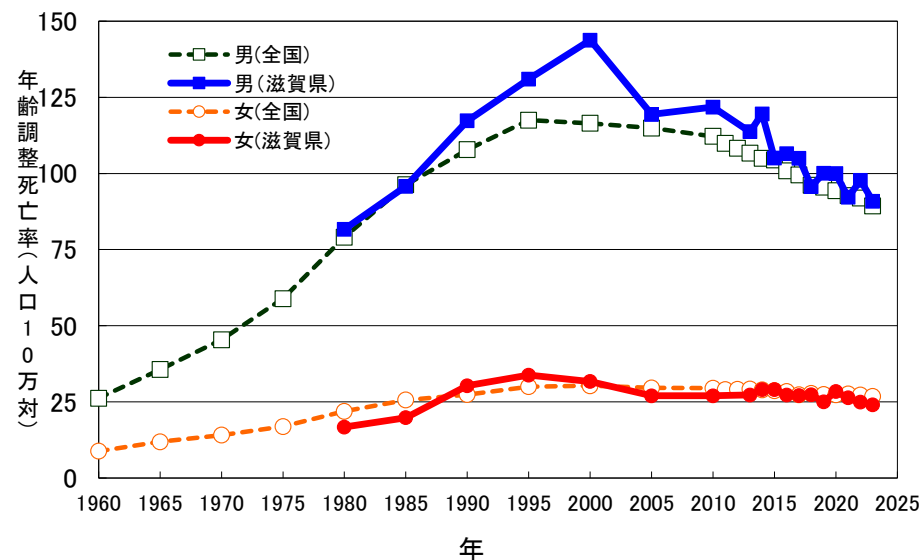
(2005-20014)



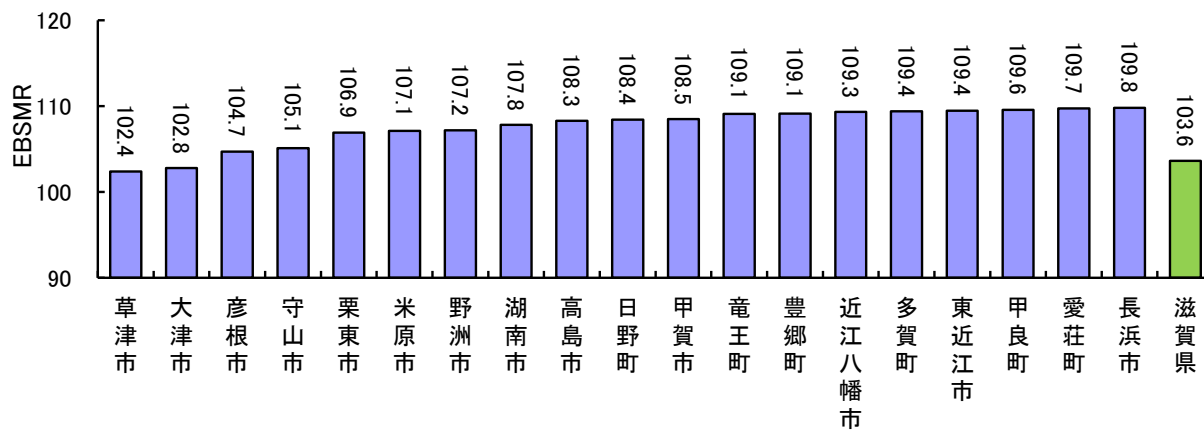
X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



年齢調整死亡率

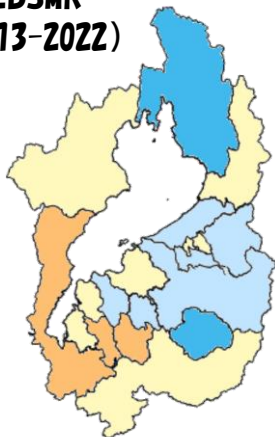


EBSMR  
(2013-2022)

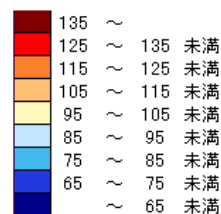
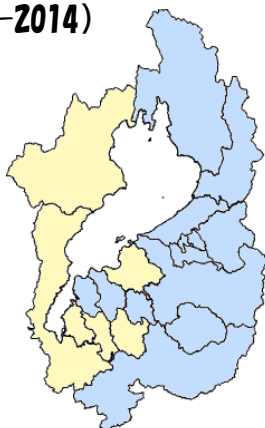


# 図1-9-2 肺がん（女性）

EBSMR  
(2013-2022)



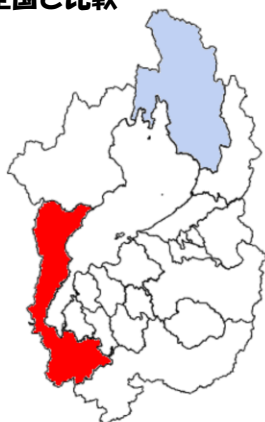
(2005-2014)



肺がんの県のSMRは、男性103.6、女性97.6で、男性は全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定では、女性の大津市が有意に高い。

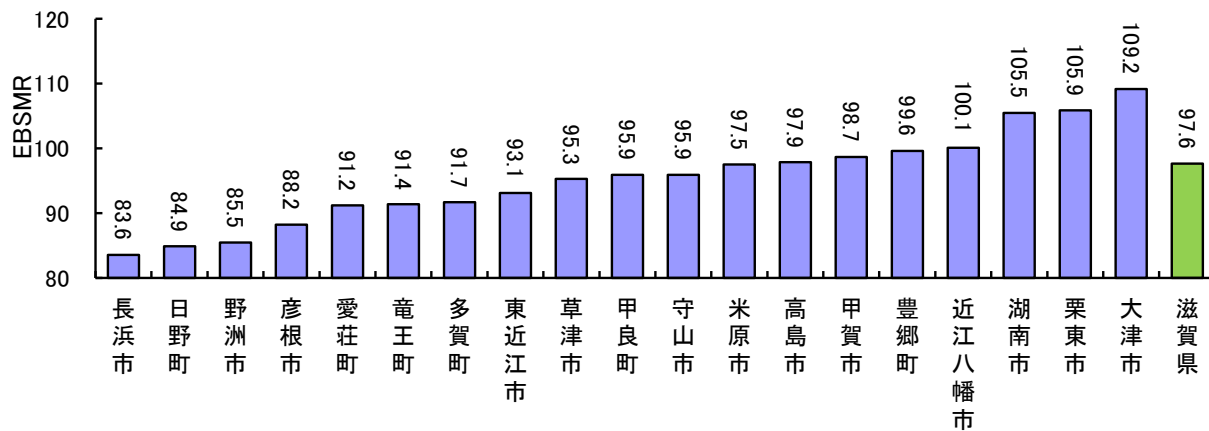
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)



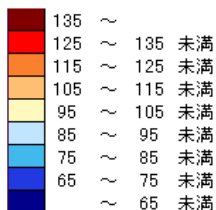
# 図1-10 乳がん（女性）

乳がんの県のSMRは、81.8で、全国より有意に低い。

EBSMR  
(2013-2022)

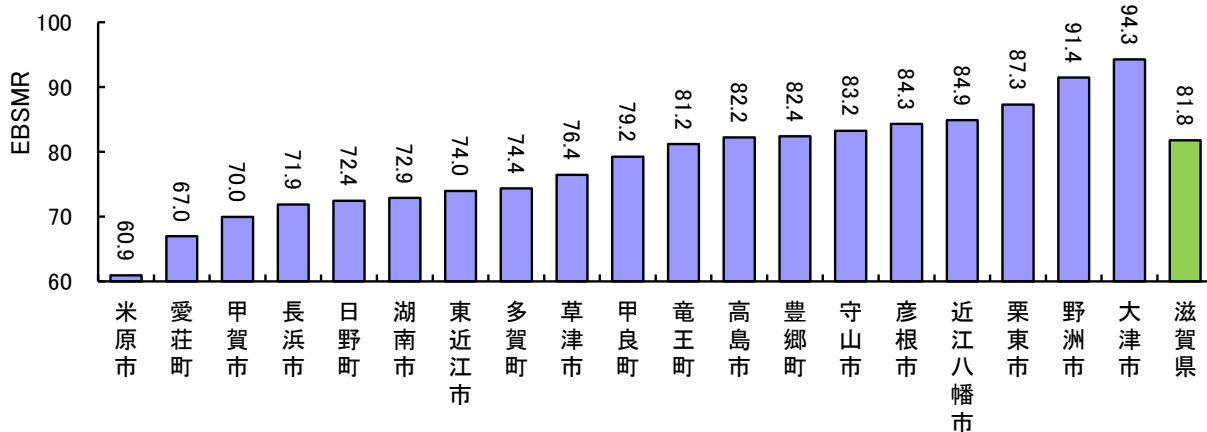
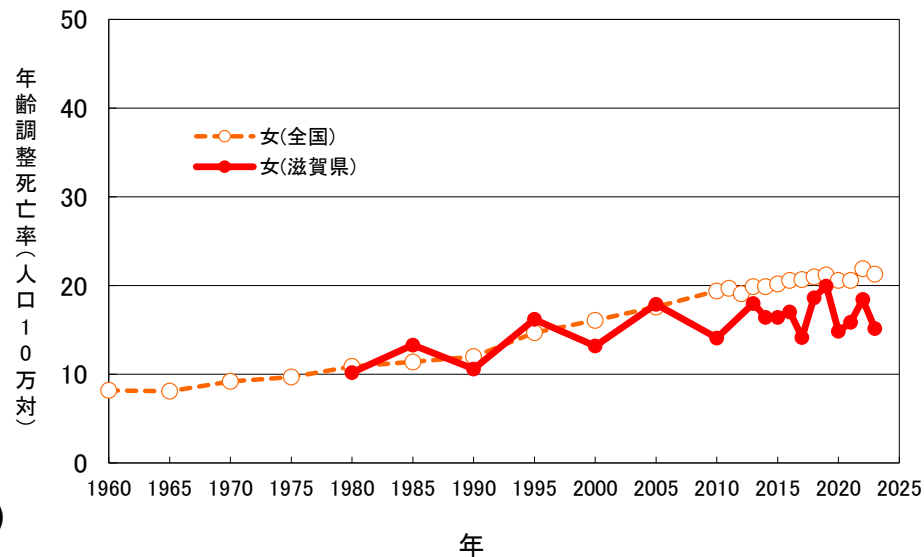
(2005-2014)

X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



EBSMR  
(2013-2022)

年齢調整死亡率



有意に高い( $p < 0.01$ )

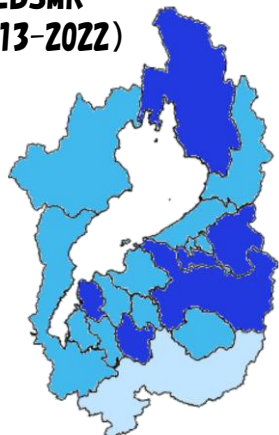
有意に低い( $p < 0.01$ )



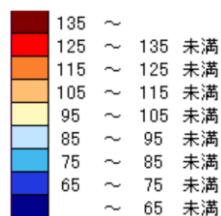
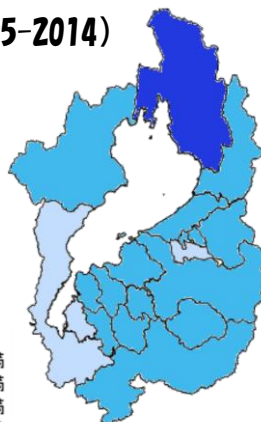
# 図1-11 子宮がん（女性）

子宮がんの県のSMRは、76.5で、全国より有意に低い。

EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

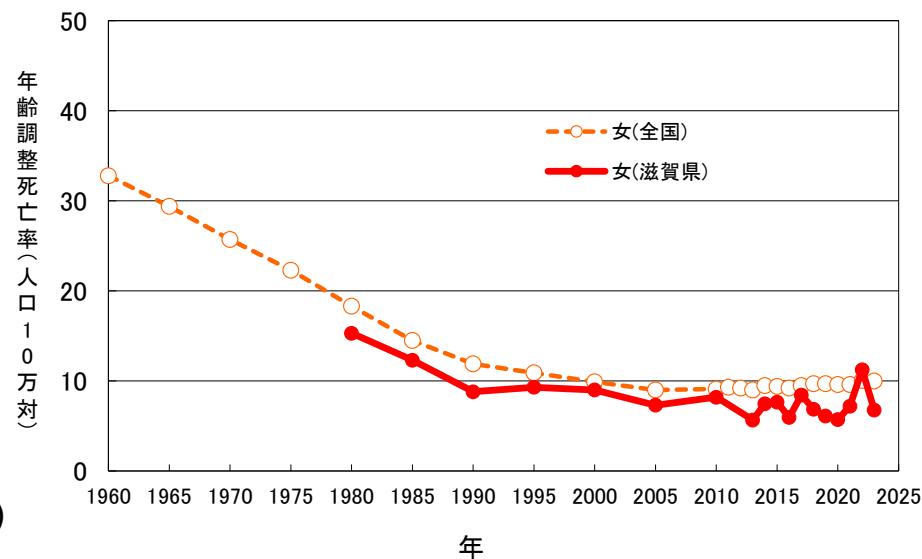


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較

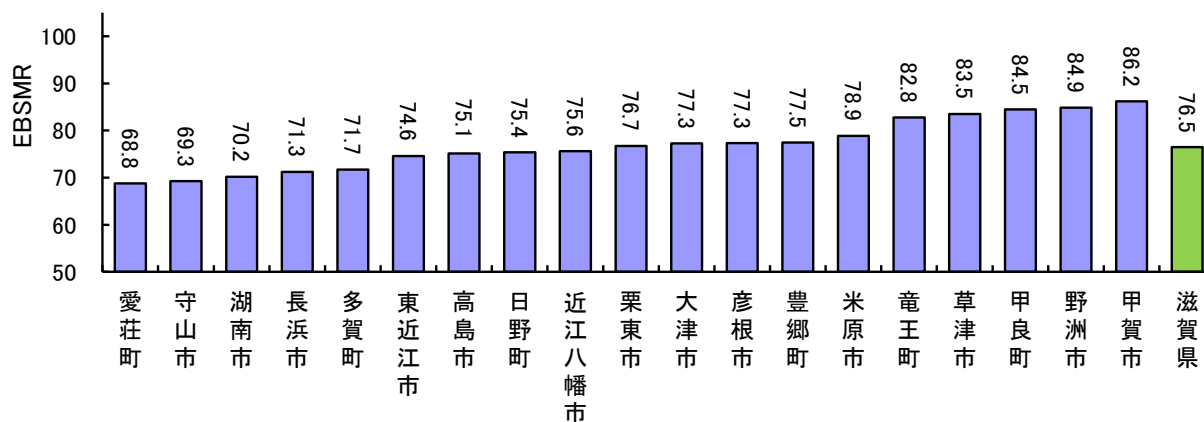


有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

年齢調整死亡率



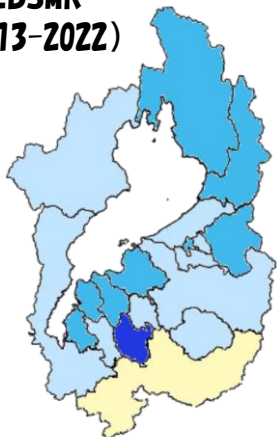
EBSMR  
(2013-2022)



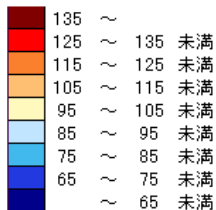
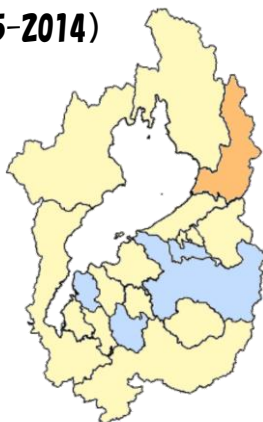
# 図1-12 前立腺がん（男性）

前立腺の県のSMRIは、85.5で、全国より有意に低い。

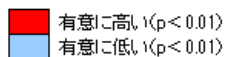
EBSMR  
(2013-2022)



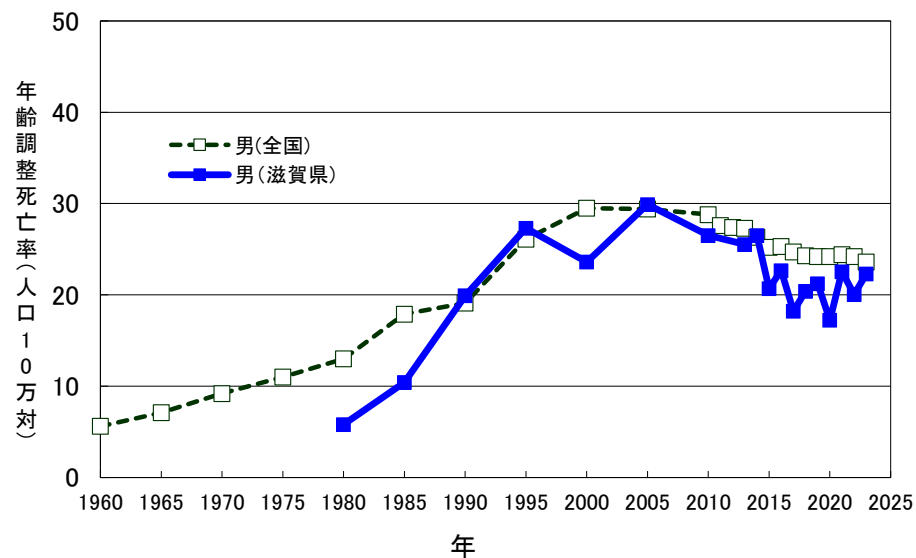
(2005-2014)



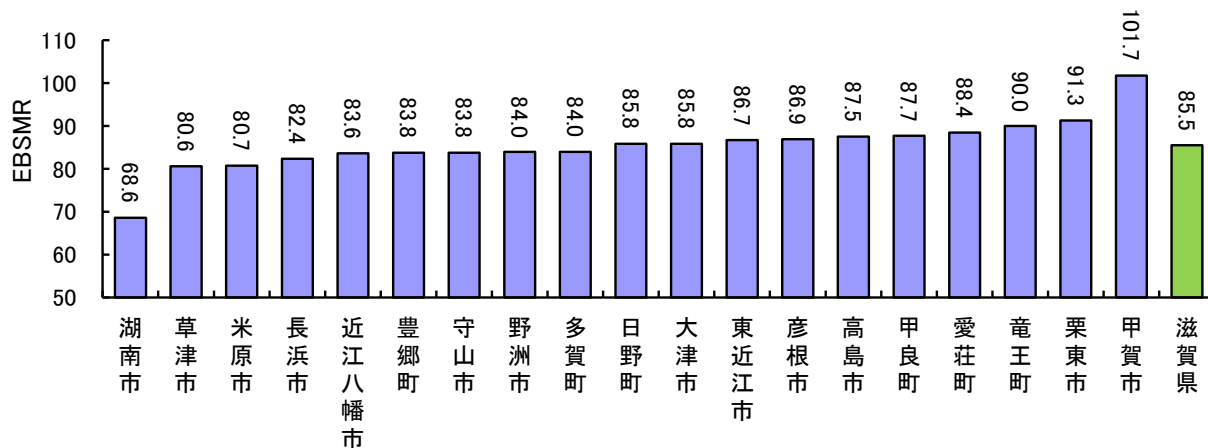
X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



年齢調整死亡率

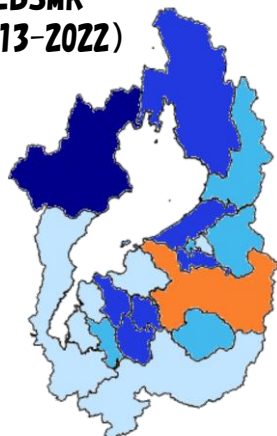


EBSMR  
(2013-2022)

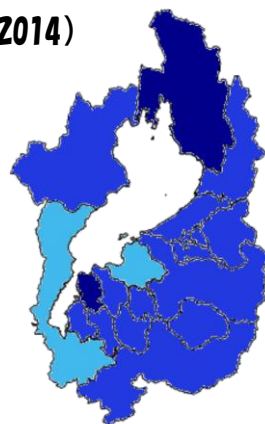


# 図1-13-1 糖尿病（男性）

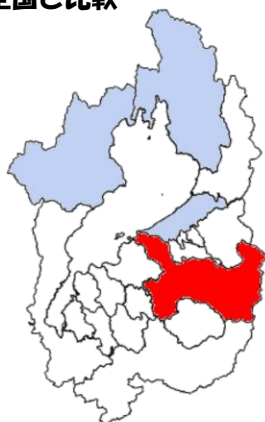
EBSMR  
(2013-2022)



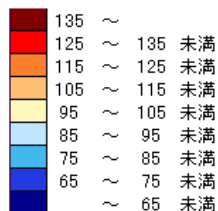
(2005-2014)



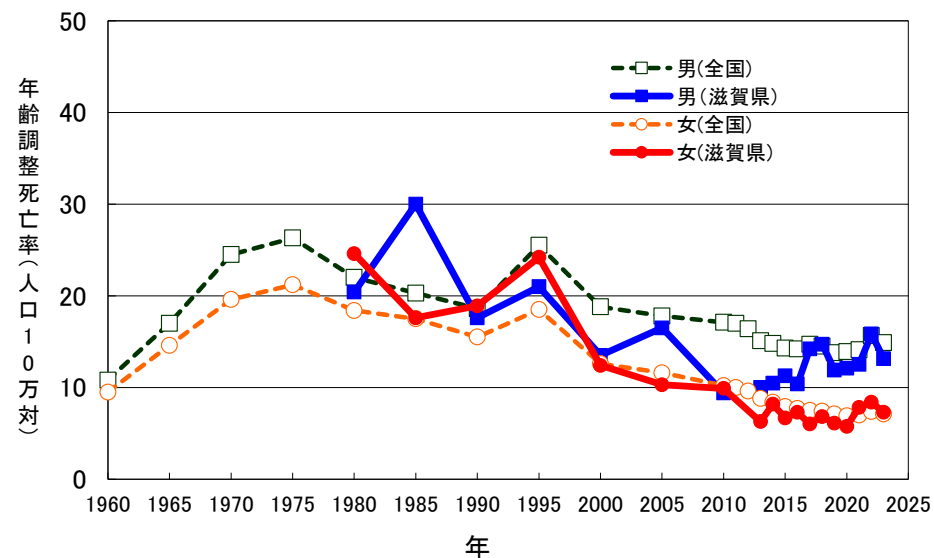
X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



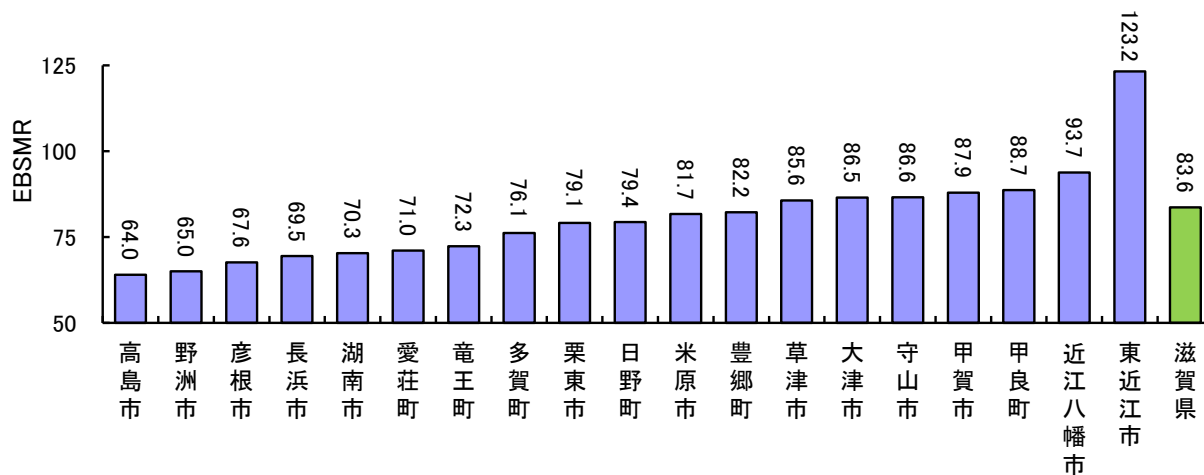
有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)



年齢調整死亡率

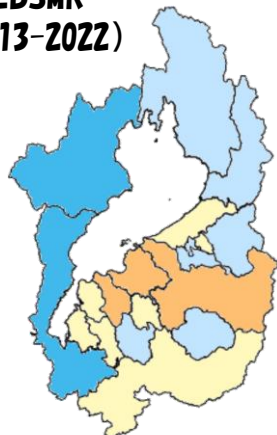


EBSMR  
(2013-2022)

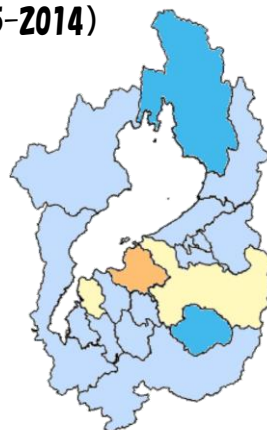


# 図1-13-2 糖尿病（女性）

EBSMR  
(2013-2022)

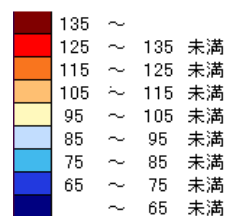


(2005-2014)



糖尿病の県のSMRは、男性83.6、女性94.3で、男性は全国より有意に低い。X<sup>2</sup>検定では、男性の東近江市が有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

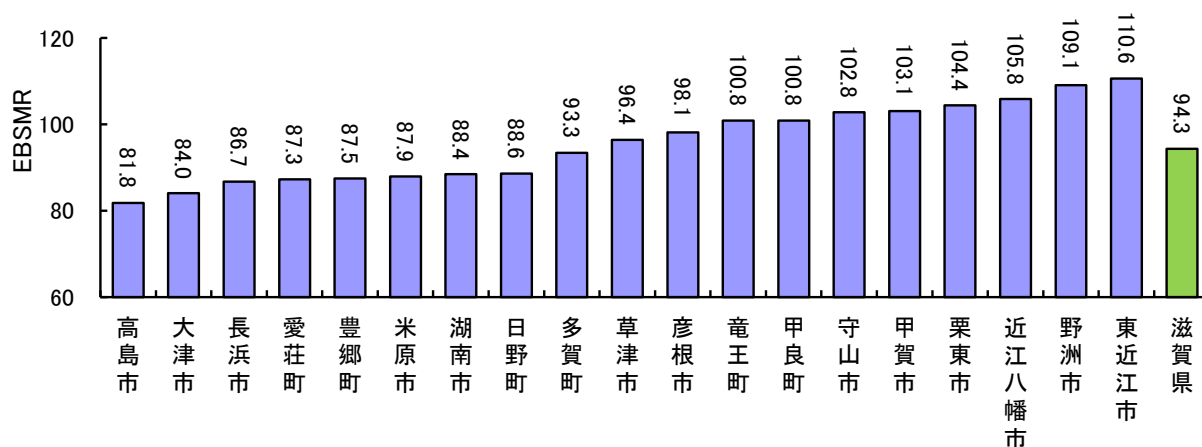
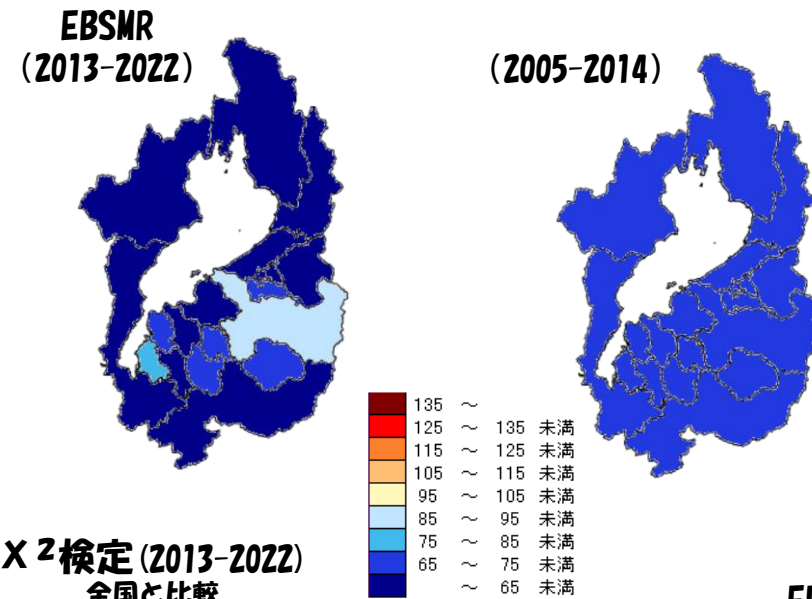
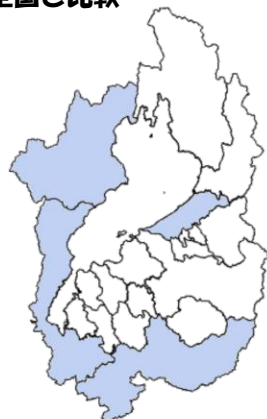


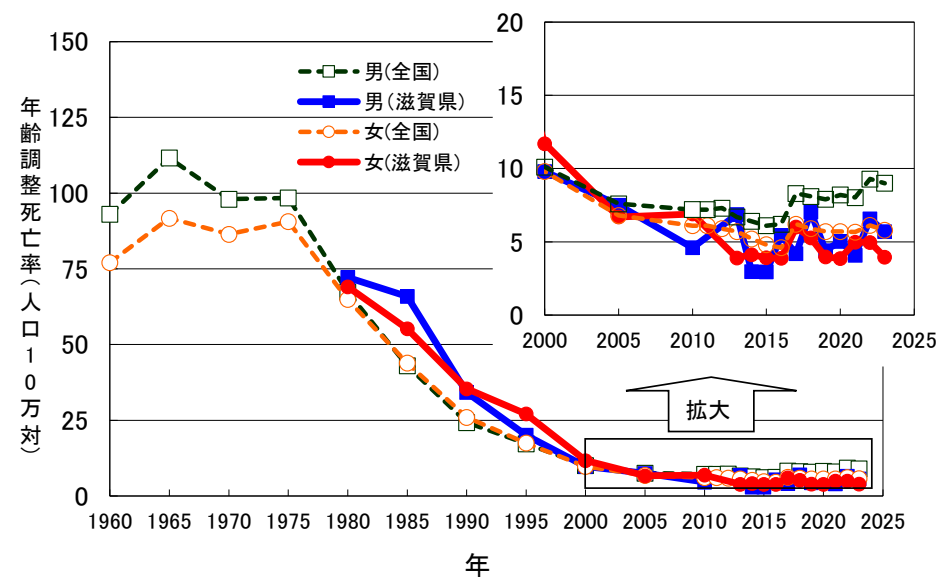
図1-14-1 高血圧性疾患（男性）



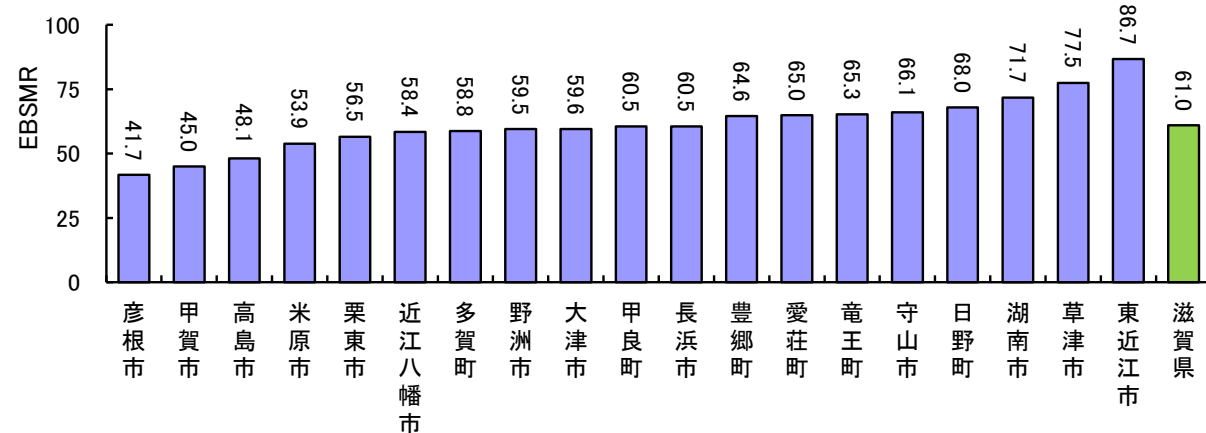
**X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)**  
全国と比較



年齢調整死亡率

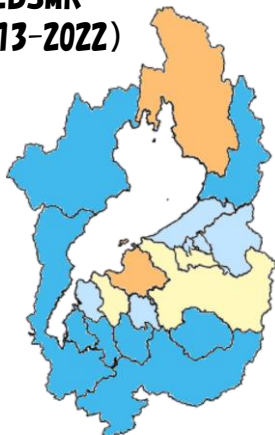


**EBSMR (2013-2022)**

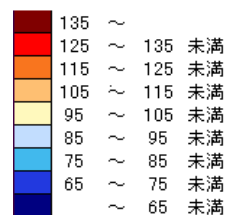
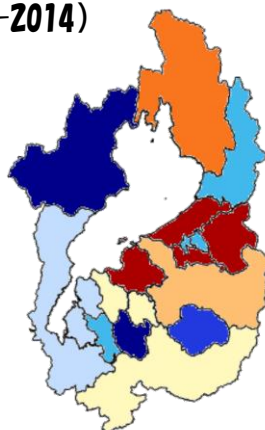


## 図1-14-2 高血圧性疾患（女性）

EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)



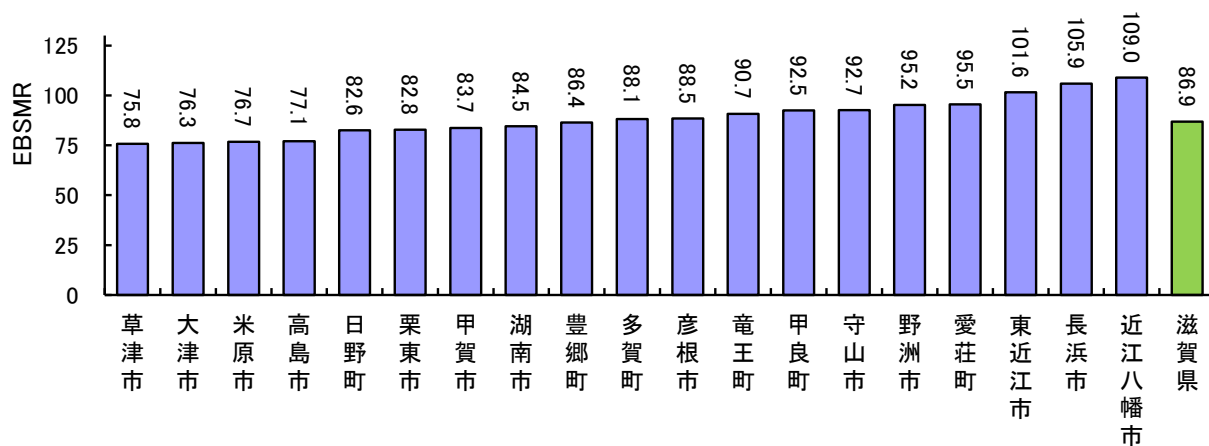
高血圧性疾患の県のSMRIは、男性、61.0、女性86.9で、  
男女ともに全国より有意に低い  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



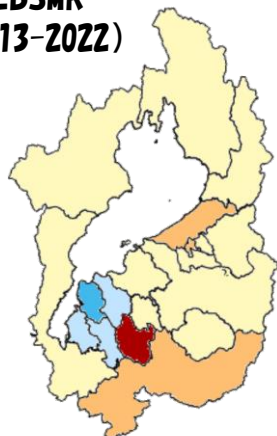
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

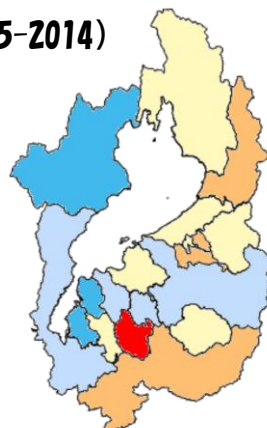


# 図1-15-1 心疾患（男性）

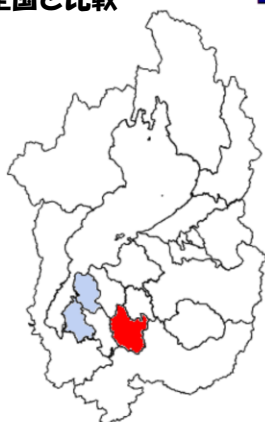
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)



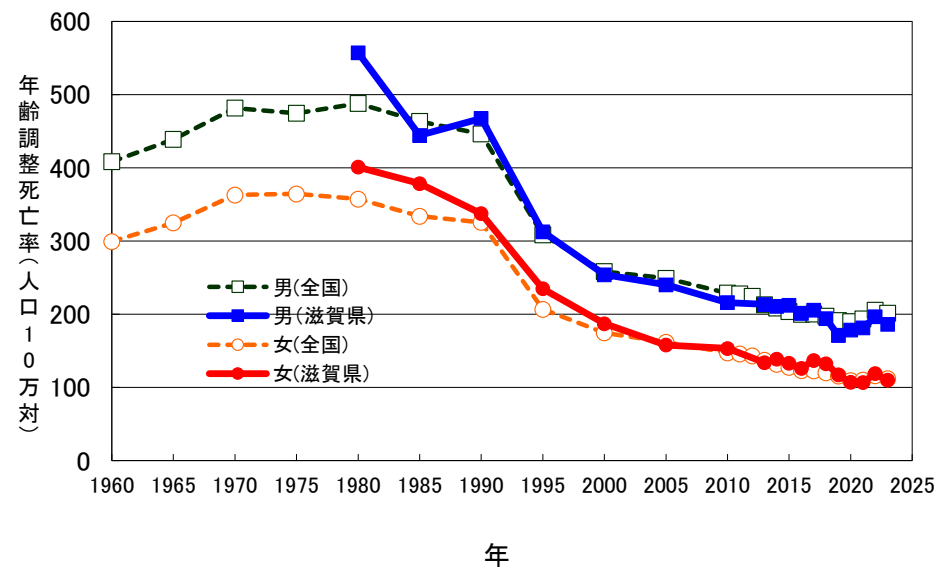
X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



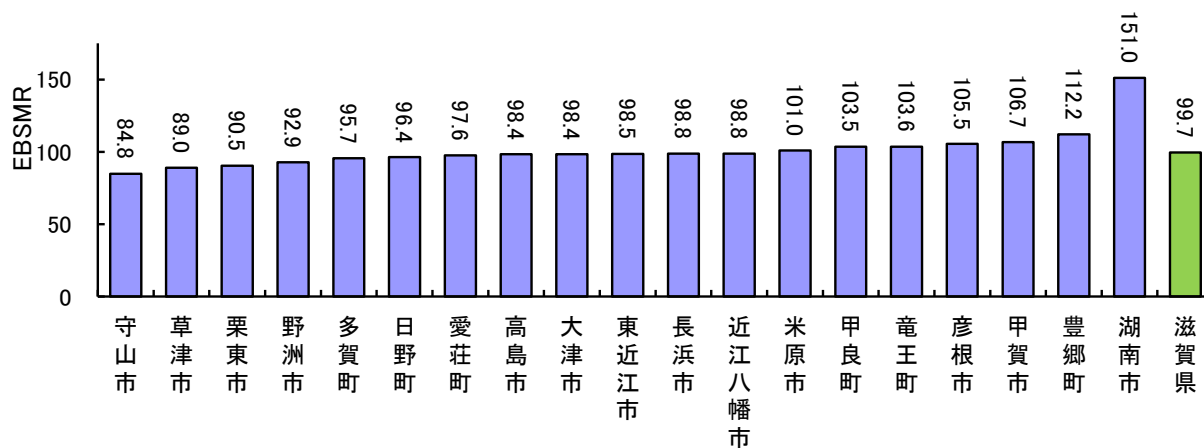
有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

135 ~ 135 未満  
125 ~ 125 未満  
115 ~ 115 未満  
105 ~ 105 未満  
95 ~ 95 未満  
85 ~ 85 未満  
75 ~ 75 未満  
65 ~ 65 未満

年齢調整死亡率



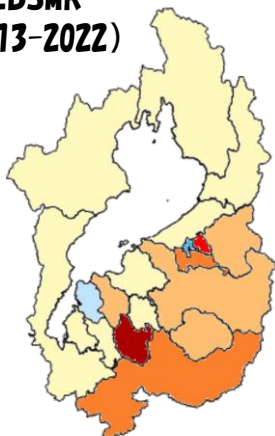
EBSMR  
(2013-2022)



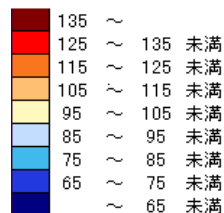
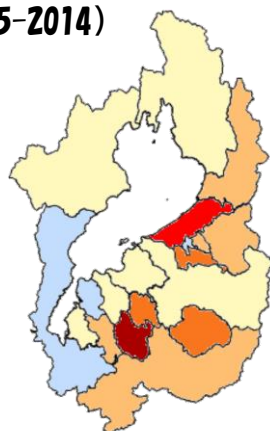


# 図1-15-2 心疾患（女性）

EBSMR  
(2013-2022)



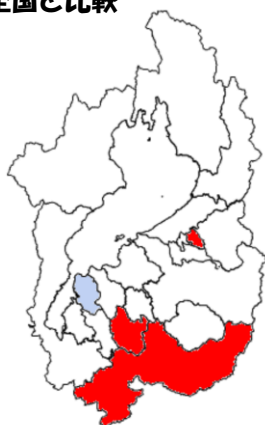
(2005-2014)



心疾患の県のSMRは、男性99.7、女性106.0で、女性は全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定では、男女ともに湖南市が有意に高い。女性の甲良町、甲賀市も有意に高い。

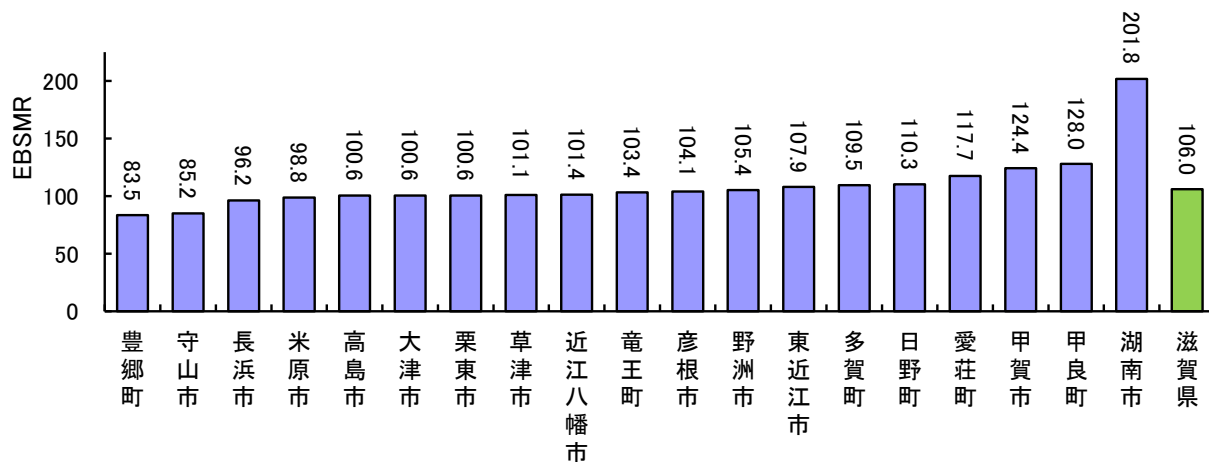
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

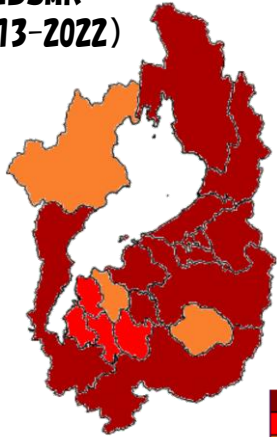
EBSMR  
(2013-2022)



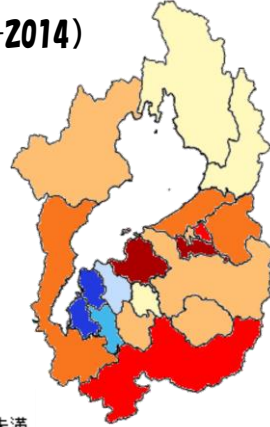


# 図1-16-1 急性心筋梗塞（男性）

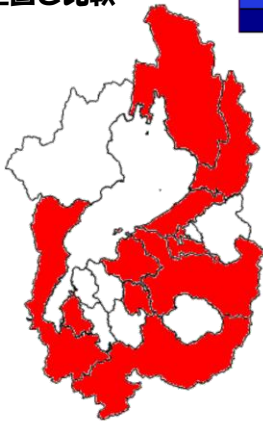
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

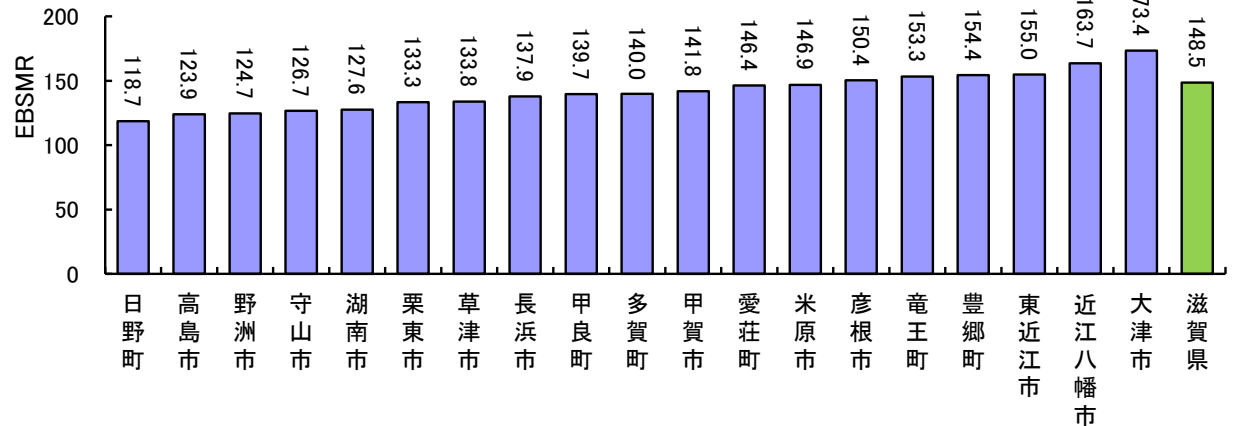


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較

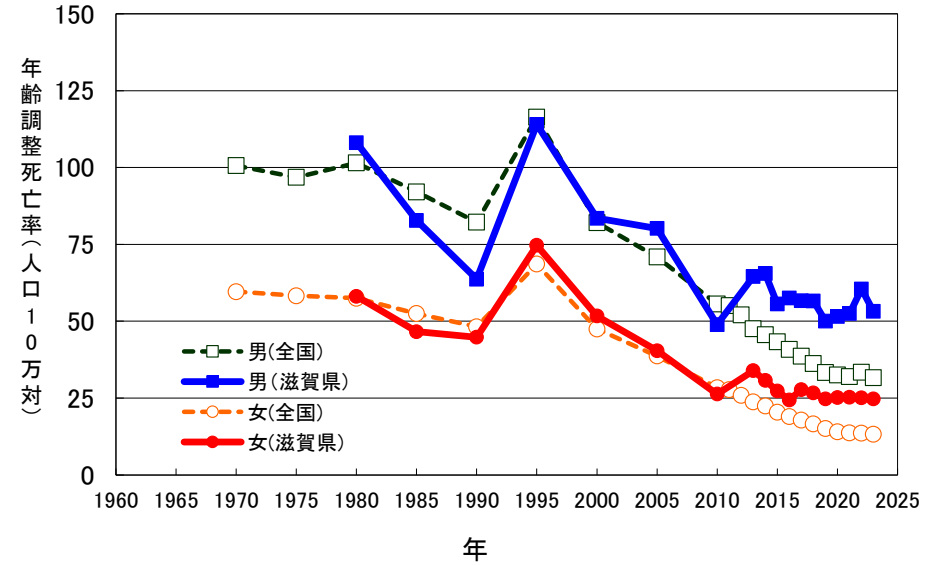


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

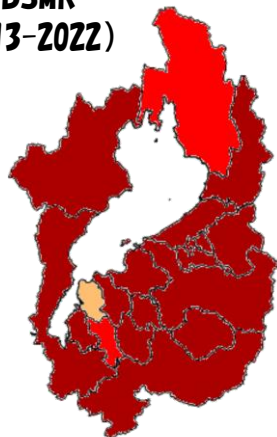


年齢調整死亡率

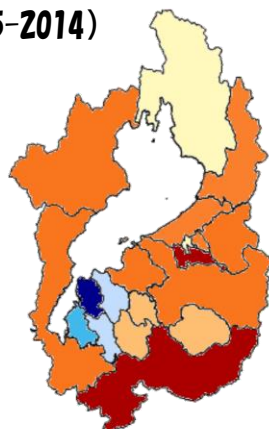


## 図1-16-2 急性心筋梗塞（女性）

**EBSMR**  
(2013-2022)

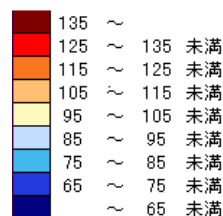


(2005-2014)

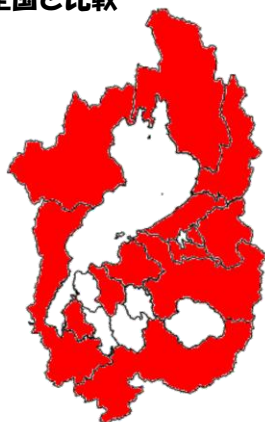


急性心筋梗塞の県のSMRは、男性148.5、女性153.2で、男女ともに全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定では、男女ともに大津市、近江八幡市、東近江市、彦根市、米原市、愛荘町、甲賀市、長浜市、草津市が有意に高い。男性の豊郷町、竜王町、女性の甲良町、多賀町、野洲市、高島市も有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

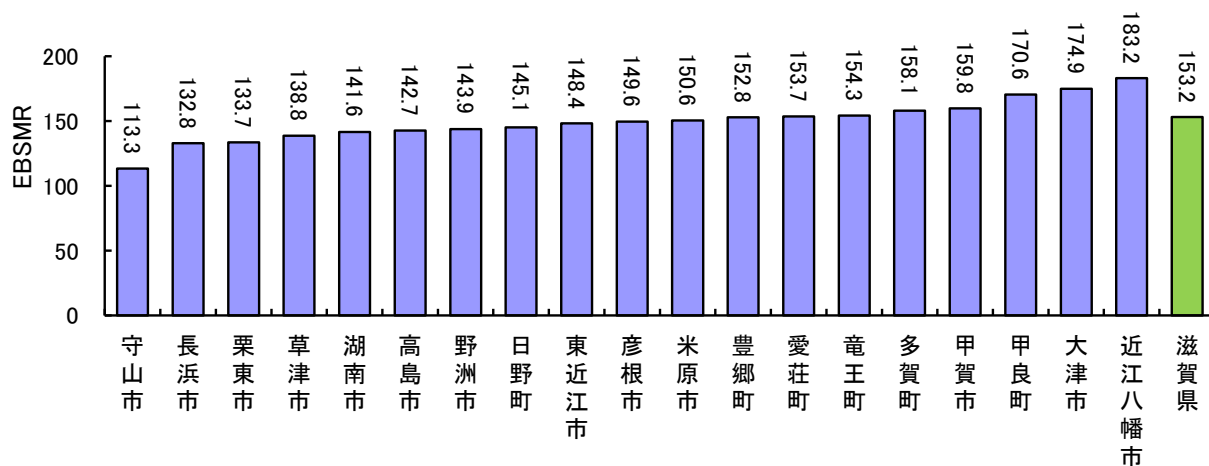


**X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)**  
全国と比較



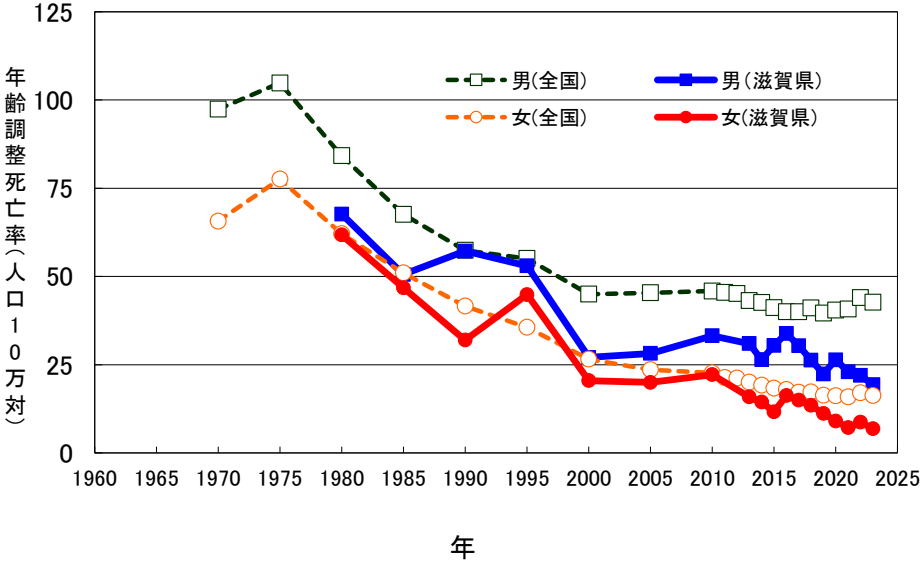
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR**  
(2013-2022)

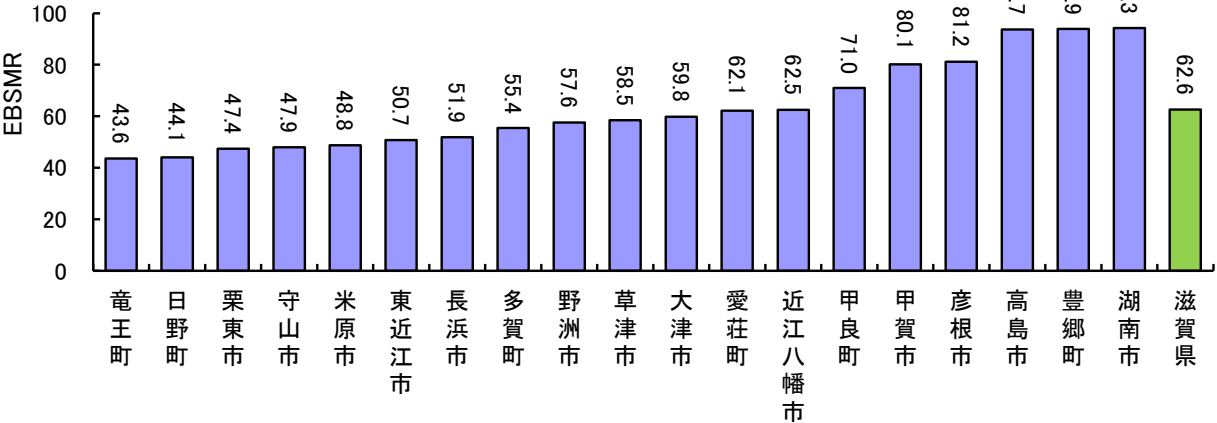


# 図1-17-1 その他の虚血性心疾患（男性）

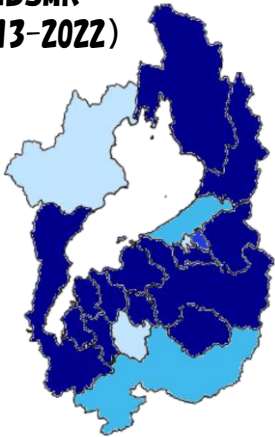
年齢調整死亡率



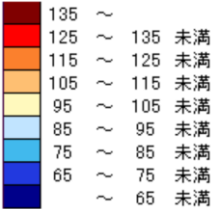
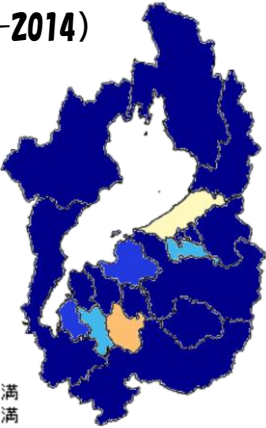
EBSMR (2013-2022)



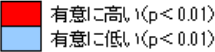
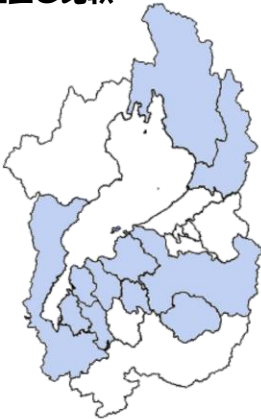
EBSMR (2013-2022)



(2005-2014)

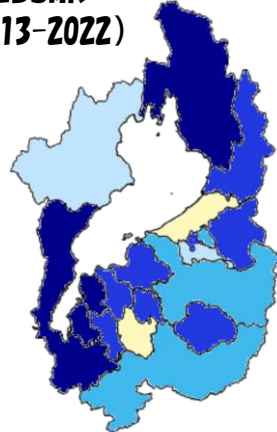


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較

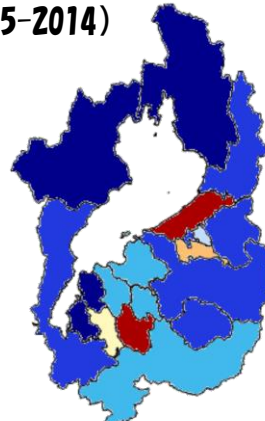


# 図1-17-2 その他の虚血性心疾患（女性）

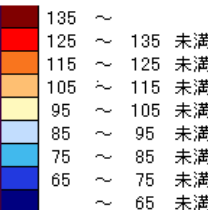
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

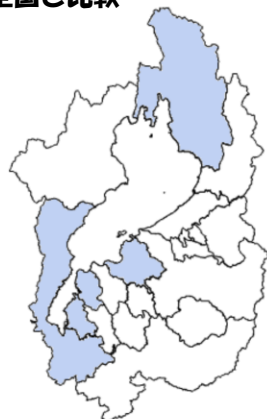


その他の虚血性心疾患の県のSMRは、男性62.6、女性72.2で、男女ともに全国より有意に低い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



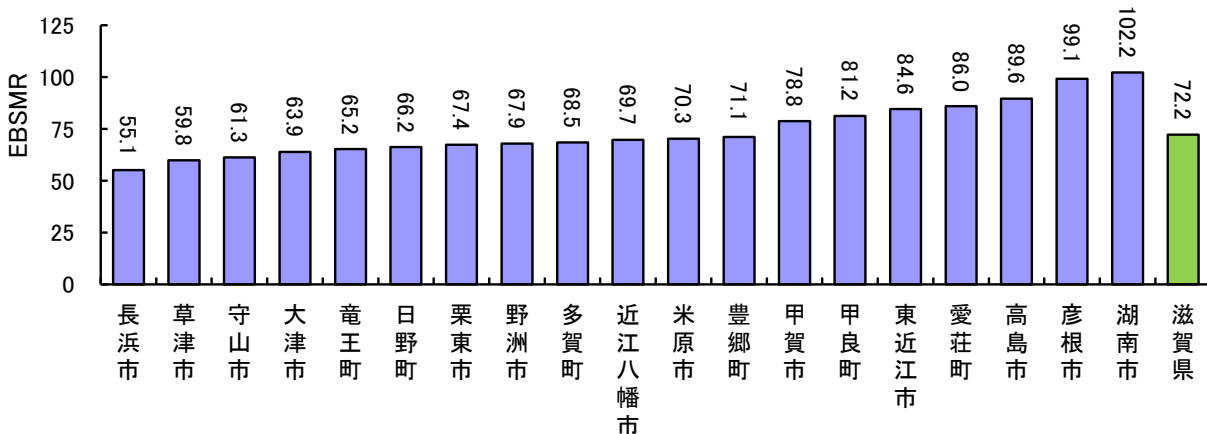
38

X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



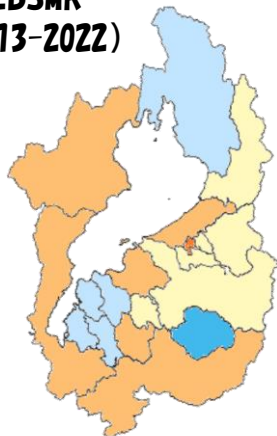
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

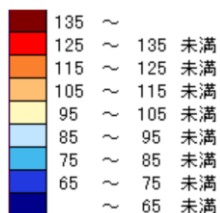
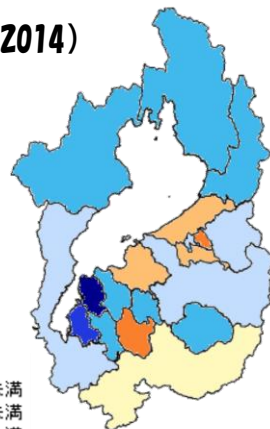


# 図1-18-1 虚血性心疾患（男性）

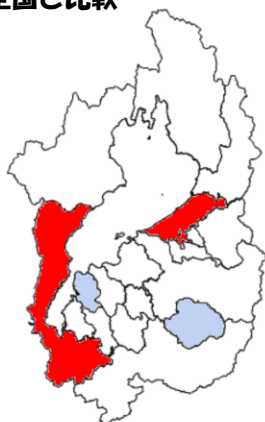
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

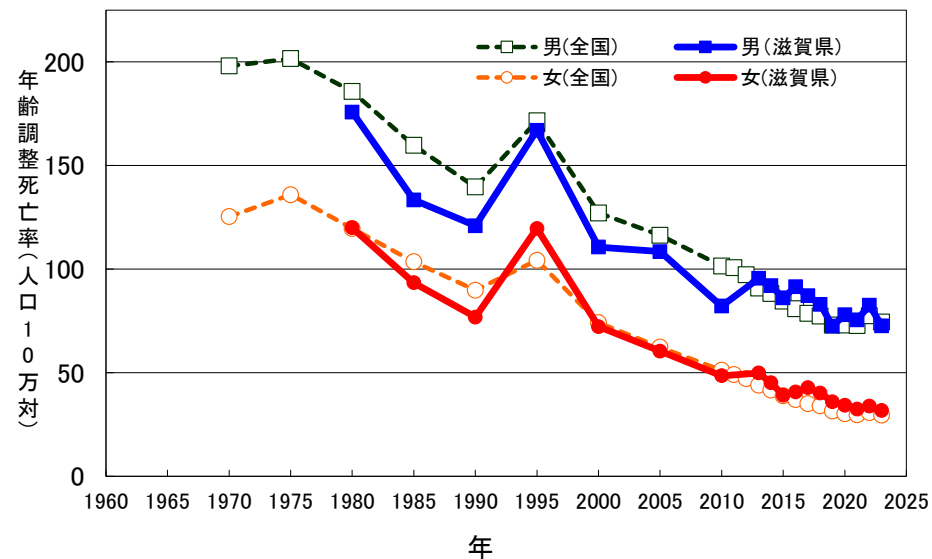


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較

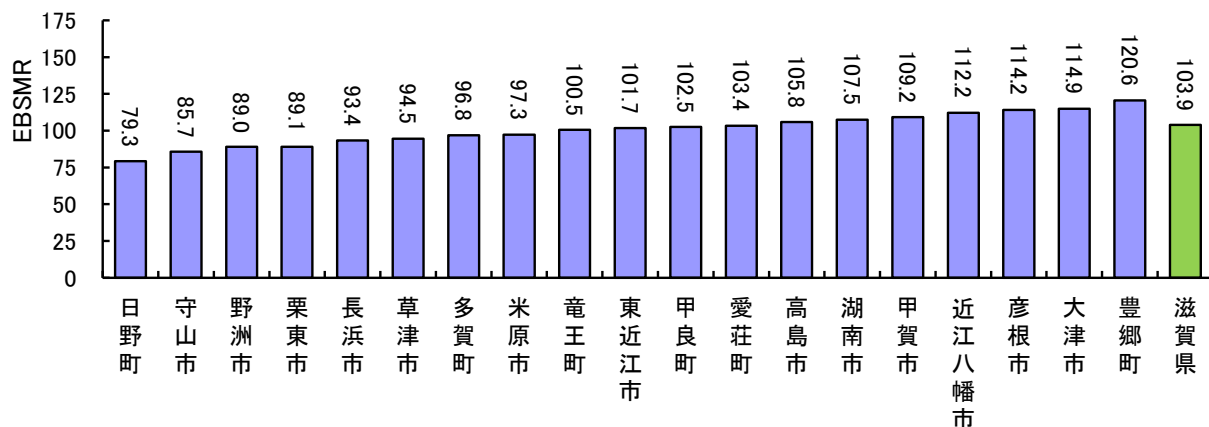


有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

年齢調整死亡率

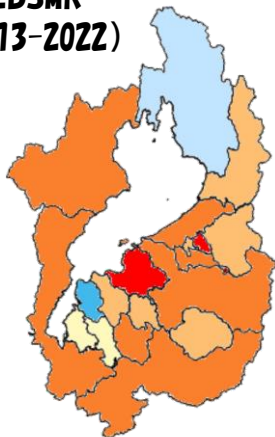


EBSMR  
(2013-2022)

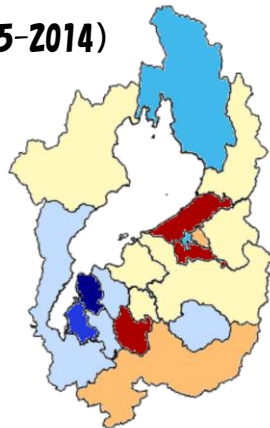


## 図1-18-2 虚血性心疾患（女性）

EBSMR  
(2013-2022)

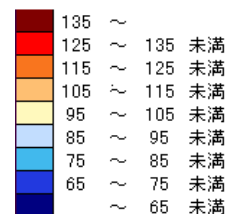


(2005-2014)

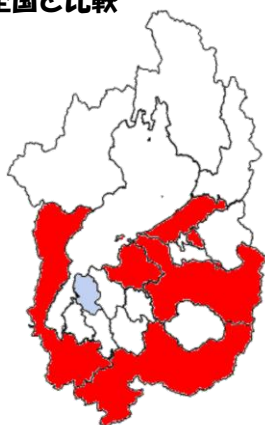


虚血性心疾患の県のSMRは、男性103.9、女性112.7で、女性は全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定では男女ともに大津市、彦根市が、男性の豊郷町、女性の甲良町、近江八幡市、甲賀市、東近江市が有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

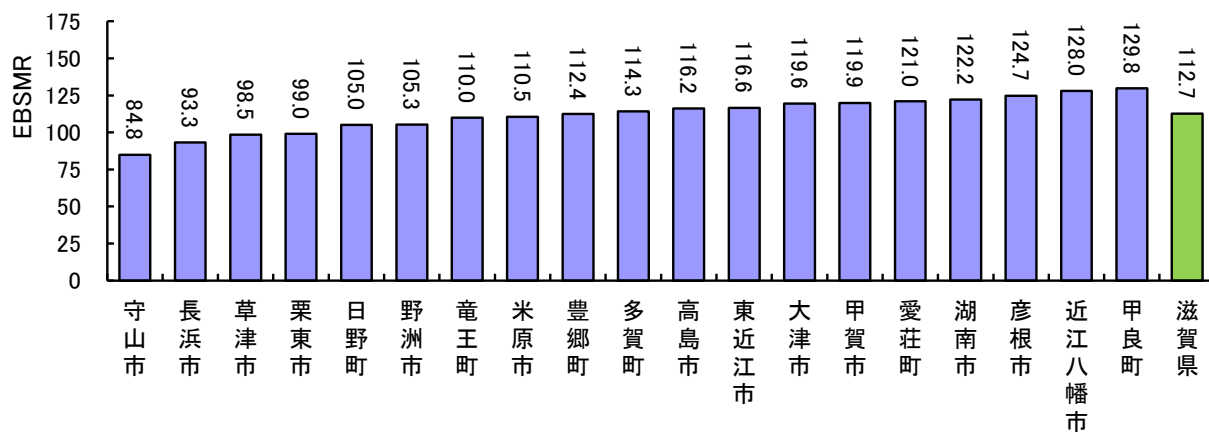


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



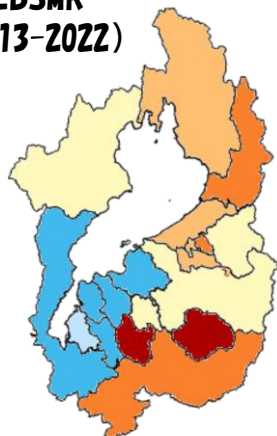
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

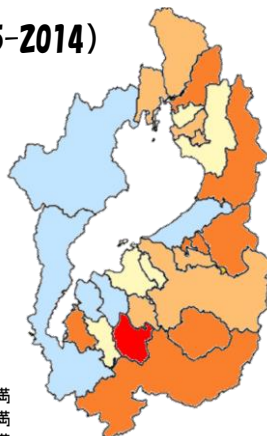


# 図1-19-1 心不全（男性）

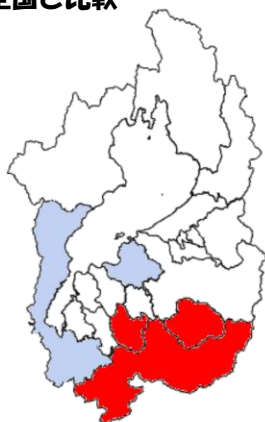
EBSMR  
(2013-2022)



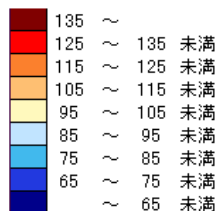
(2005-2014)



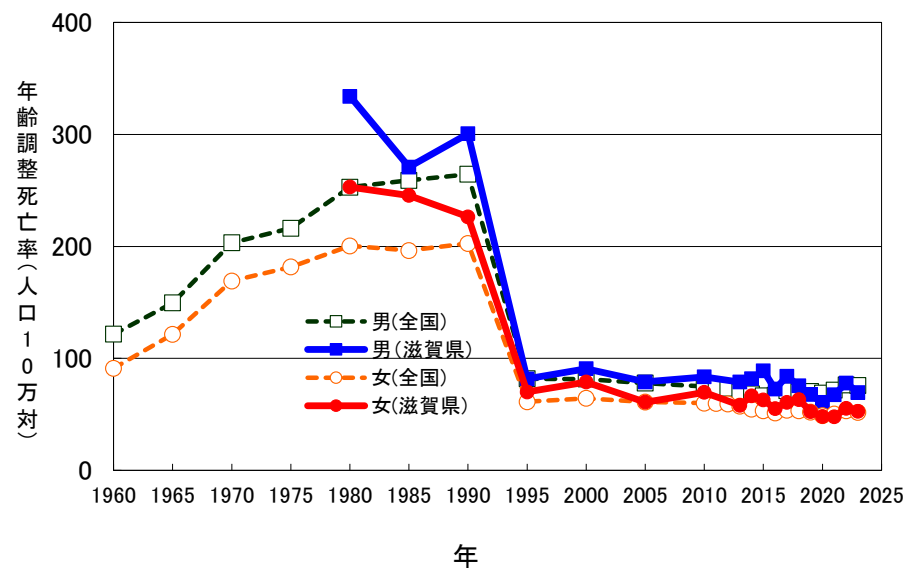
X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



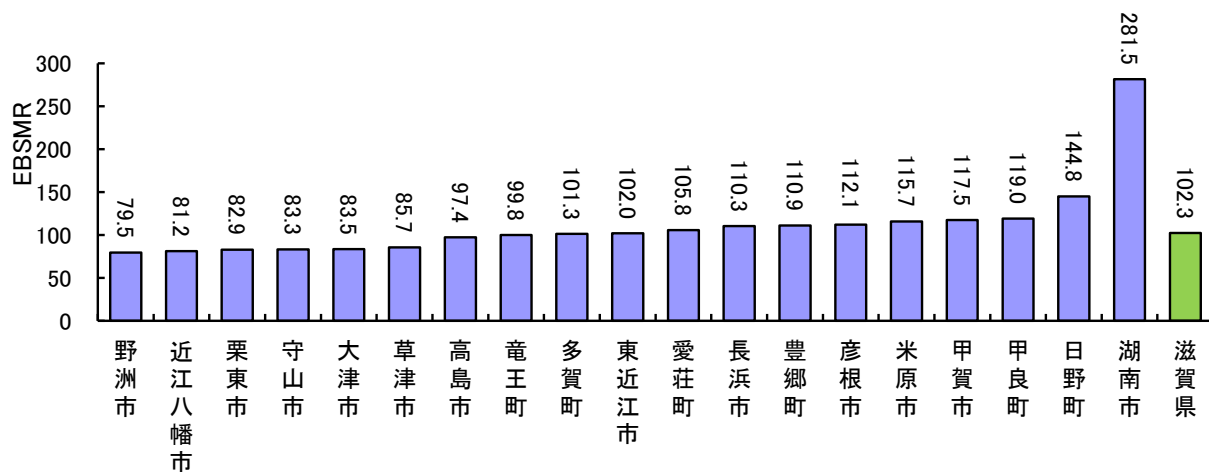
有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)



年齢調整死亡率



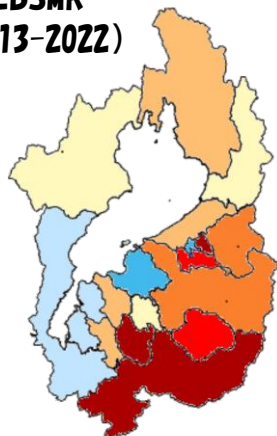
EBSMR  
(2013-2022)



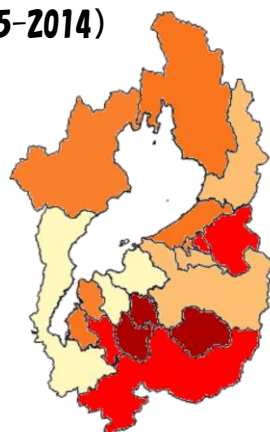


# 図1-19-2 心不全（女性）

EBSMR  
(2013-2022)

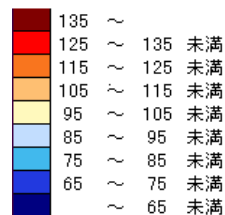


(2005-2014)

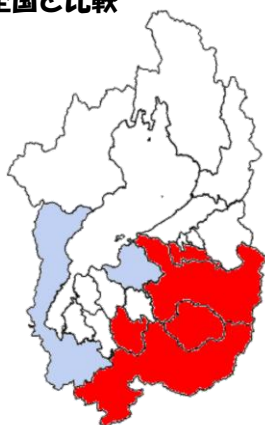


心不全の県のSMRは、男性102.3、女性111.8で、女性は全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定では男女ともに湖南市、日野町、甲賀市が有意に高い。女性の愛荘町、東近江市も有意に高い。

(SMR:標準化死亡比<全国=100>)

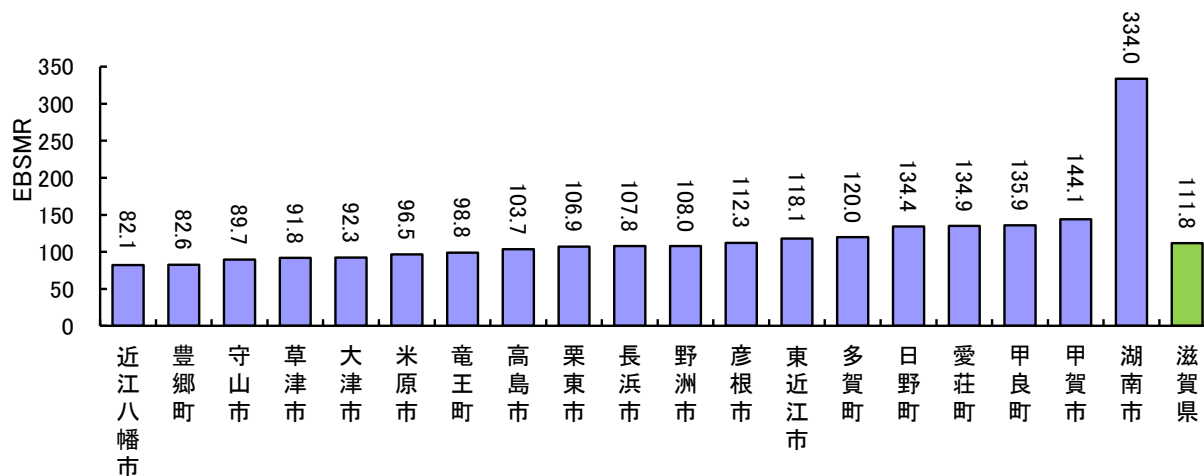


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

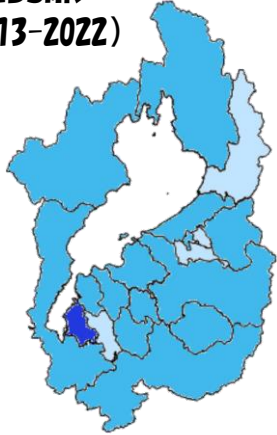
EBSMR  
(2013-2022)



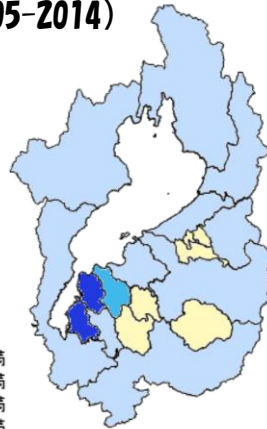


# 図1-20-1 脳血管疾患（男性）

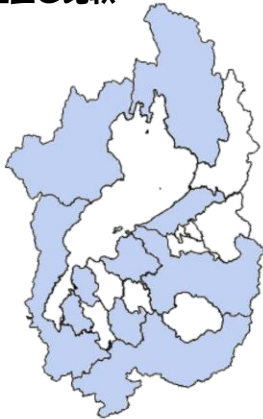
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

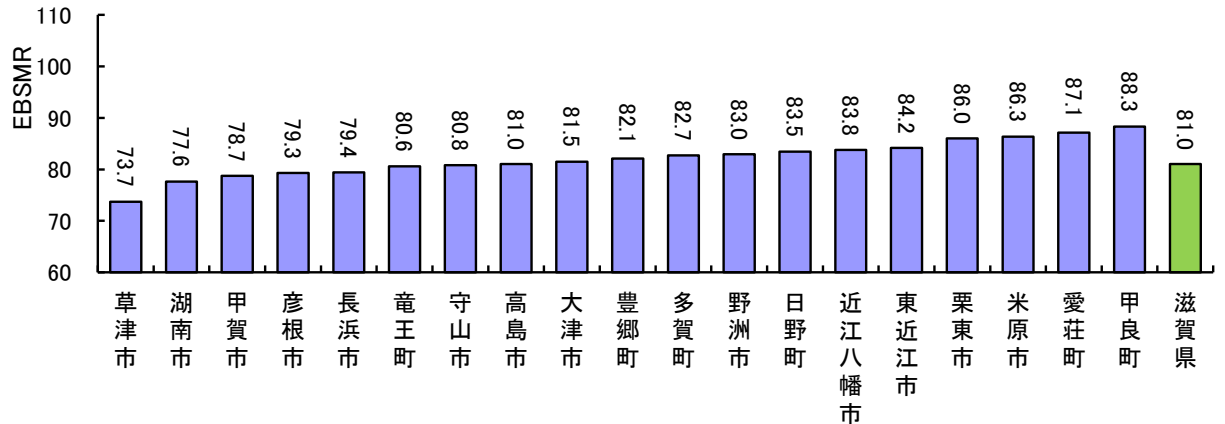


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較

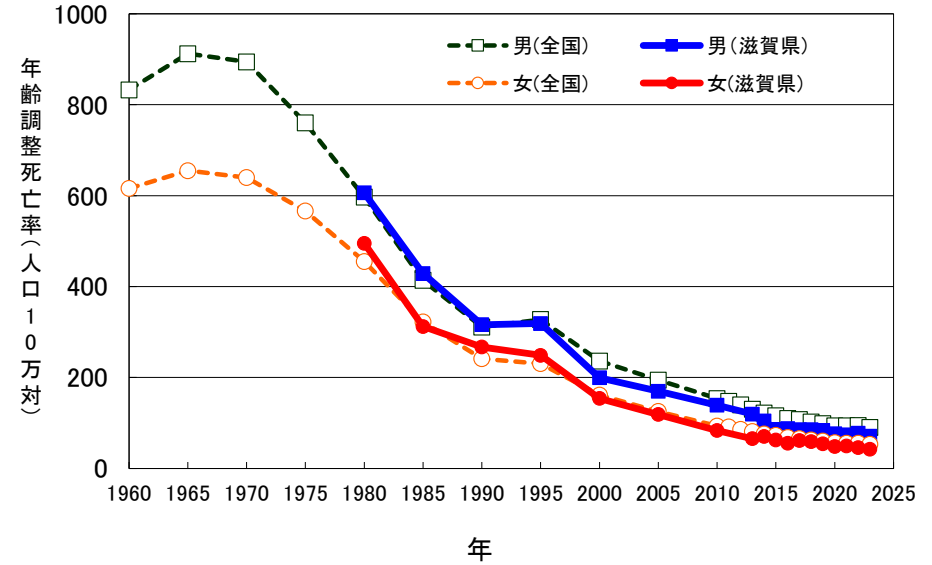


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

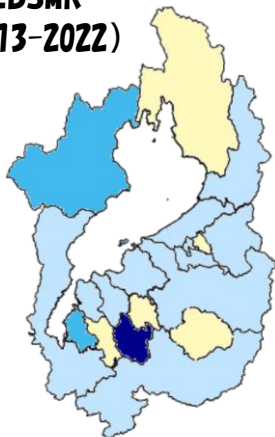


年齢調整死亡率

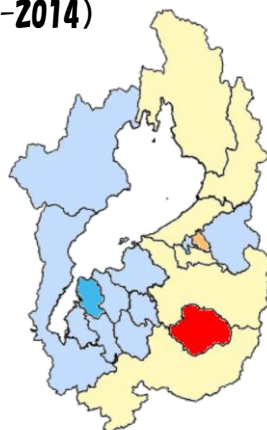


## 図1-20-2 脳血管疾患（女性）

EBSMR  
(2013-2022)

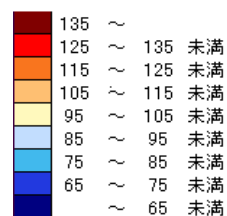


(2005-2014)

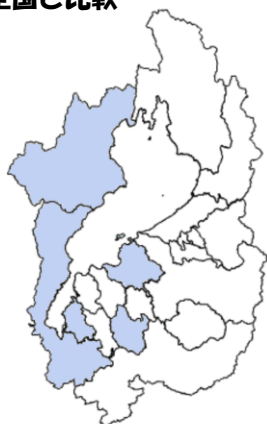


脳血管疾患の県のSMRは、男性81.0女性89.6で男女ともに全国より有意に低い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

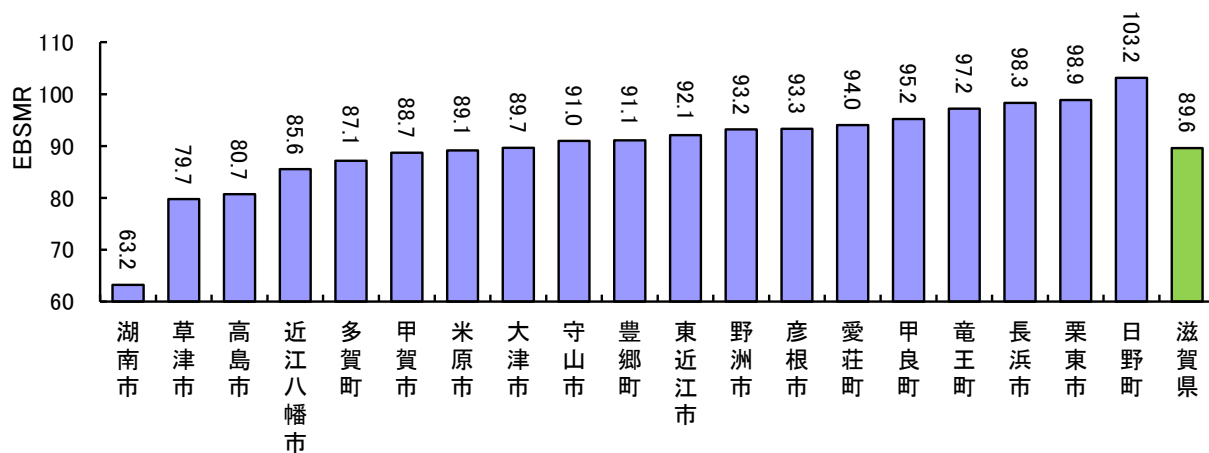


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



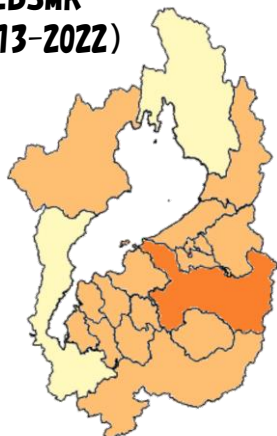
有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

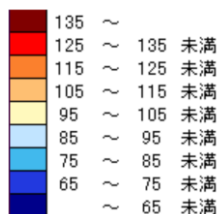
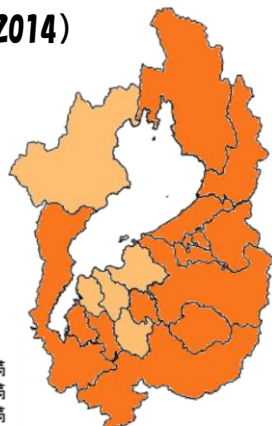


# 図1-21-1 くも膜下出血（男性）

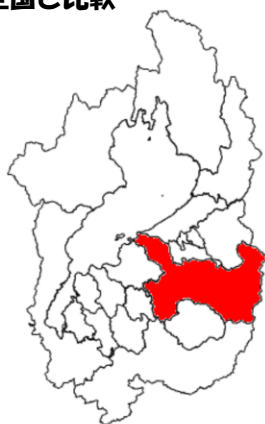
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

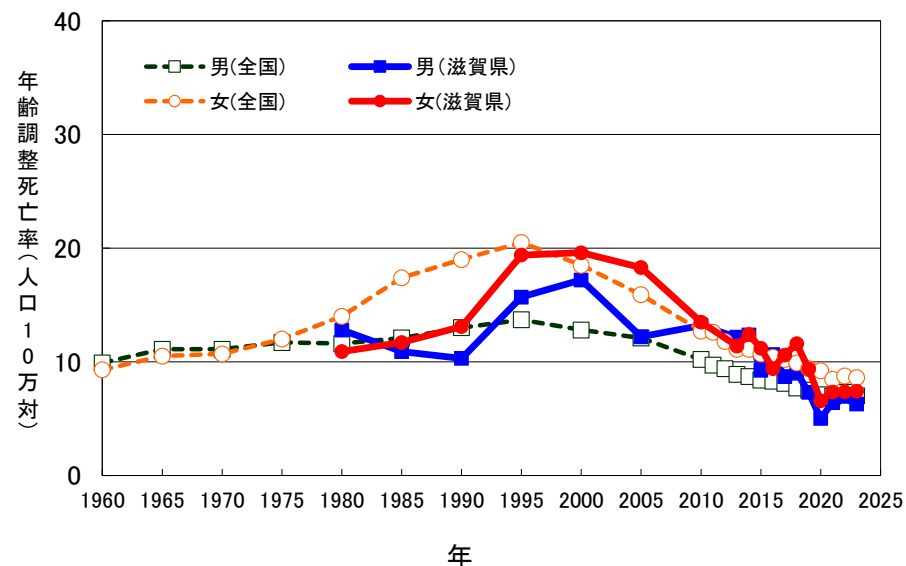


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較

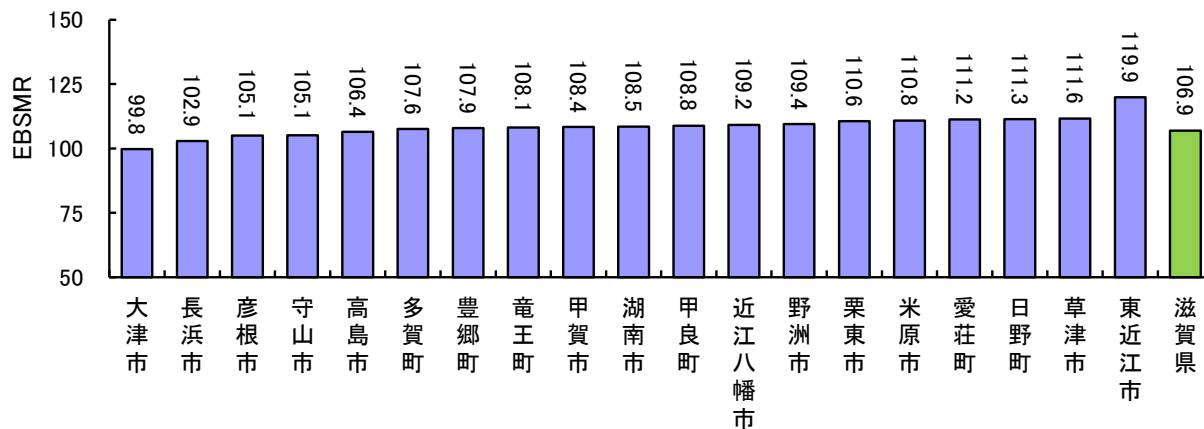


有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

年齢調整死亡率

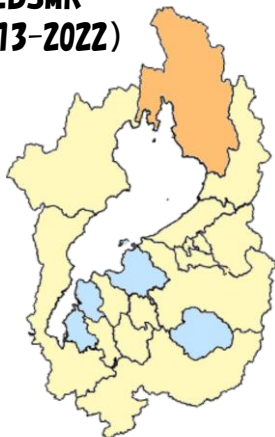


EBSMR  
(2013-2022)

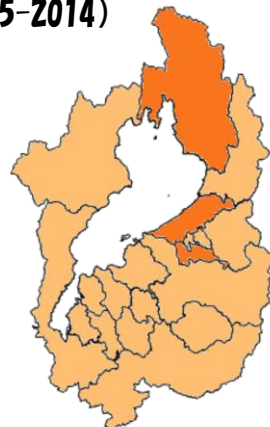


## 図1-21-2 くも膜下出血（女性）

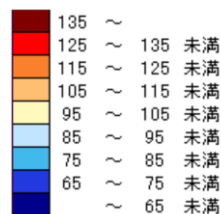
**EBSMR**  
(2013-2022)



(2005-2014)



くも膜下出血の県のSMRIは、男性106.9、女性98.6である。  
X<sup>2</sup>検定では、男性の東近江市が有意に高い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

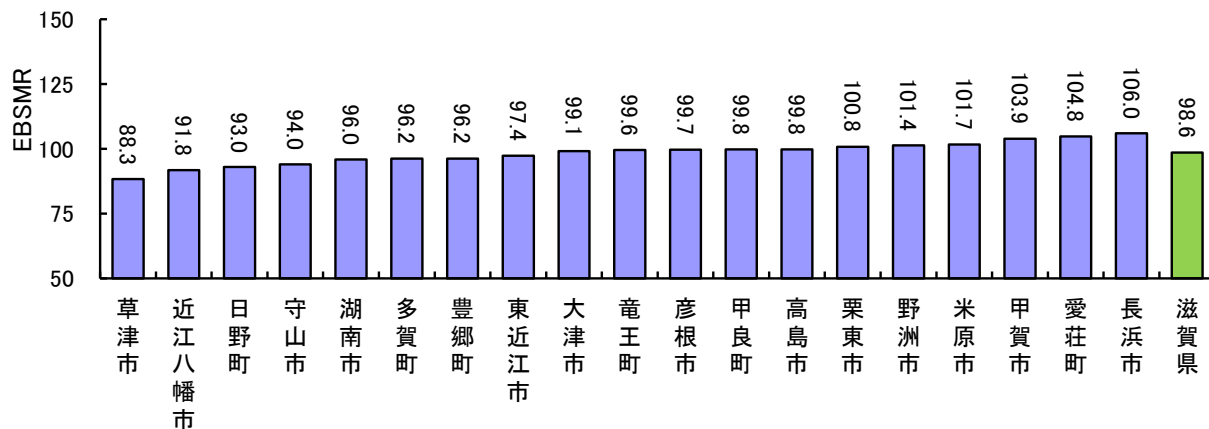


**X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)**  
全国と比較

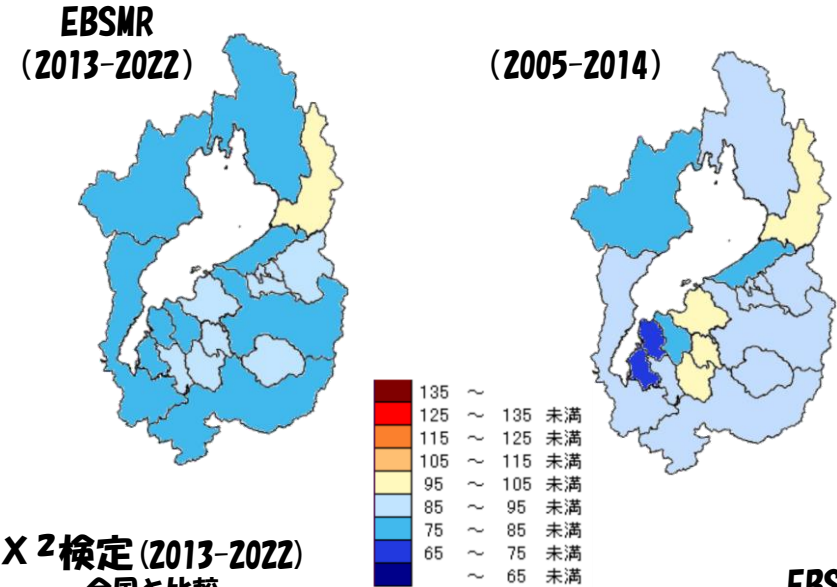


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

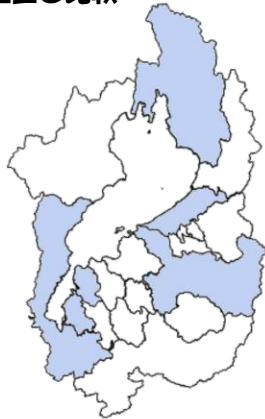
**EBSMR**  
(2013-2022)



# 図1-22-1 脳内出血（男性）

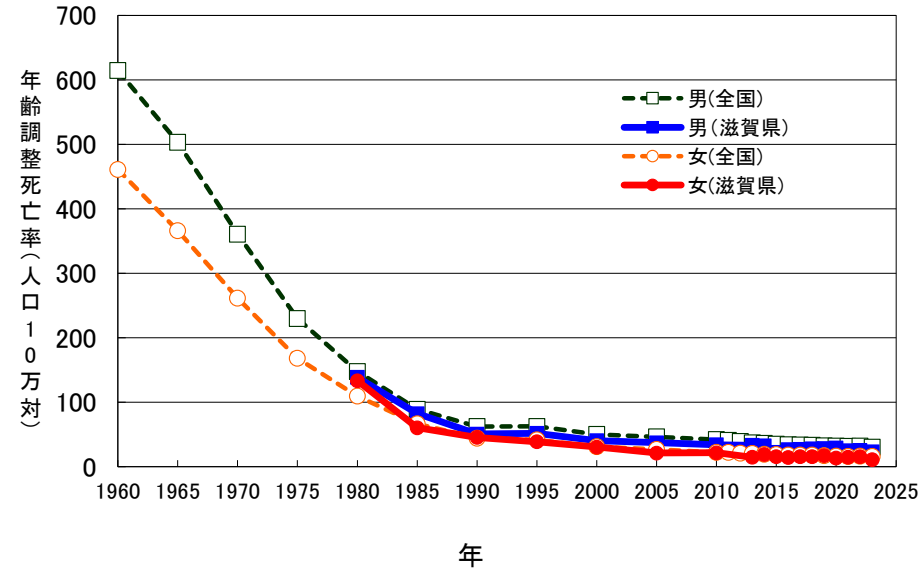


**X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)**  
全国と比較

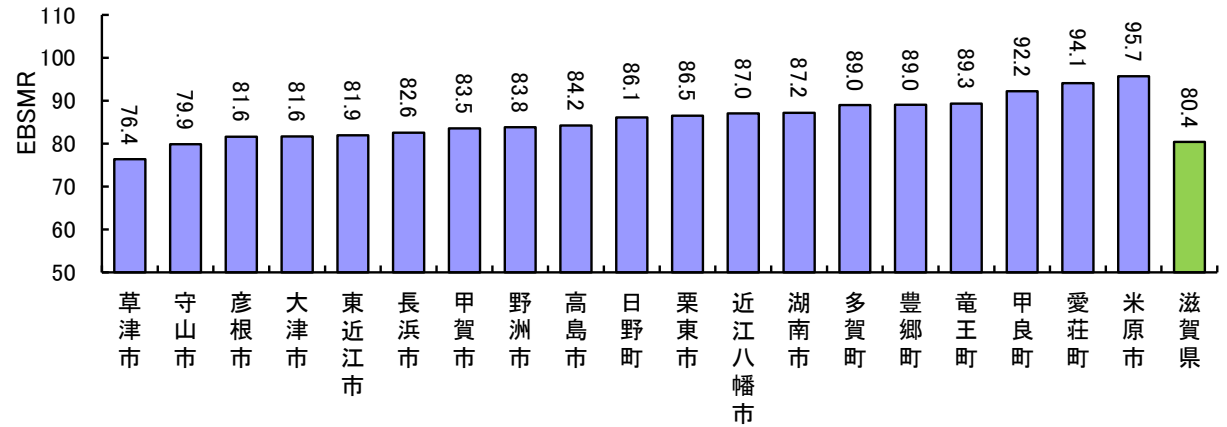


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

## 年齢調整死亡率

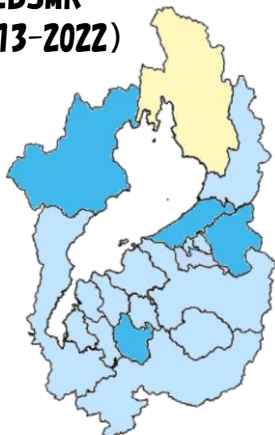


## EBSMR (2013-2022)

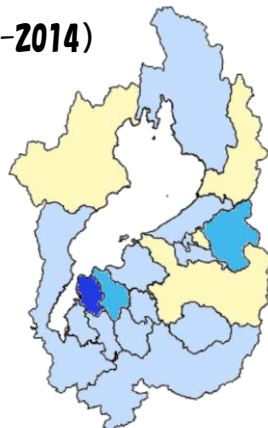


## 図1-22-2 脳内出血（女性）

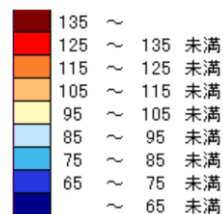
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)



脳内出血の県のSMRは、男性80.4、女性89.9で、男女ともに全国より有意に低い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

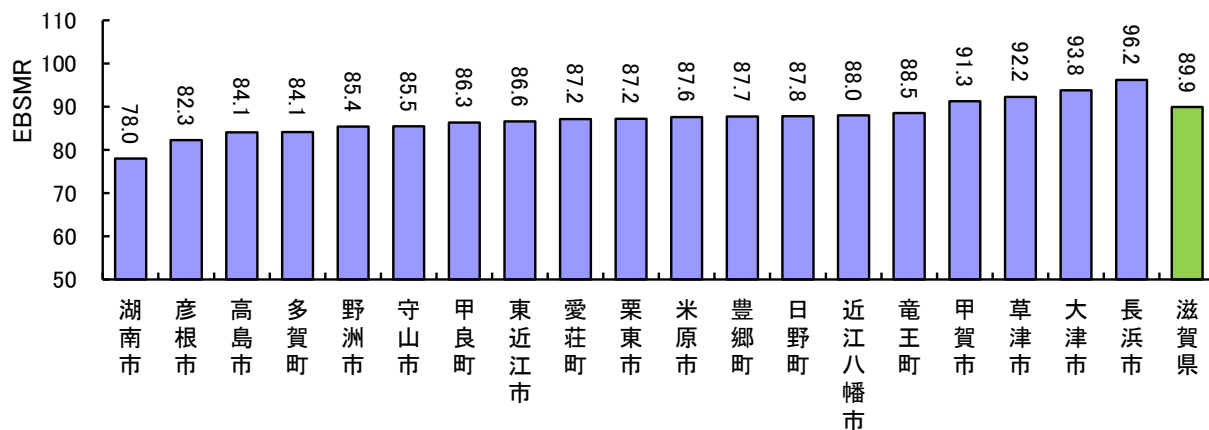


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



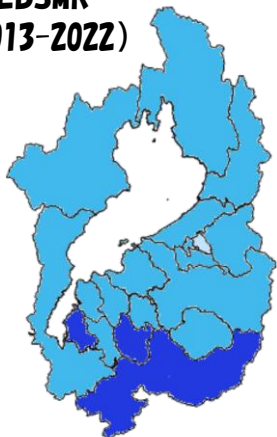
有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

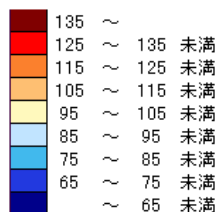
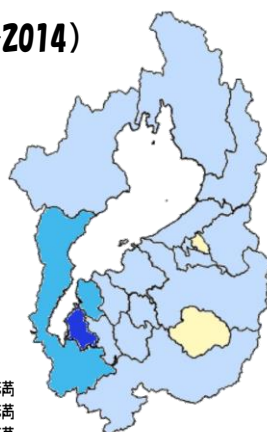


# 図1-23-1 脳梗塞（男性）

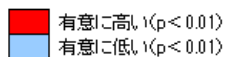
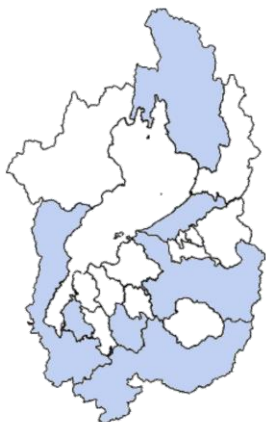
EBSMR  
(2013-2022)



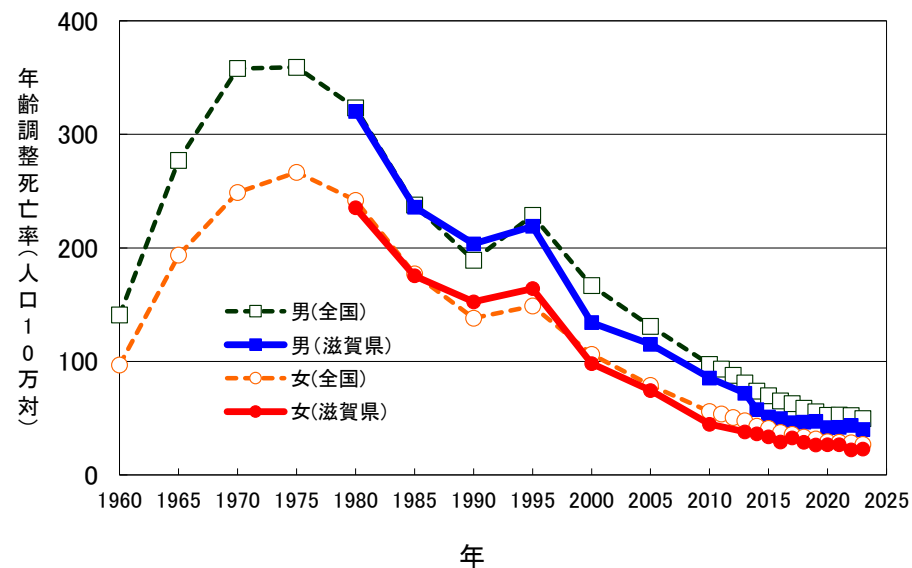
(2005-2014)



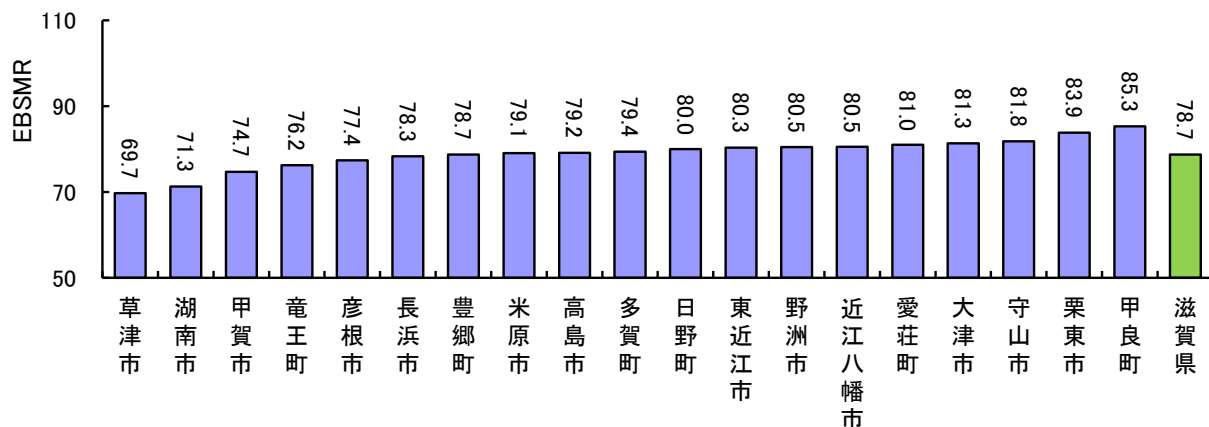
X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



年齢調整死亡率



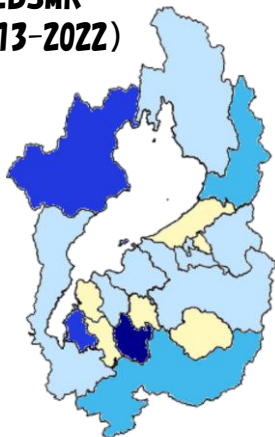
EBSMR  
(2013-2022)



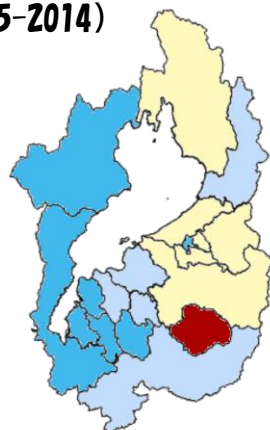


## 図1-23-2 脳梗塞（女性）

EBSMR  
(2013-2022)

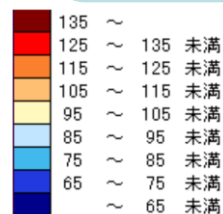


(2005-2014)



脳梗塞の県のSMRは、男性78.7、女性86.7で、男女ともに全国より有意に低い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

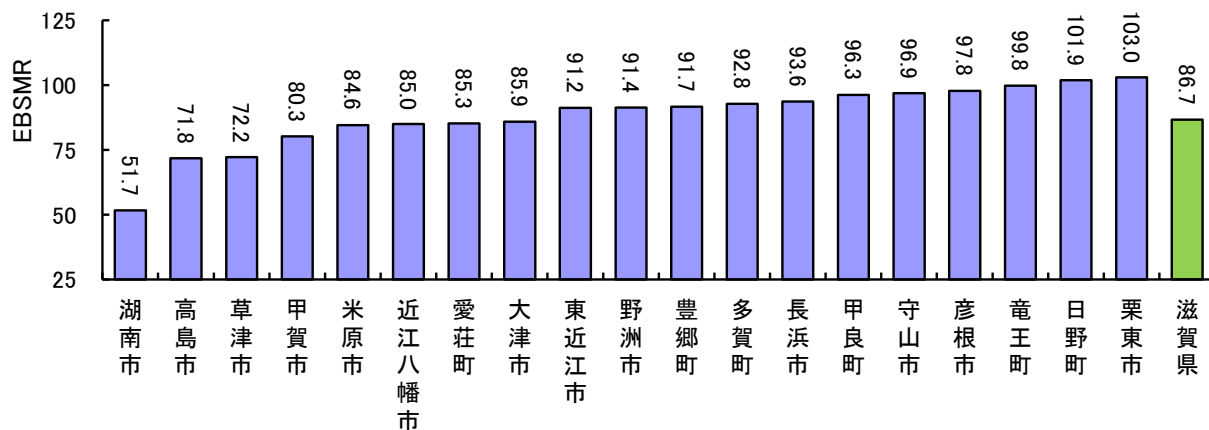


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



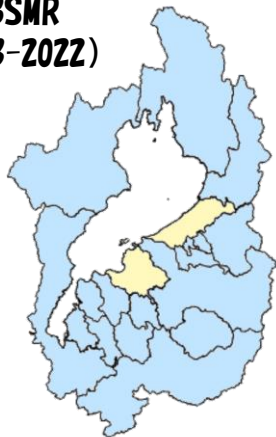
有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

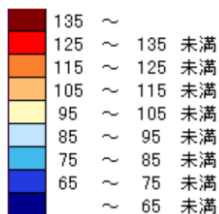
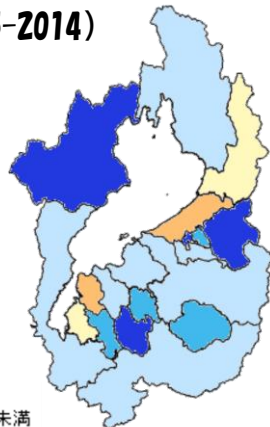


# 図1-24-1 大動脈瘤及び解離（男性）

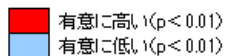
EBSMR  
(2013-2022)



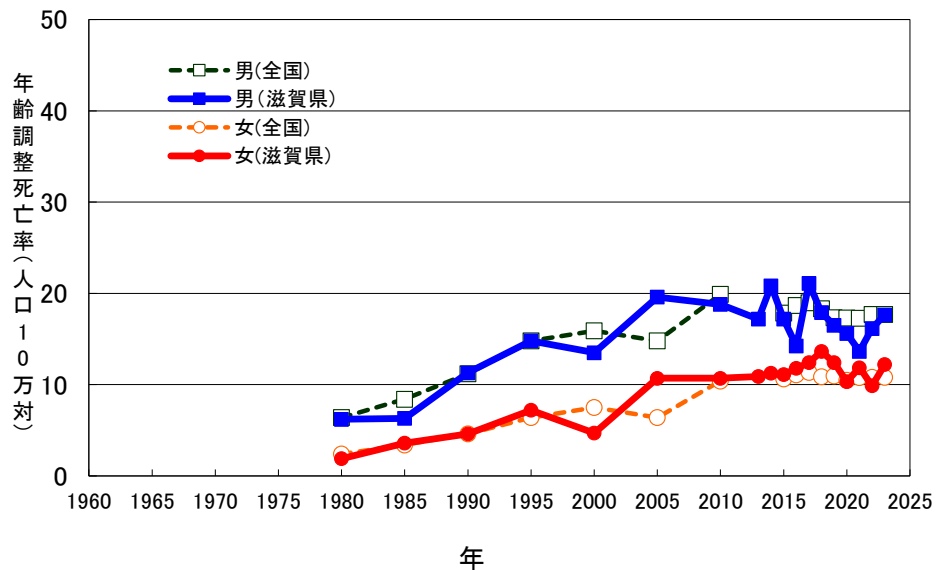
(20005-2014)



X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



年齢調整死亡率



EBSMR  
(2013-2022)

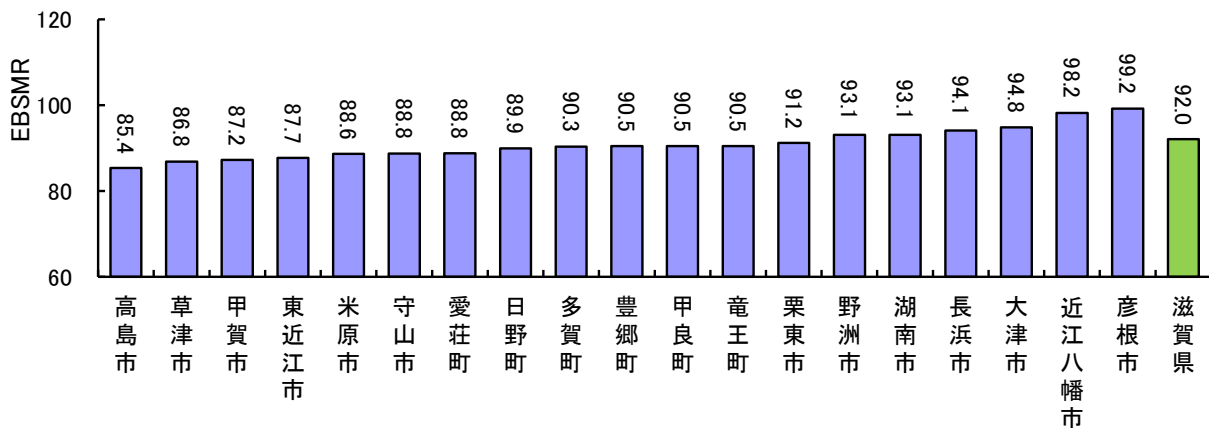
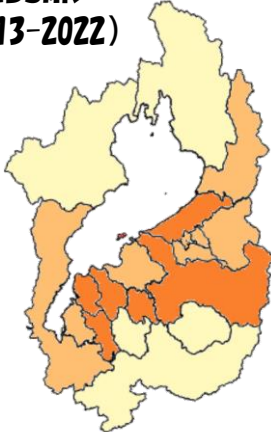
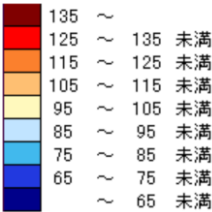
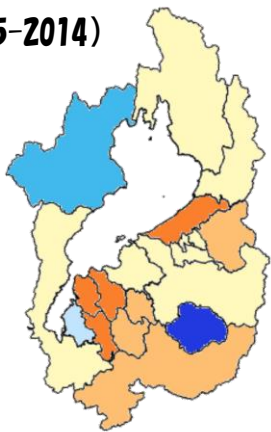


図1-24-2 大動脈瘤及び解離（女性）

EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)



大動脈瘤及び解離の県のSMRは、男性92.0、女性109.7で、女性は全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定では女性の彦根市、竜王町が全国より有意に高い。

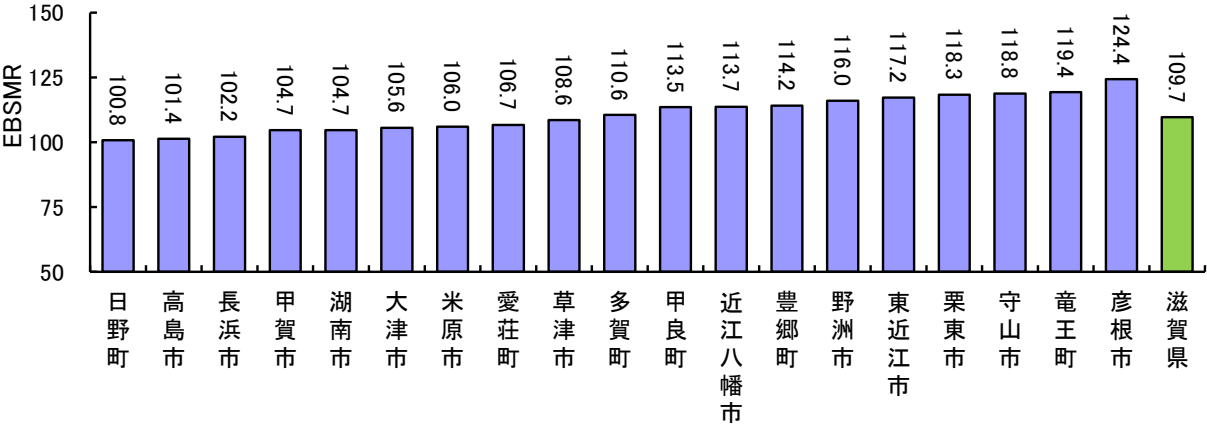
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



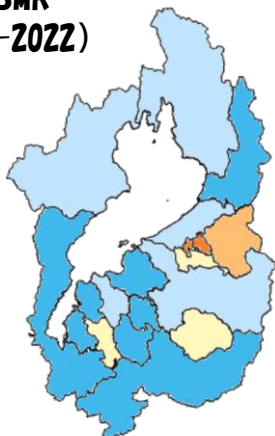
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

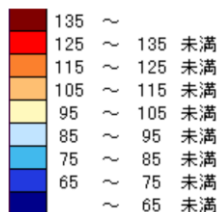
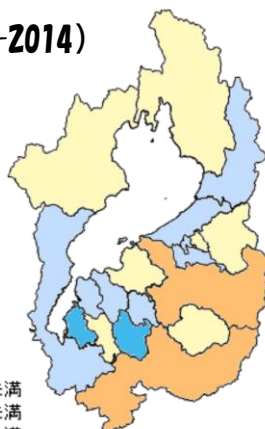


# 図1-25-1 肺炎（男性）

EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

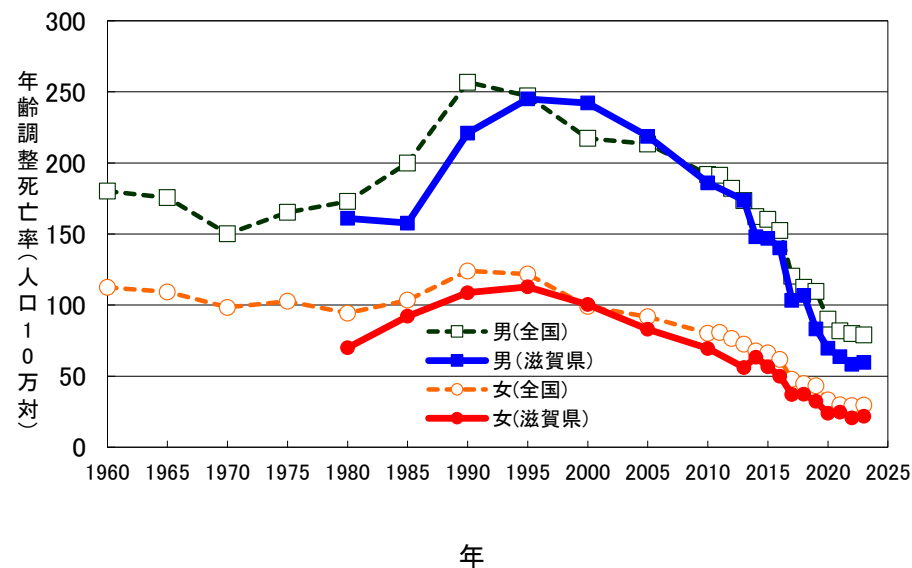


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較

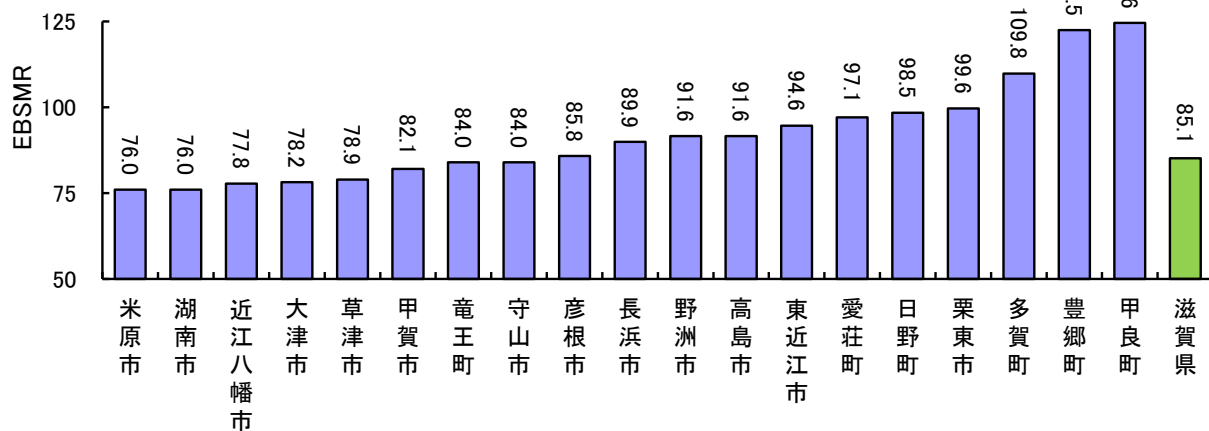


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

年齢調整死亡率

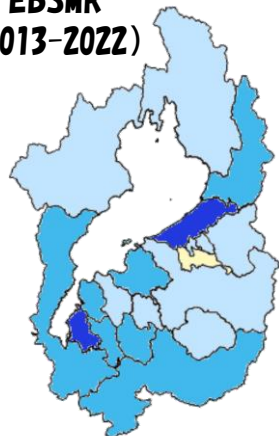


EBSMR  
(2013-2022)

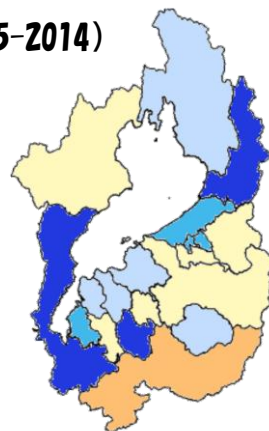


# 図1-25-2 肺炎（女性）

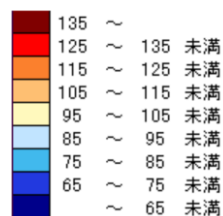
**EBSMR  
(2013-2022)**



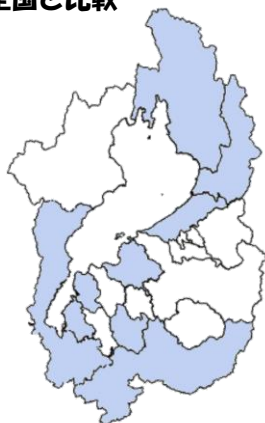
**(2005-2014)**



肺炎の県のSMRIは、男性85.1、女性82.0で、男女ともに全国より有意に低い。X<sup>2</sup>検定では男性の豊郷町、甲良町が有意に高い。（※SMR:標準化死亡比<全国=100>）

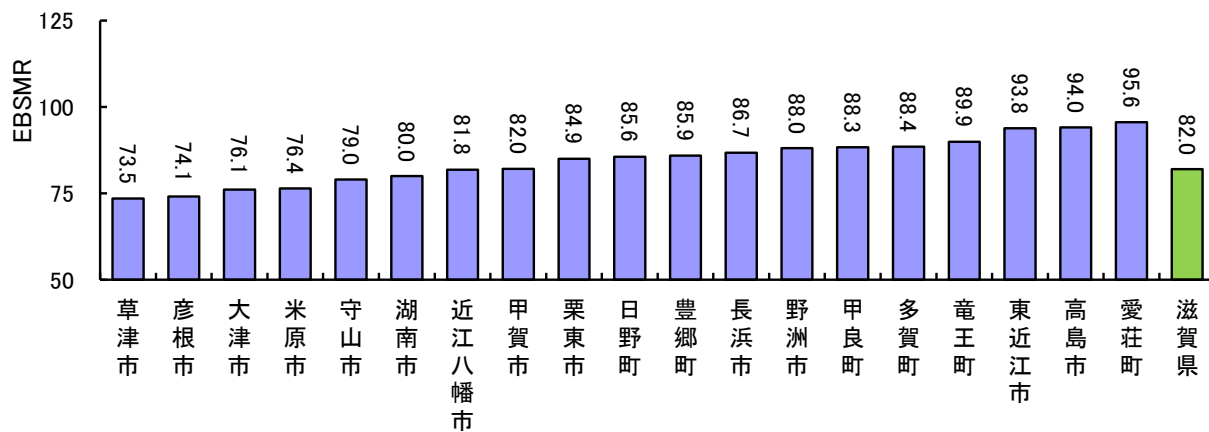


**X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較**



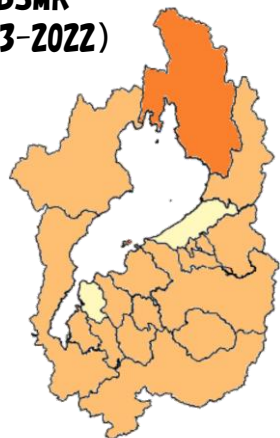
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR  
(2013-2022)**

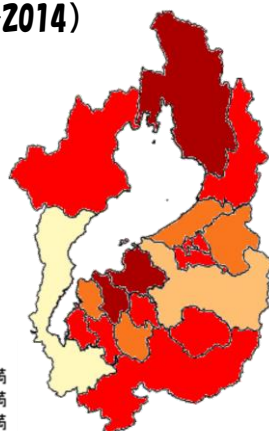


# 図1-26-1 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (男性)

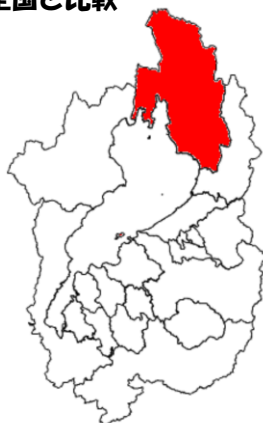
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

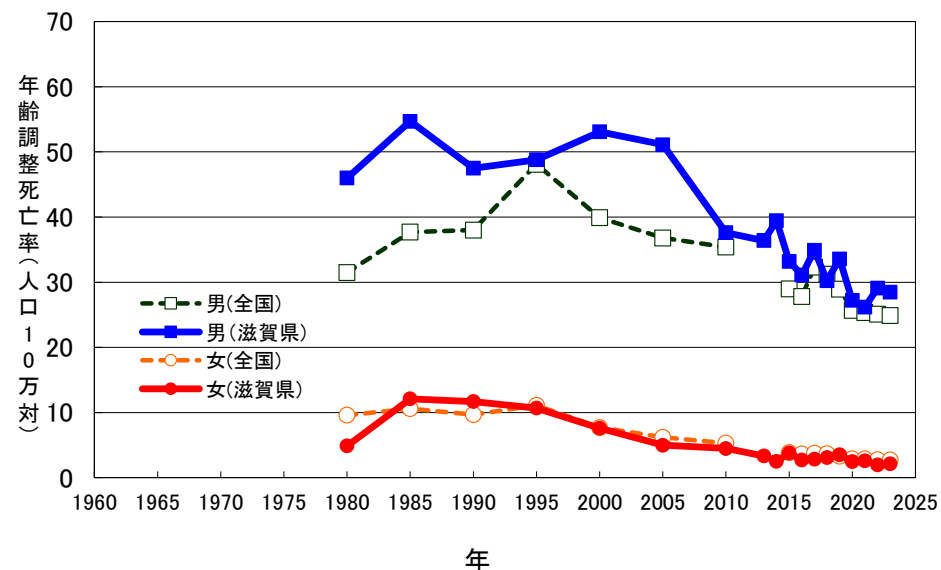


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較

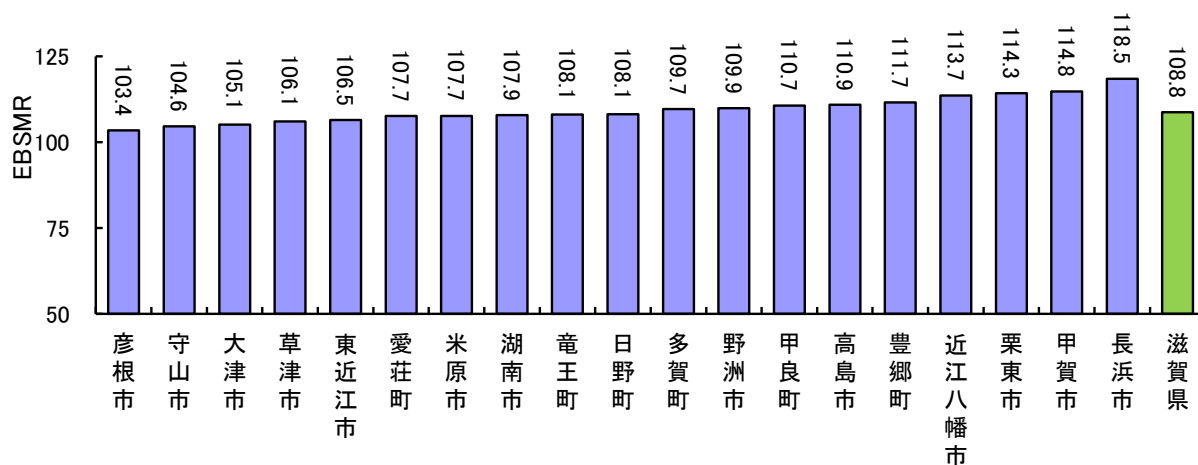


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

年齢調整死亡率

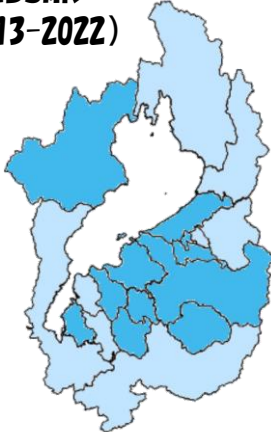


EBSMR  
(2013-2022)

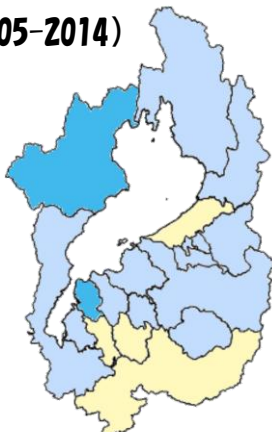


# 図1-26-2 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (女性)

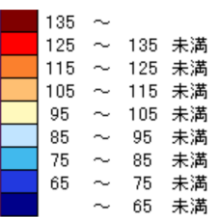
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)



慢性閉塞性肺疾患の県のSMRは、男性108.8、女性85.1で、男性は全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定で、は男性の長浜市が有意に高い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

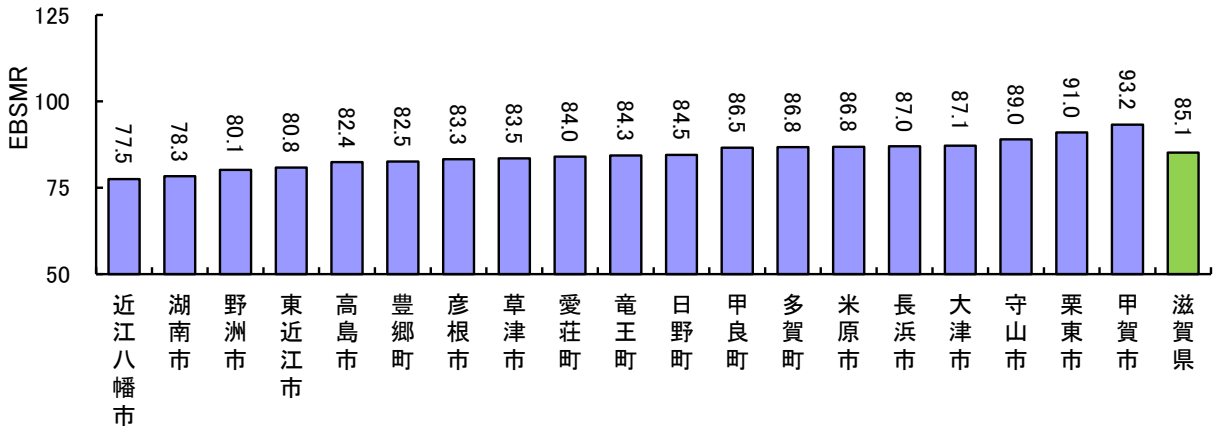


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

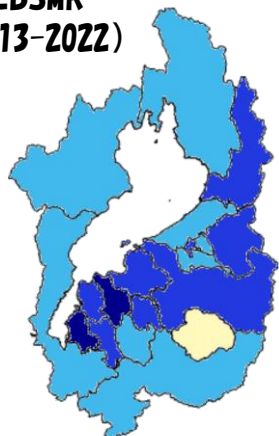
EBSMR  
(2013-2022)



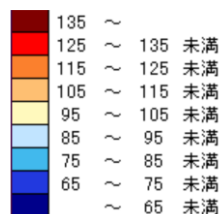
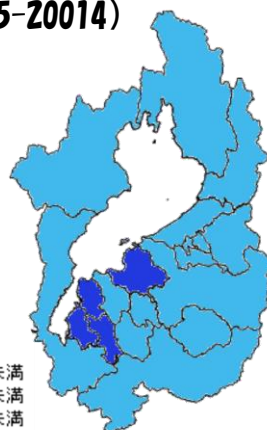


# 図1-27-1 肝疾患（男性）

EBSMR  
(2013-2022)



(2005-20014)

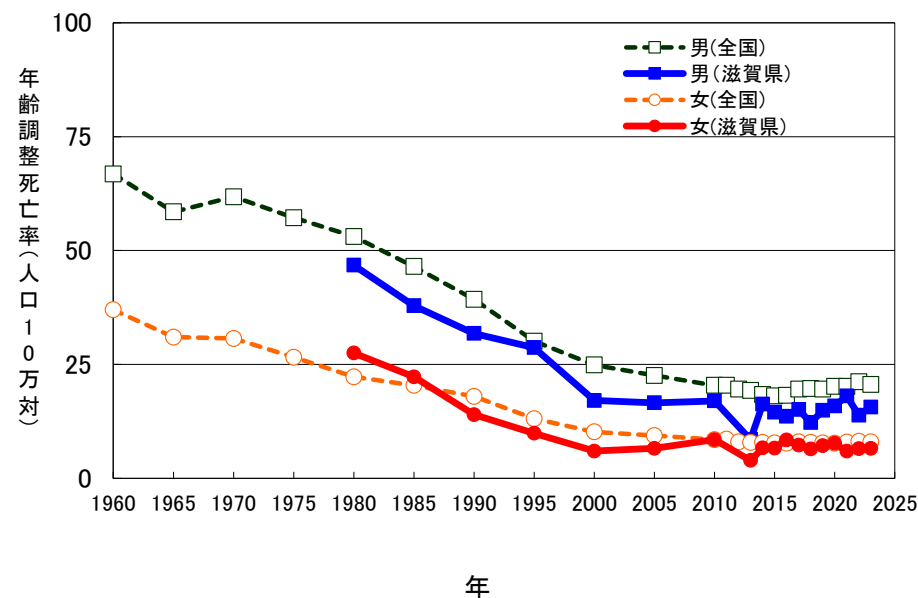


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較

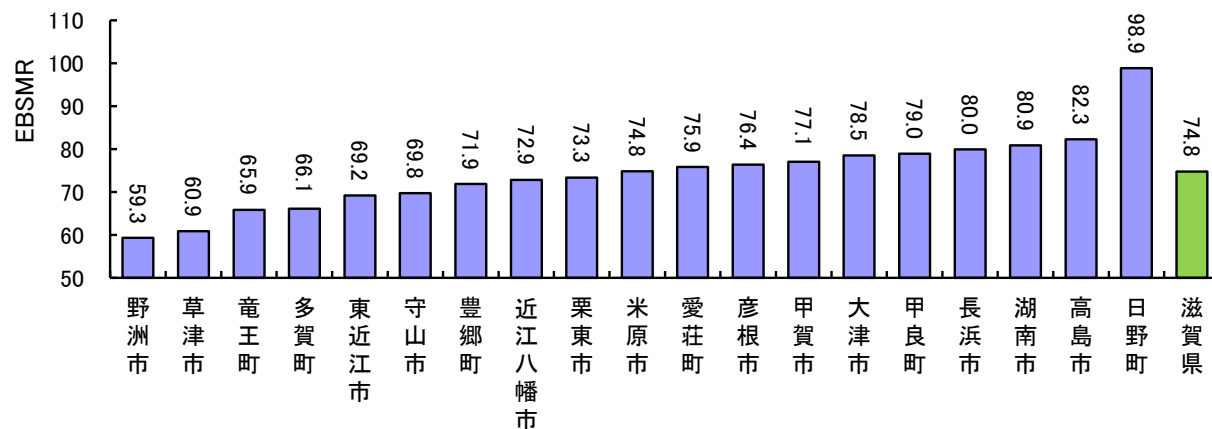


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

年齢調整死亡率

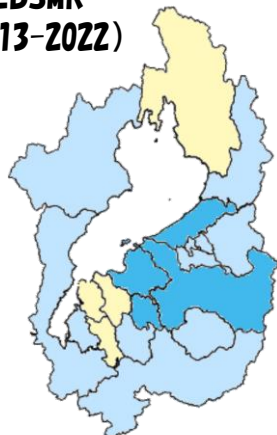


EBSMR  
(2013-2022)

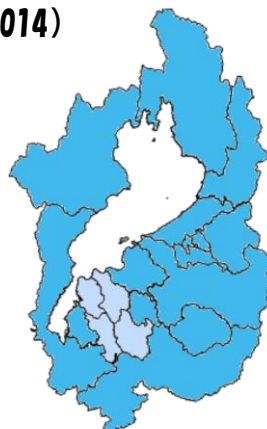


# 図1-27-2 肝疾患（女性）

EBSMR  
(2013-2022)

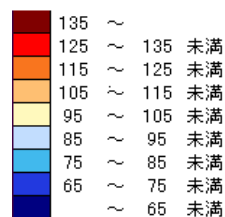


(2005-2014)



肝疾患の県のSMRIは、男性74.8、女性90.5で、男性は全国より有意に低い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

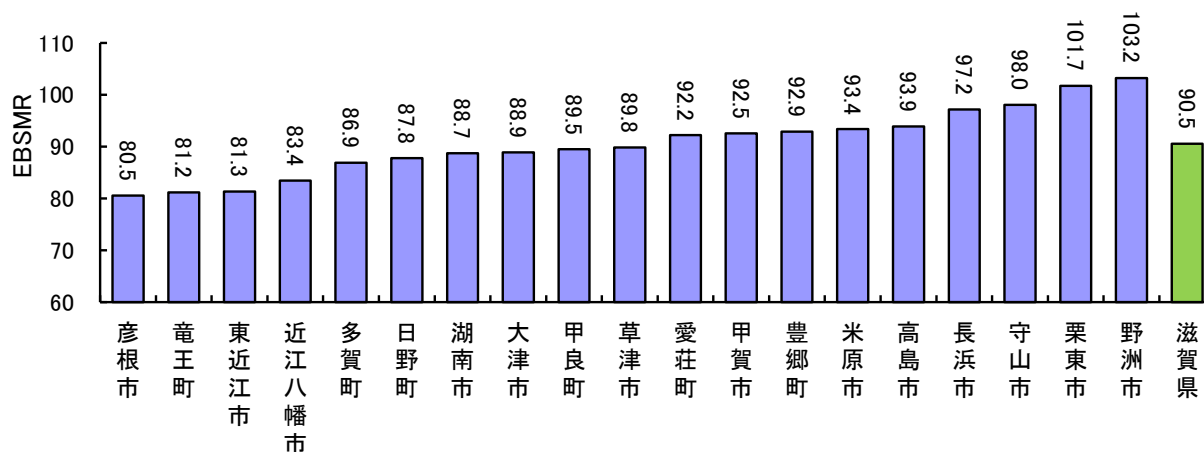


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



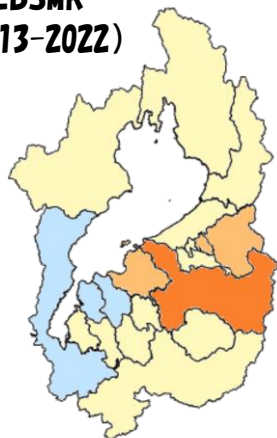
有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

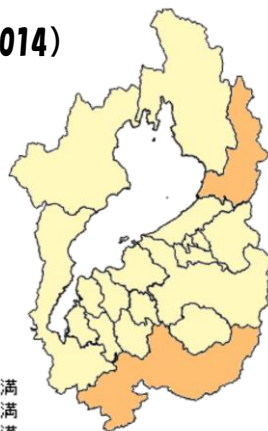


# 図1-28-1 腎不全（男性）

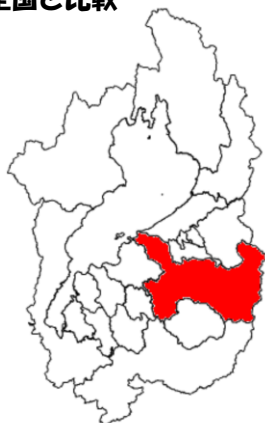
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

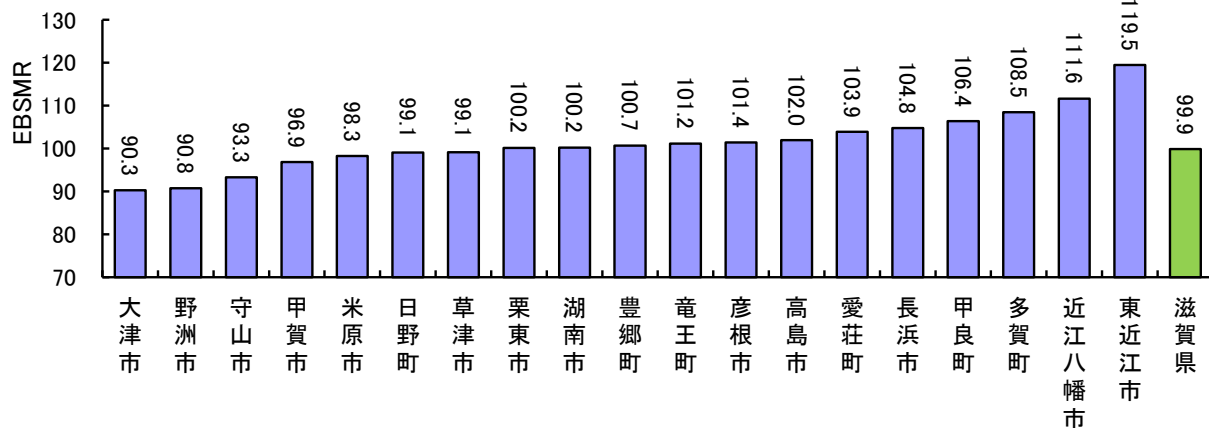


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較

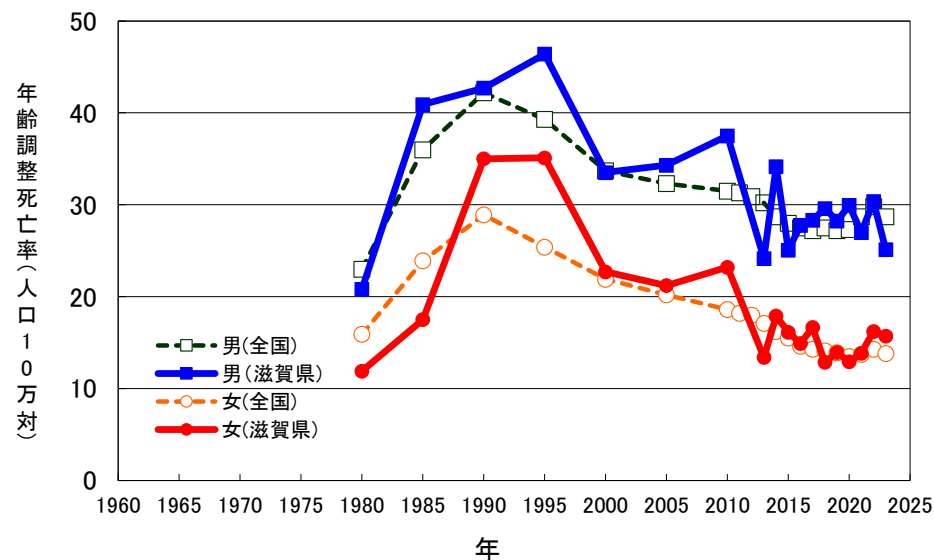


有意に高い ( $p < 0.01$ )  
有意に低い ( $p < 0.01$ )

EBSMR  
(2013-2022)

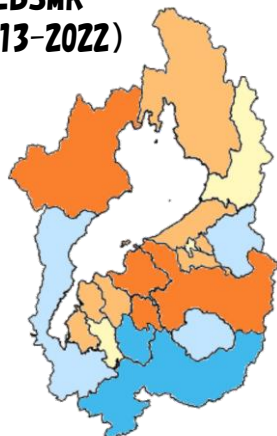


年齢調整死亡率

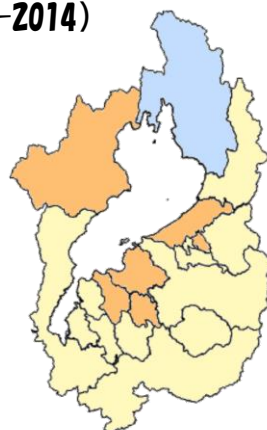


# 図1-28-2 腎不全（女性）

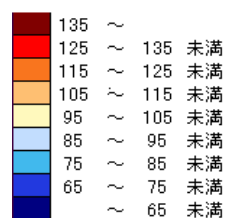
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)



腎不全の県のSMRは、男性99.9、女性104.2である。  
X<sup>2</sup>検定では、男性の東近江市が全国より有意に高い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

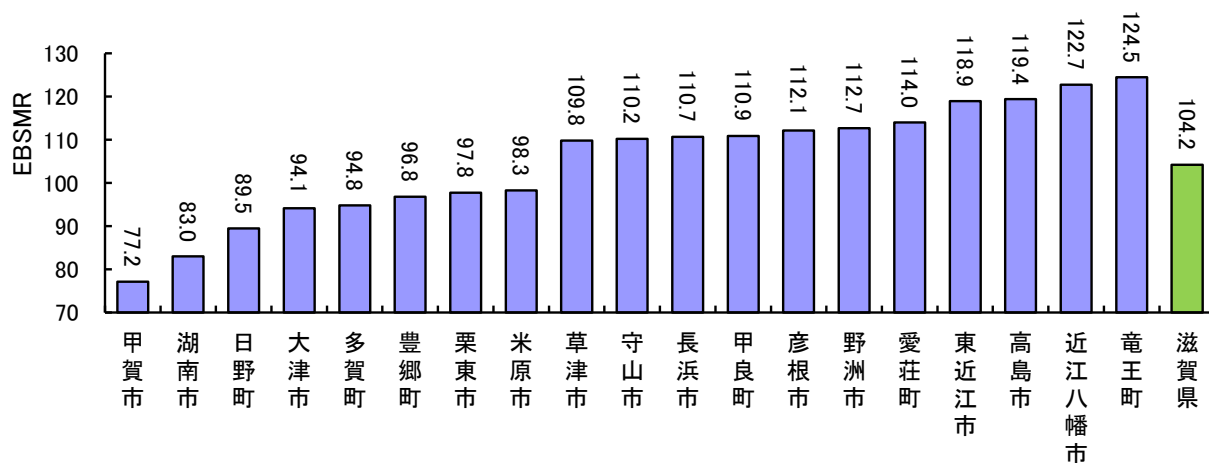


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較

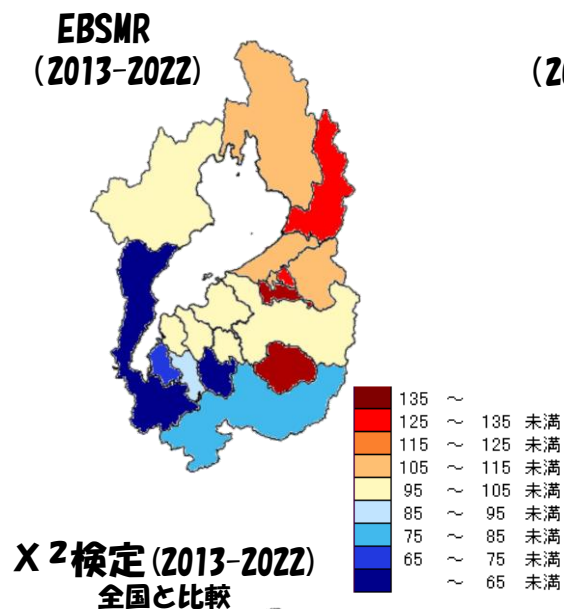


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

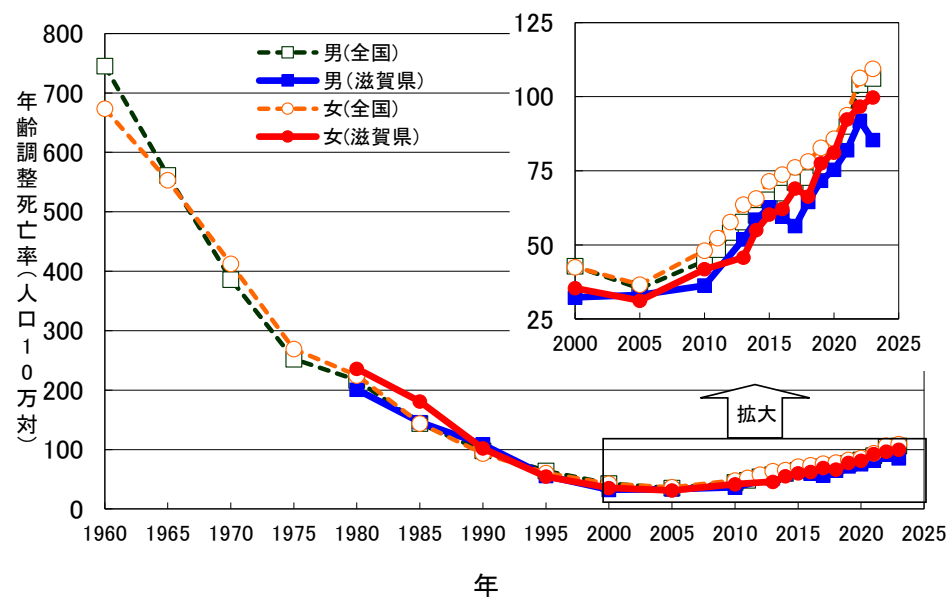
EBSMR  
(2013-2022)



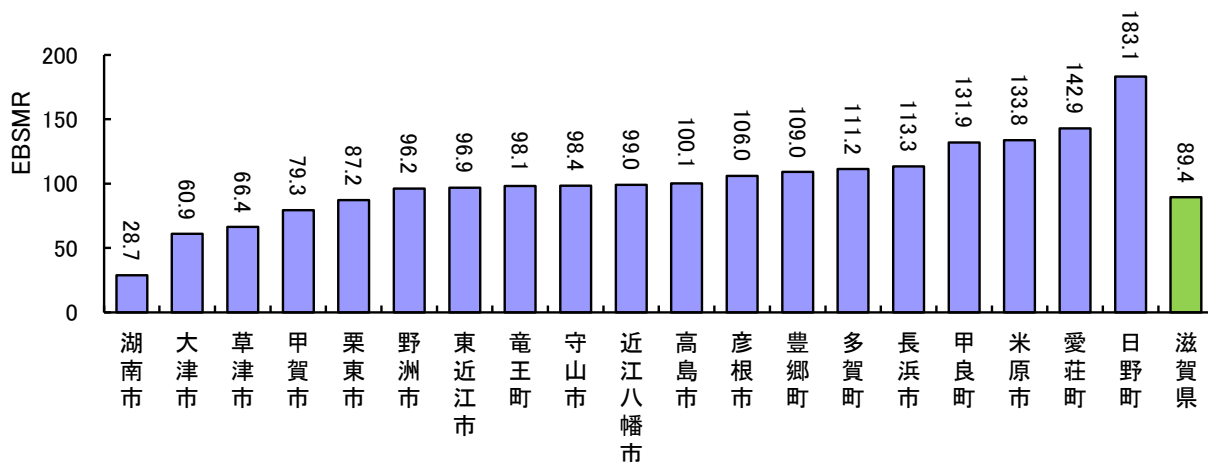
# 図1-29-1 老衰（男性）



## 年齢調整死亡率

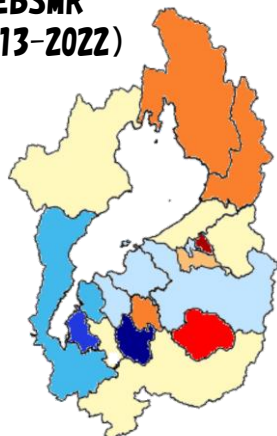


## EBSMR (2013-2022)

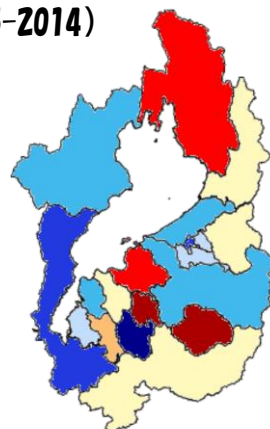


# 図1-29-2 老衰（女性）

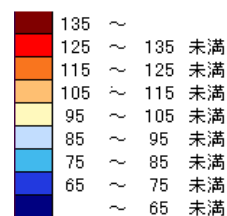
EBSMR  
(2013-2022)



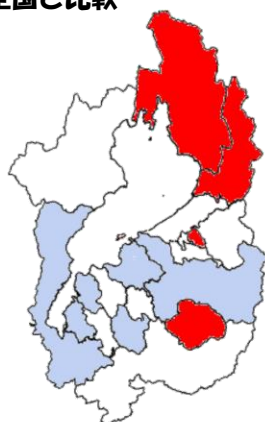
(2005-2014)



老衰の県のSMRは、男性89.4、女性91.7で、男女ともに全国より有意に低い。X<sup>2</sup>検定では男女ともに日野町、米原市が、男性の愛荘町、女性の甲良町、長浜市が有意に高い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

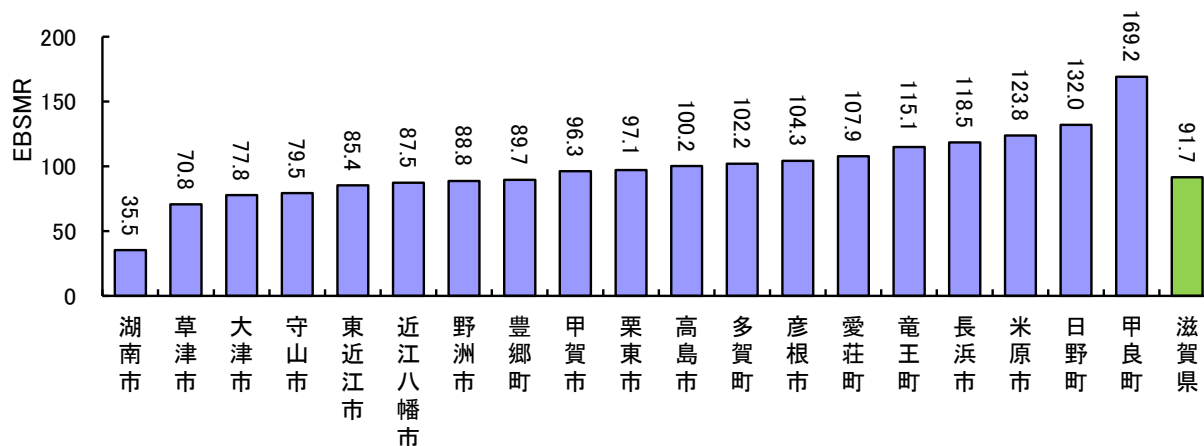


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較



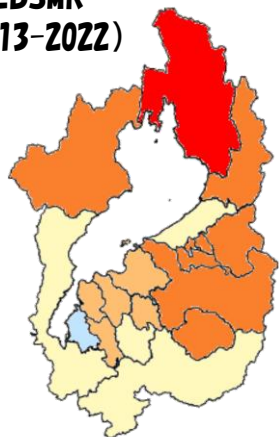
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

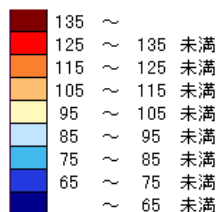
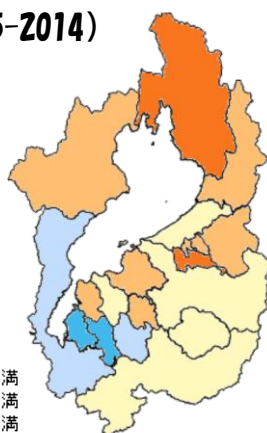


# 図1-30-1 不慮の事故（男性）

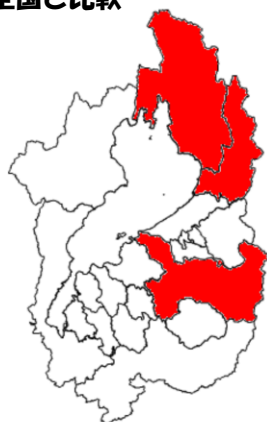
EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

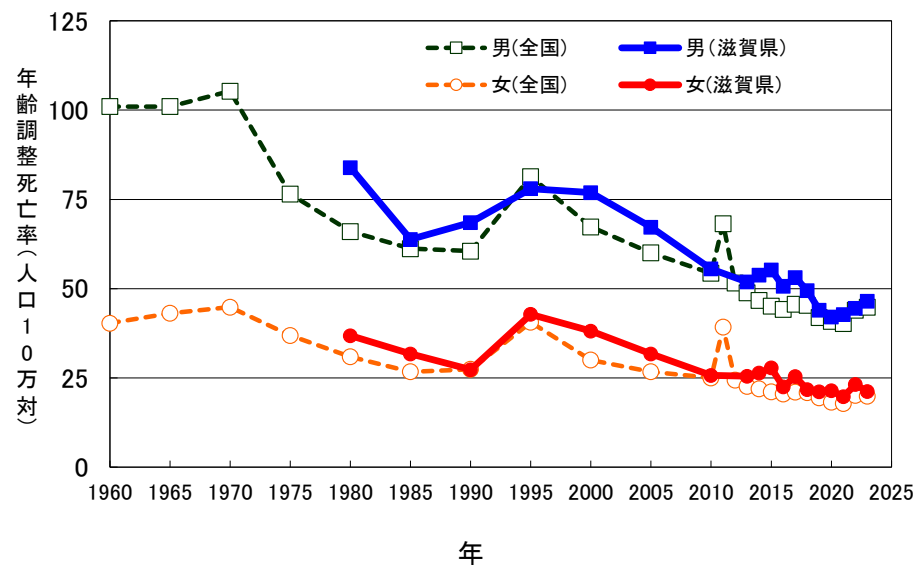


X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)  
全国と比較

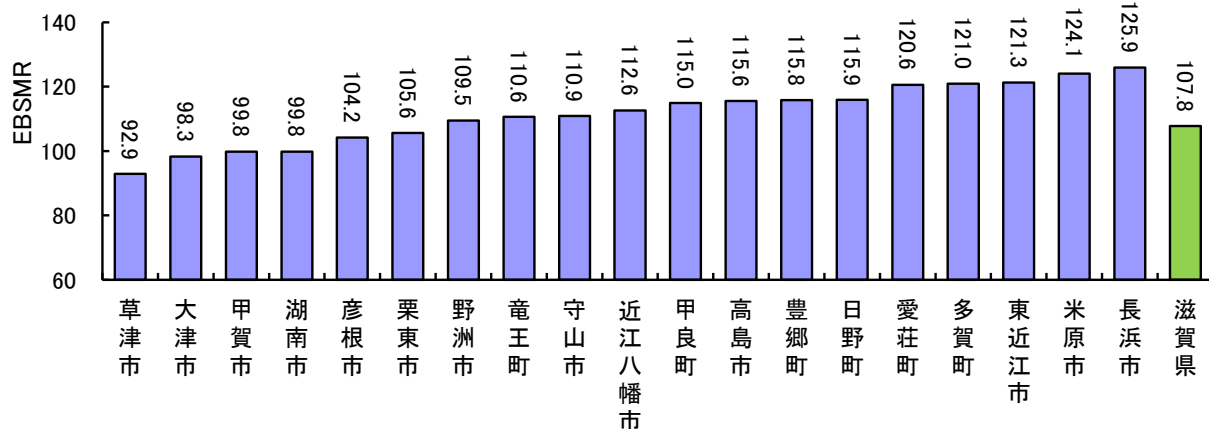


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

年齢調整死亡率



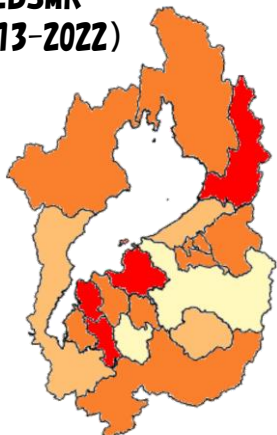
EBSMR  
(2013-2022)



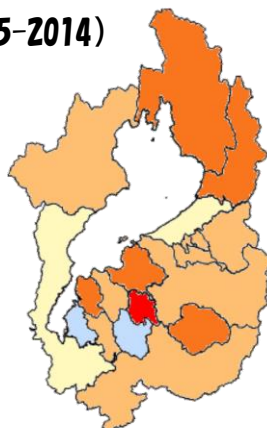


## 図1-30-2 不慮の事故（女性）

**EBSMR**  
(2013-2022)

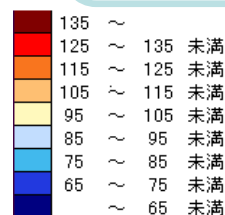


(2005-2014)

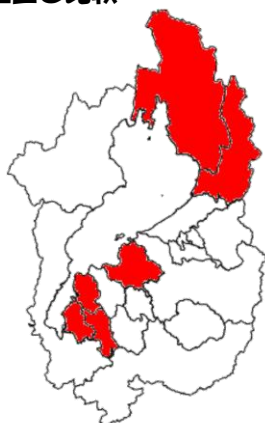


不慮の事故の県のSMRは、男性107.8、女性116.6で、男女ともに全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定では男女ともにな長浜市、米原市が、男性の東近江市、女性守山市、近江八幡市、栗東市、草津市が有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

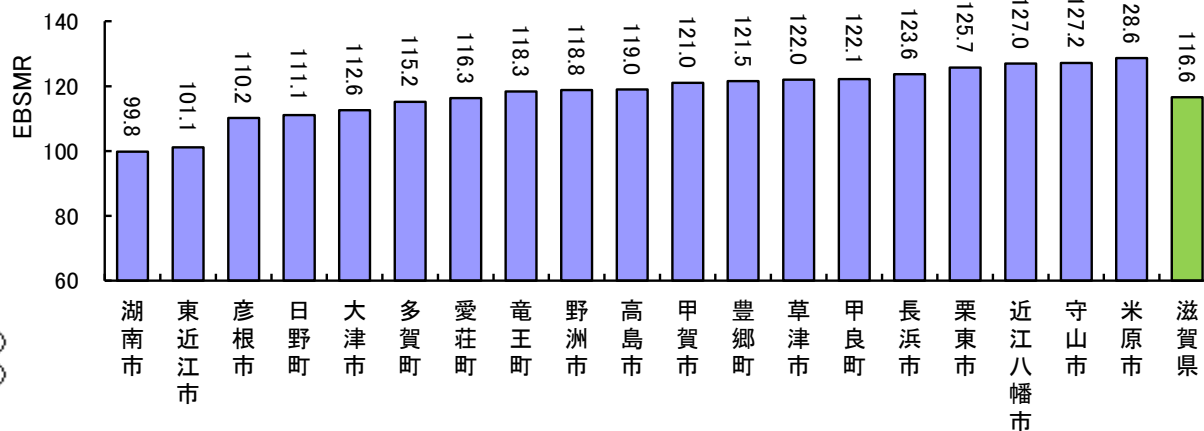


**X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)**  
全国と比較



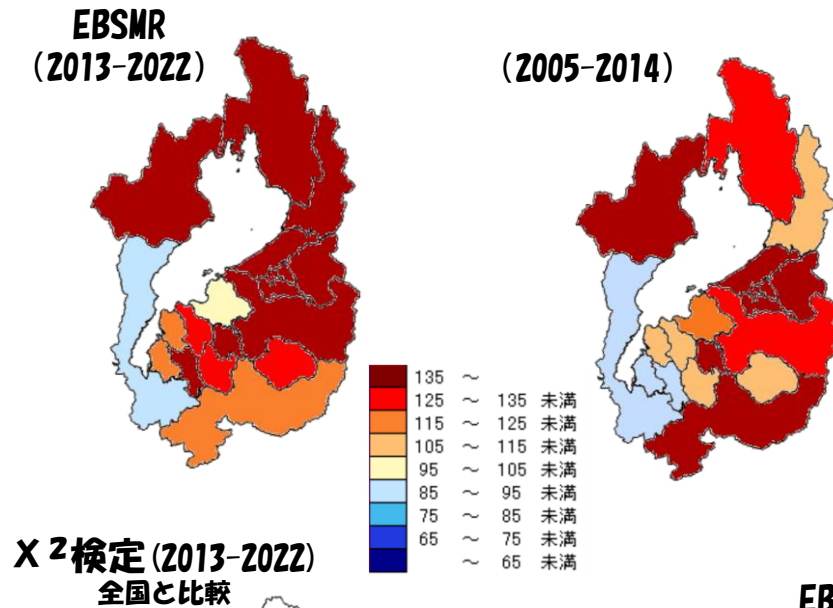
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR**  
(2013-2022)

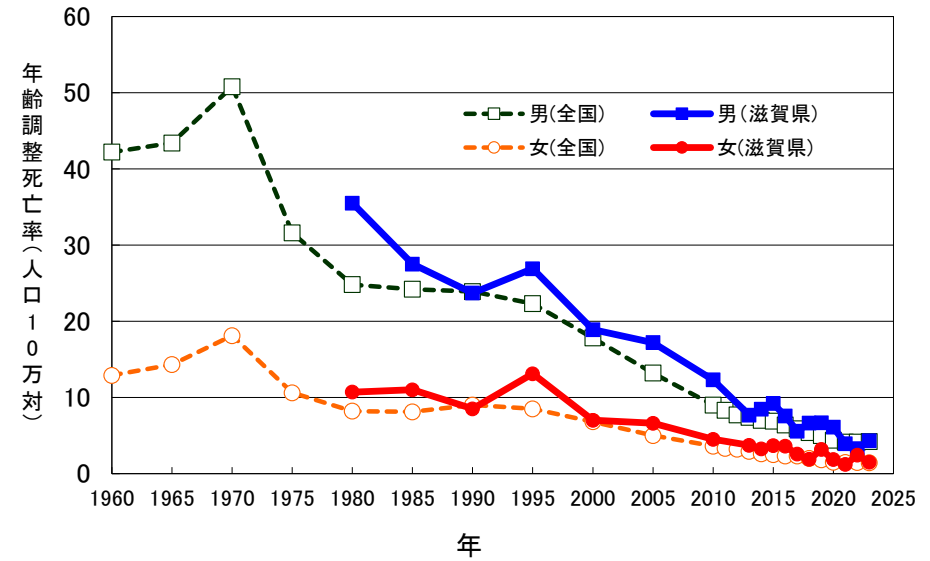


# 図1-31-1 交通事故（男性）

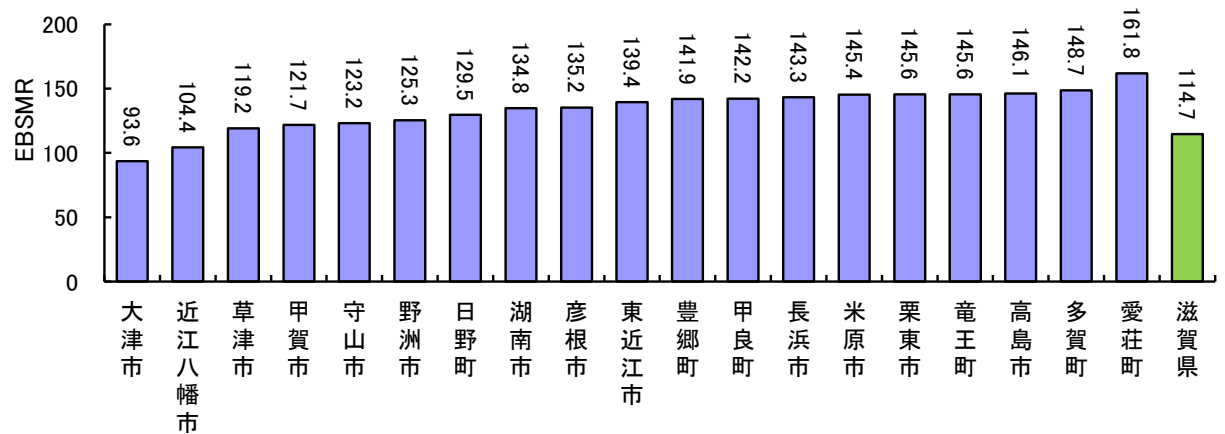
65



## 年齢調整死亡率

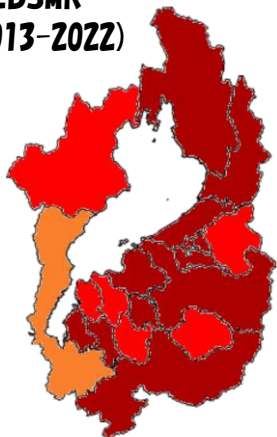


## EBSMR (2013-2022)

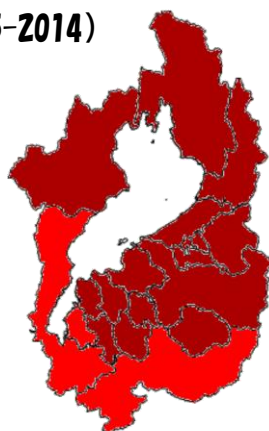


## 図1-31-2 交通事故（女性）

**EBSMR  
(2013-2022)**

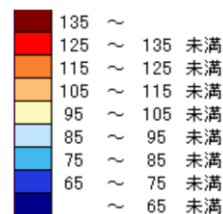


**(2005-2014)**



交通事故のSMRは、男性114.7、女性131.7で、男女とも全国より有意に高い。X<sup>2</sup>検定では、男性の愛荘町が有意に高い。

(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)

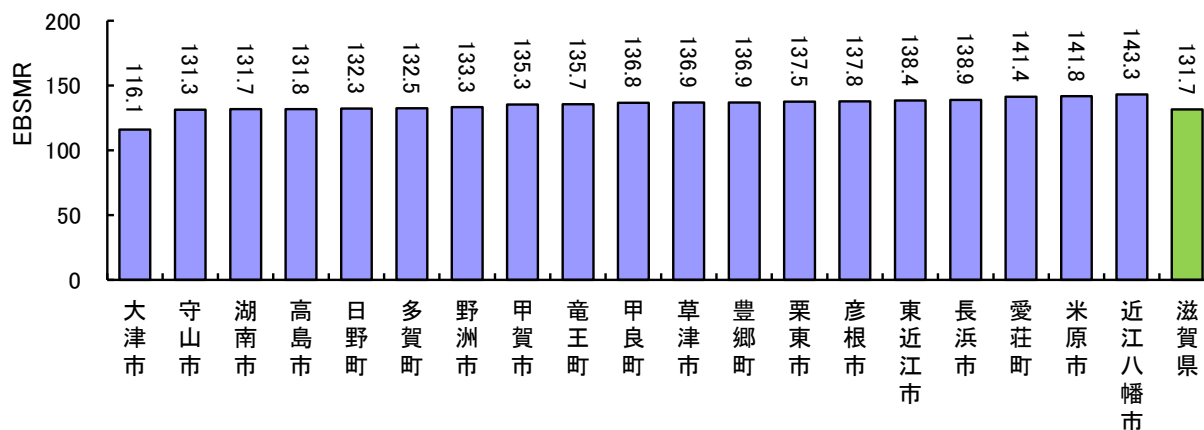


**X<sup>2</sup>検定 (2013-2022)**  
全国と比較



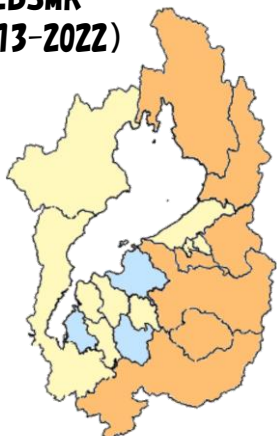
有意に高い (p < 0.01)  
有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR  
(2013-2022)**

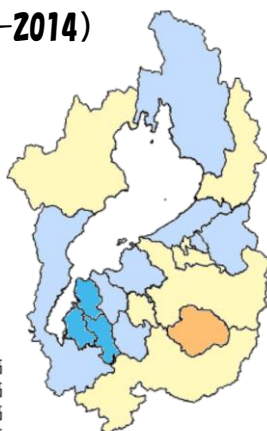


# 図1-32-1 自殺（男性）

EBSMR  
(2013-2022)



(2005-2014)

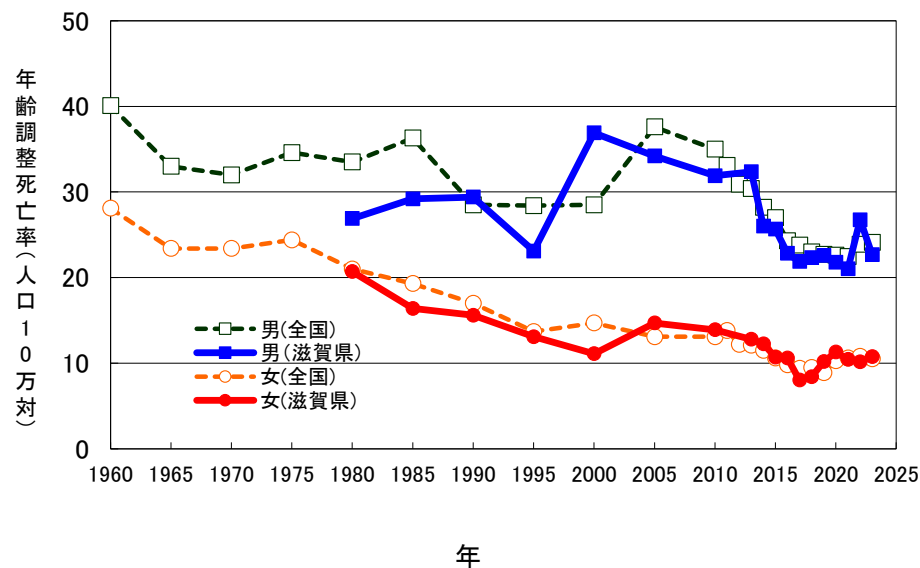


X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較

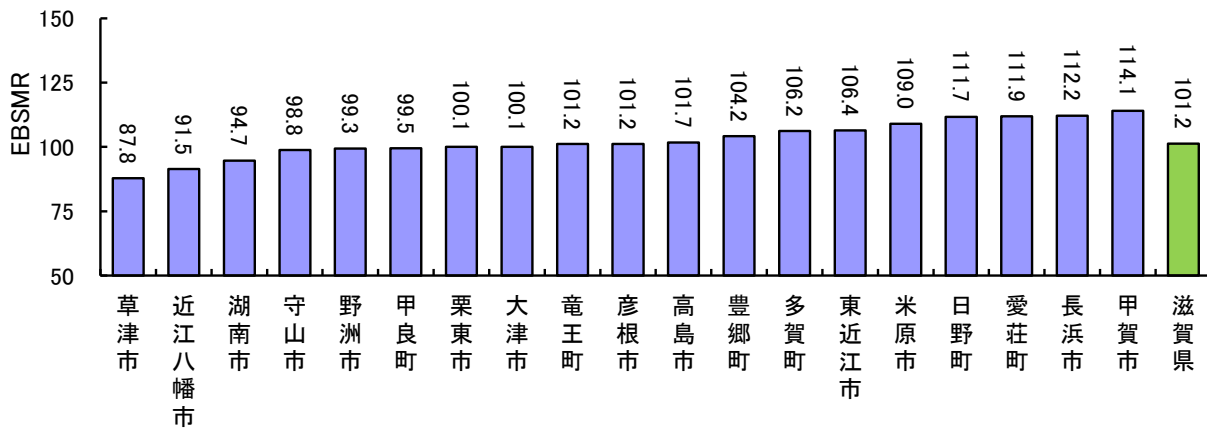


有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

年齢調整死亡率

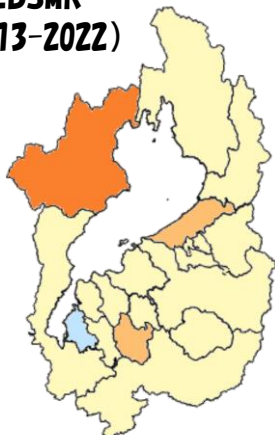


EBSMR  
(2013-2022)

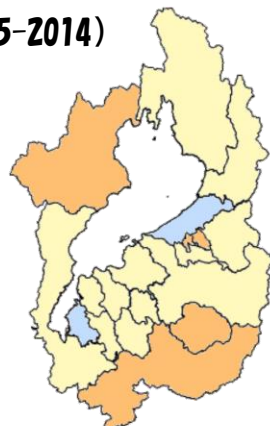


# 図1-32-2 自殺（女性）

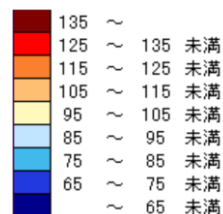
EBSMR  
(2013-2022)



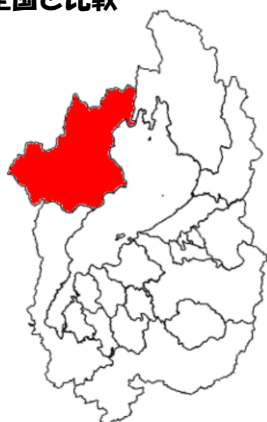
(2005-2014)



自殺の県のSMRは、男性101.2、女性100.9である。  
X<sup>2</sup>検定では女性の高島市が有意に高い。  
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



X<sup>2</sup>検定(2013-2022)  
全国と比較



有意に高い (p<0.01)  
有意に低い (p<0.01)

EBSMR  
(2013-2022)

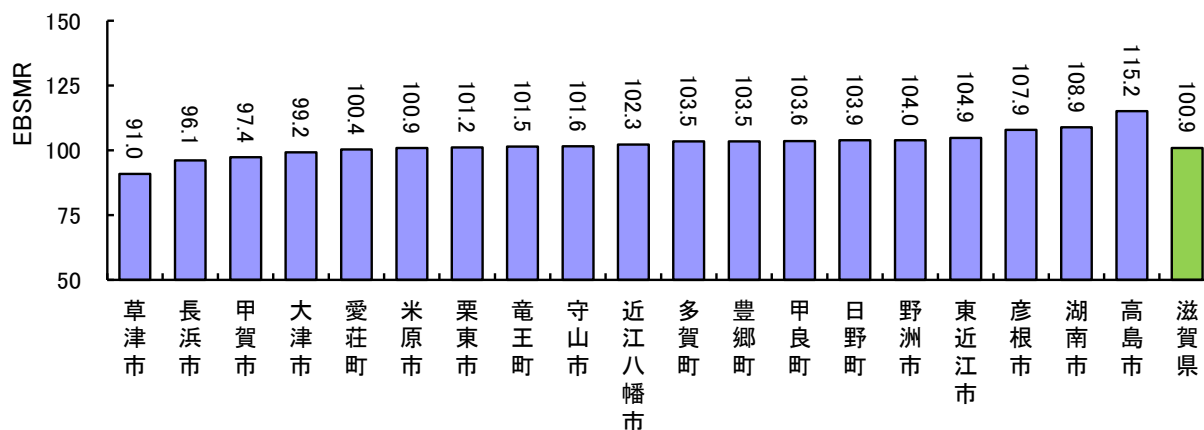
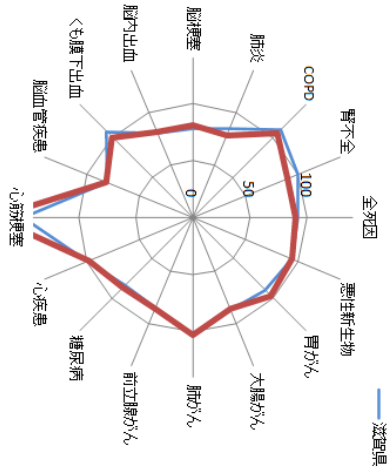
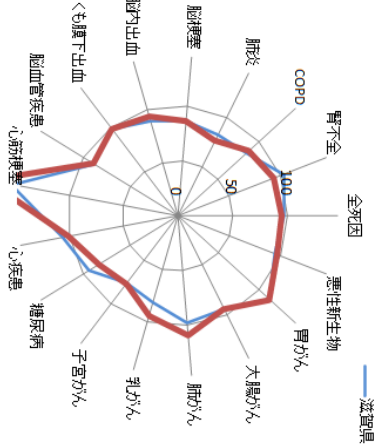


図2 レーダーチャート(2013～2022年) 市町別EBSMR

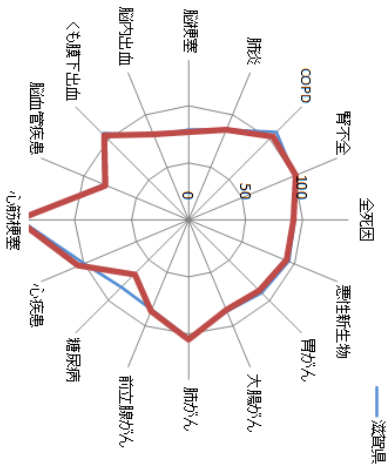
大津市  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



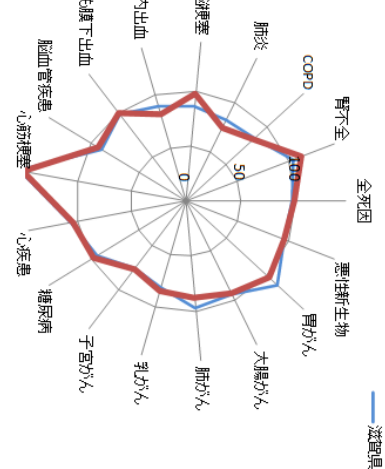
女性  
全死因 悪性新生物 胃がん 大腸がん 肺がん 前立腺がん 糖尿病 心疾患 心筋梗塞 脳血管疾患 脳内出血 脳梗塞 肺炎 COPD 腎不全



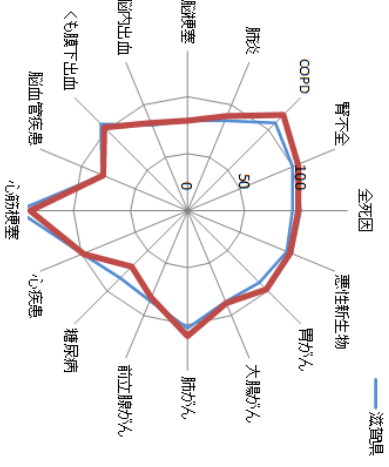
彦根市  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



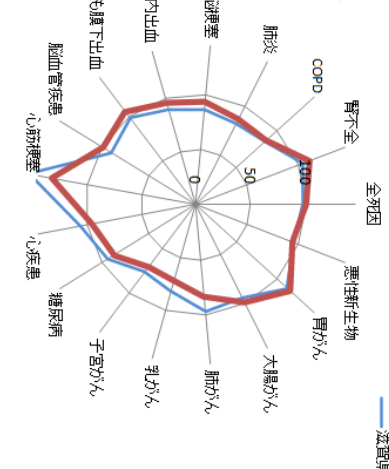
女性  
全死因 悪性新生物 胃がん 大腸がん 肺がん 前立腺がん 糖尿病 心疾患 心筋梗塞 脳血管疾患 脳内出血 脳梗塞 肺炎 COPD 腎不全



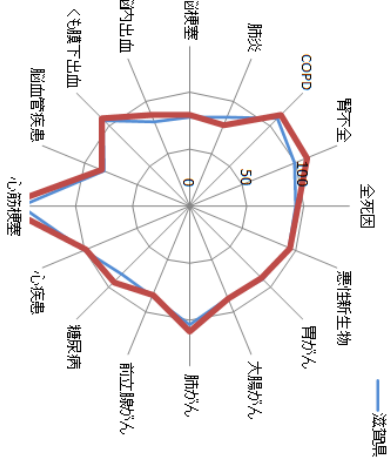
長浜市  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



女性  
全死因 悪性新生物 胃がん 大腸がん 肺がん 前立腺がん 糖尿病 心疾患 心筋梗塞 脳血管疾患 脳内出血 脳梗塞 肺炎 COPD 腎不全



近江八幡市  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



女性  
全死因 悪性新生物 胃がん 大腸がん 肺がん 前立腺がん 糖尿病 心疾患 心筋梗塞 脳血管疾患 脳内出血 脳梗塞 肺炎 COPD 腎不全

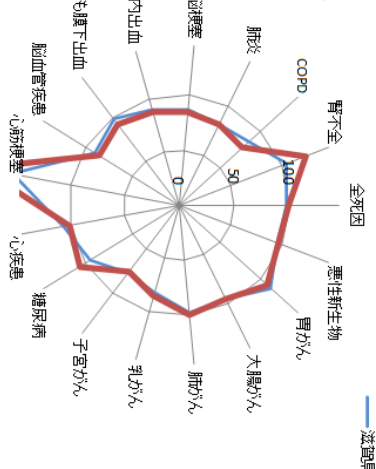
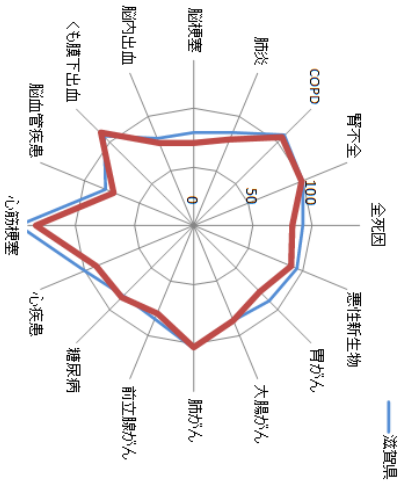
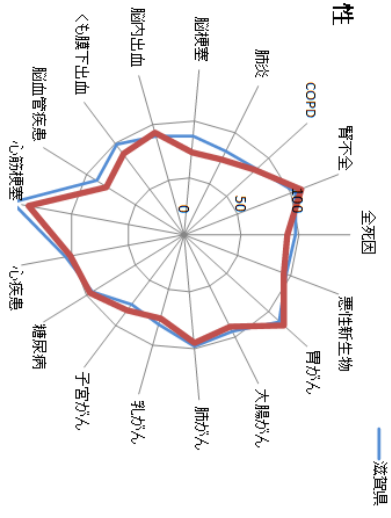


図2 レーダーチャート(2013～2022年)市町別EBSMR

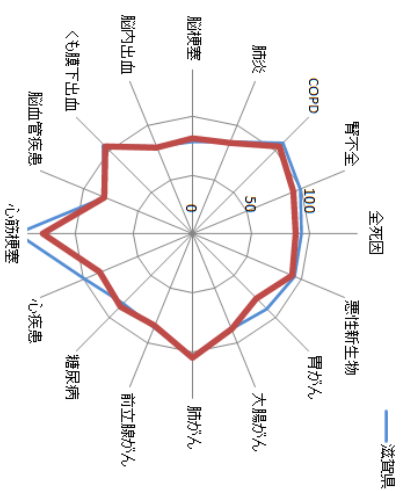
**草津市**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



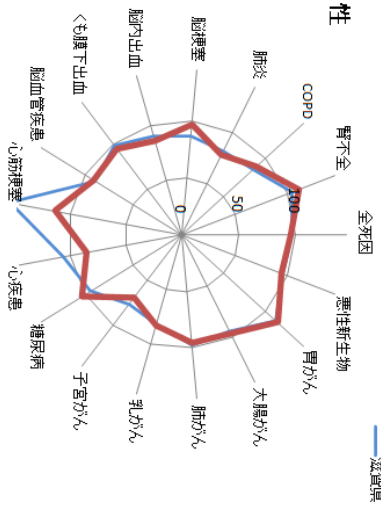
**女性**



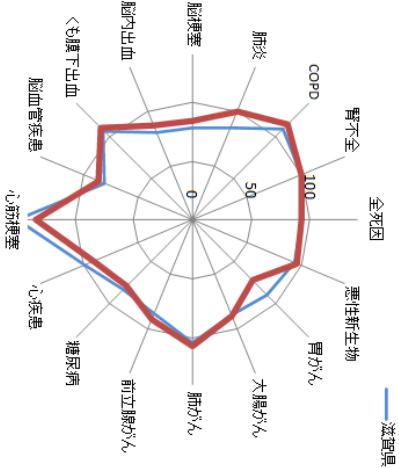
**守山市**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



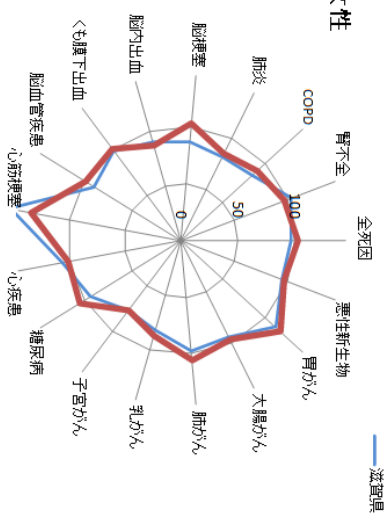
**女性**



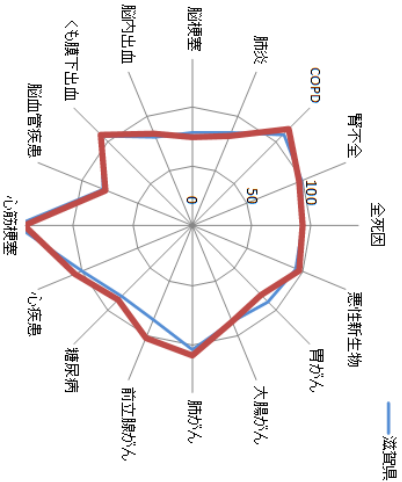
**栗東市**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



**女性**



**甲賀市**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



**女性**

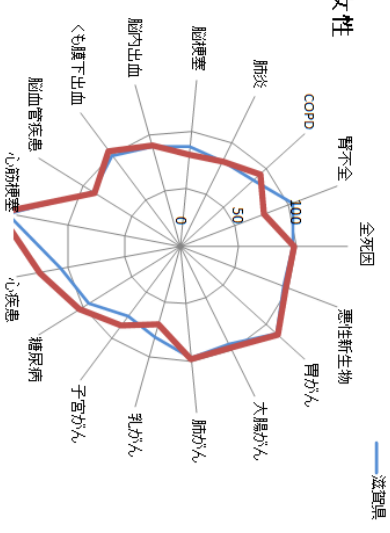
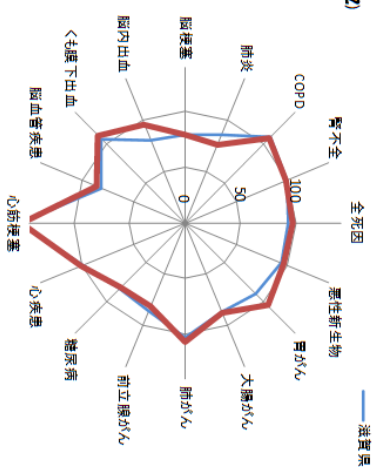




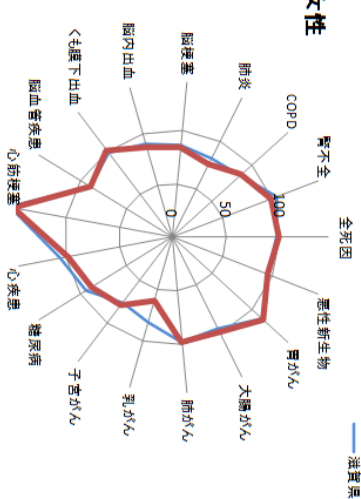


図2 レーダーチャート(2013～2022年) 市町別EBSMR

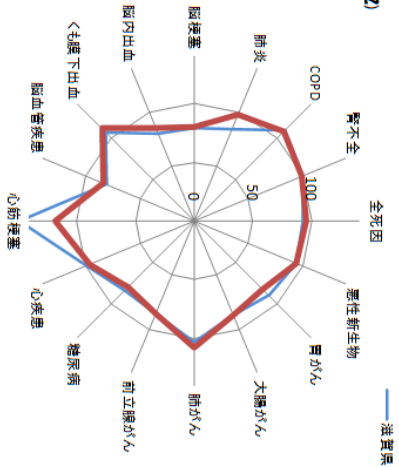
**米原市**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



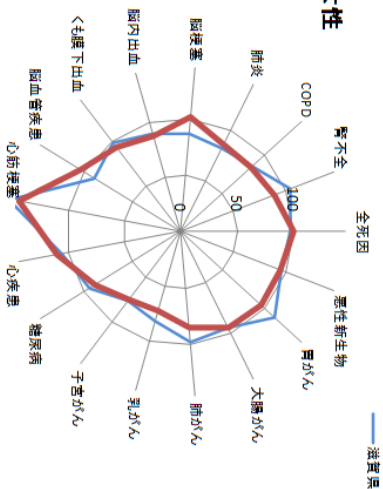
**女性**



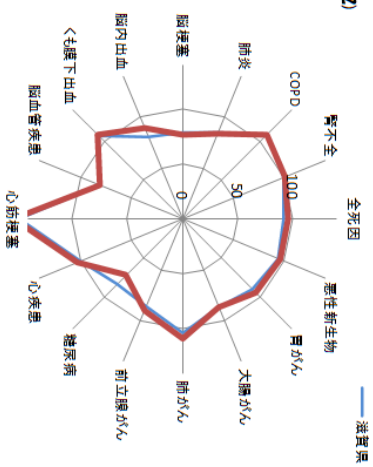
**日野町**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



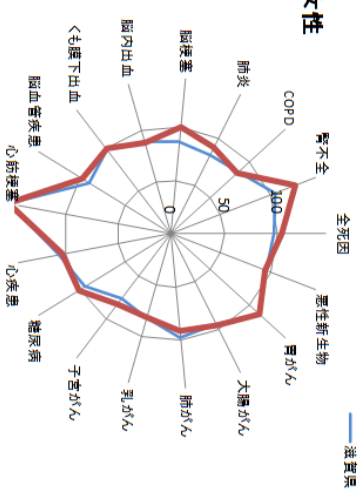
**女性**



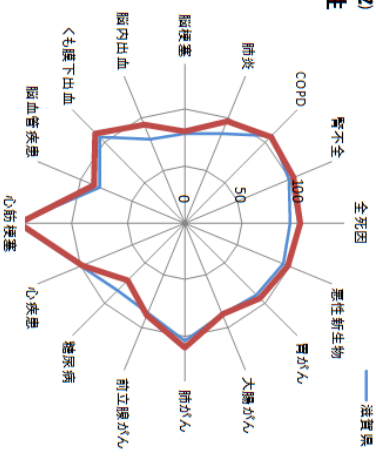
**竜王町**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



**女性**



**愛荘町**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



**女性**

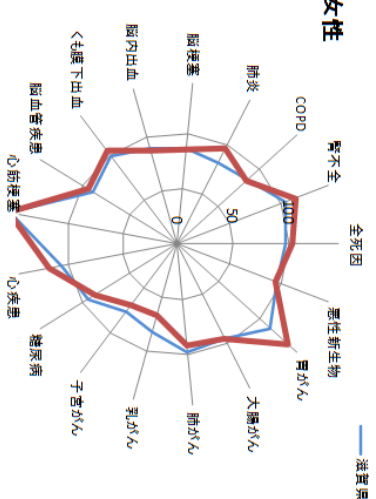
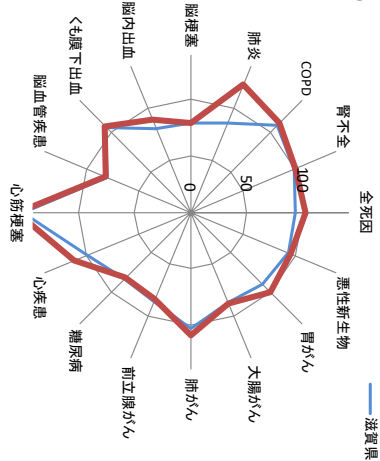
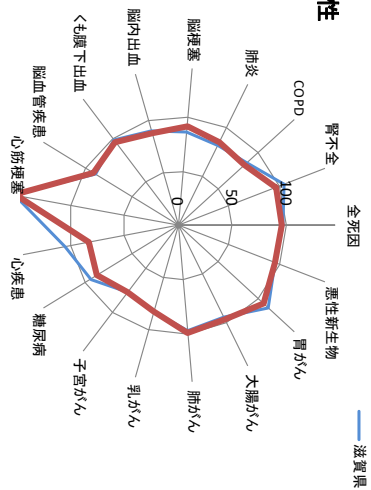


図2 レーダーチャート(2013～2022年) 市町別EBSMR

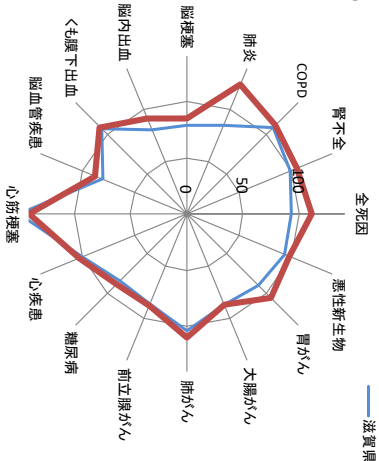
**豊郷町**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



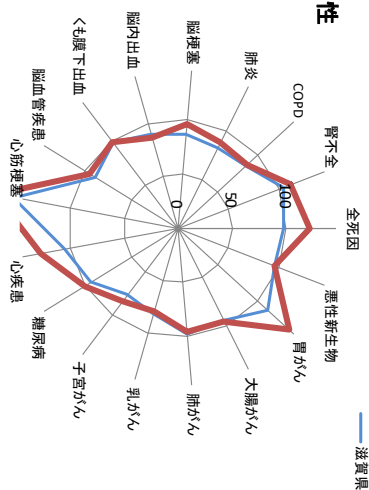
**女性**



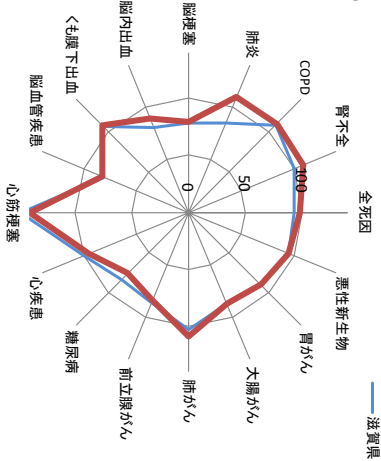
**甲良町**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



**女性**



**多賀町**  
EBSMR  
(2013-2022)  
男性



**女性**

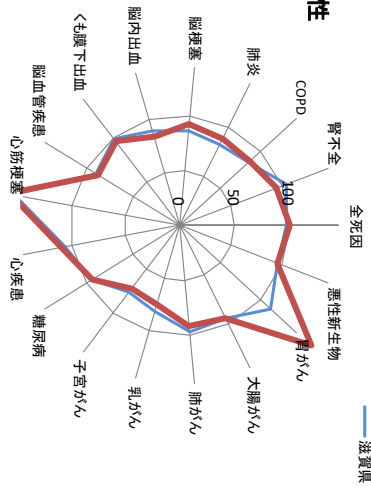


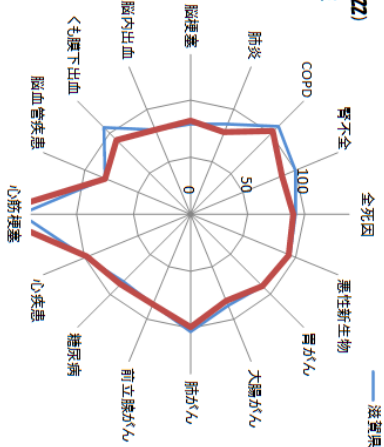
図3 レーダーチャート(2013～2022年) 保健所別 SMR

天津市保健所

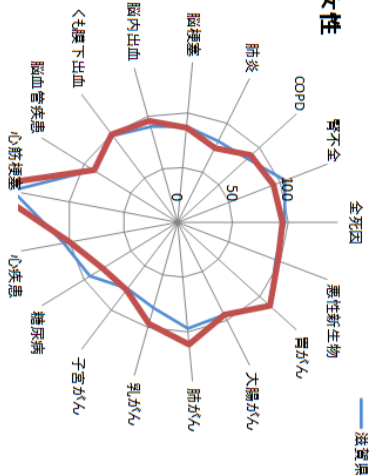
SMR

(2013-2022)

男性



女性

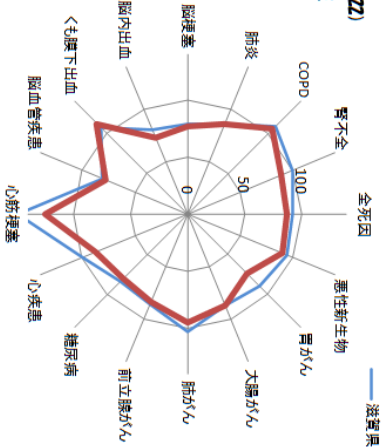


草津保健所

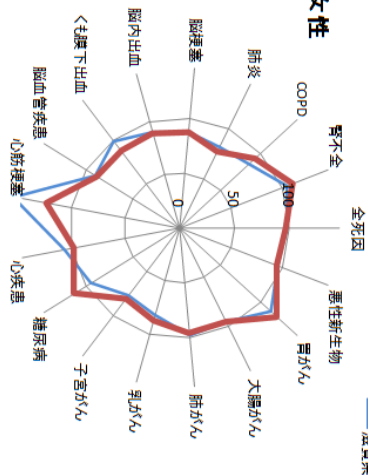
SMR

(2013-2022)

男性



女性

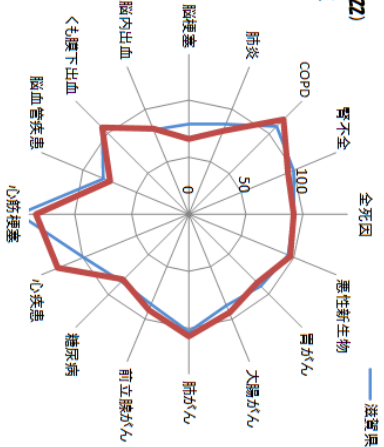


甲賀保健所

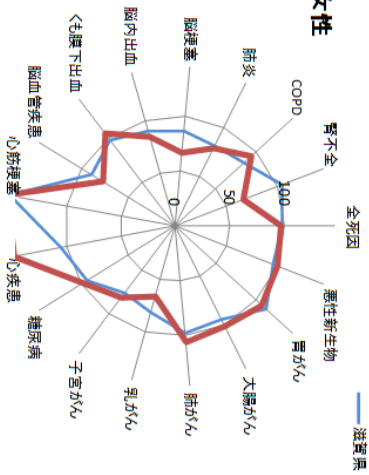
SMR

(2013-2022)

男性



女性

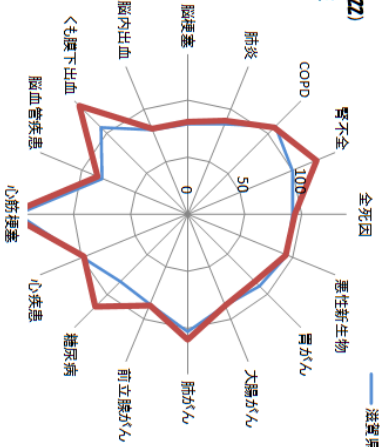


東近江保健所

SMR

(2013-2022)

男性



女性

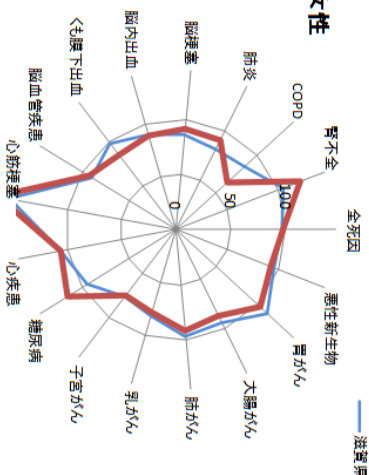
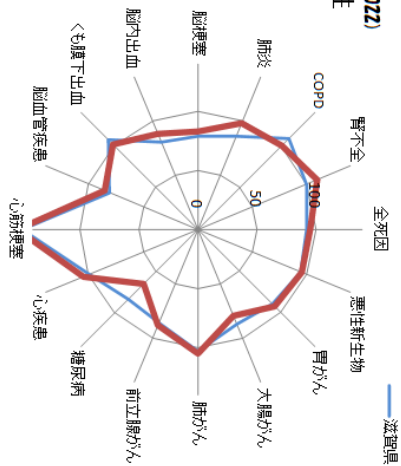


図3 レーダーチャート(2013～2022年) 保健所別 SMR

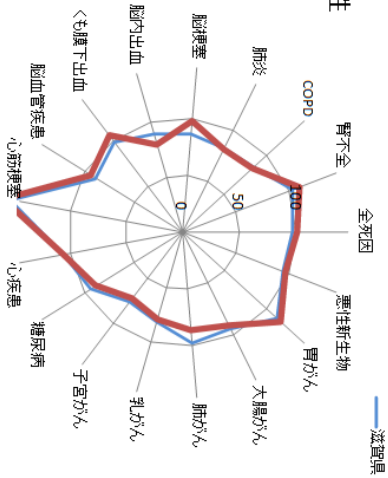
彦根保健所

SMR  
(2013-2022)

男性



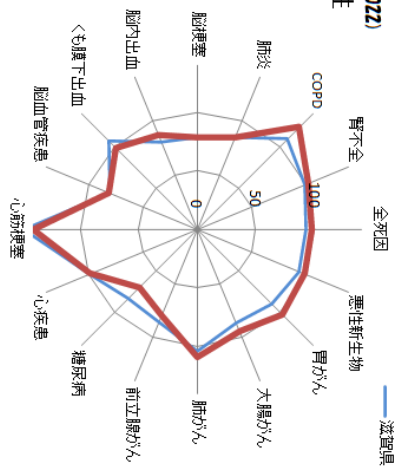
女性



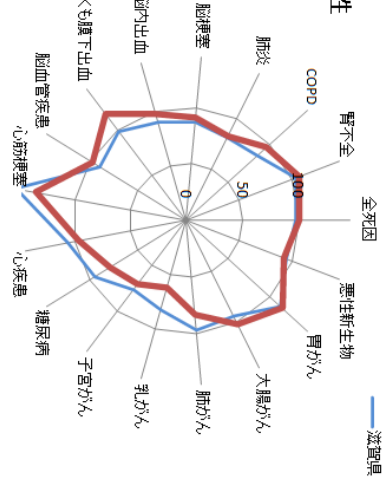
長浜保健所

SMR  
(2013-2022)

男性



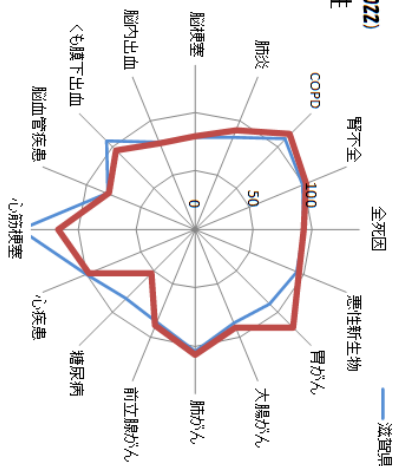
女性



高島保健所

SMR  
(2013-2022)

男性



女性

